スペック シート

Cisco UCS C245 M6 SFF ラック サーバ

このマニュアルの印刷版は単なるコピーであり、必ずしも最新版ではありません。最新のリリース バージョンについては、次のリンクを参照してください。

https://www.cisco.com/c/en/us/products/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/datasheet-listing.html

CISCO SYSTEMS
170 WEST TASMAN DR.
SAN JOSE, CA, 95134
WWW.CISCO.COM/JP

出版履歴

改訂 A.53　2023 年 4 月 26 日

目次

概要 5
詳細図 7
シャーシ正面図 7
シャーシの背面図 8
サーバ本体の標準機能と特長 10
サーバの構成 13
ステップ　1 サーバ SKU を確認する 14
ステップ　2 ライザーカードを選択する（必須） 15
ステップ　3 CPU を選択する 16
ステップ　4 メモリを選択する 19
ステップ　5 ドライブ コントローラの選択 24
Cisco M6 12G SAS RAID コントローラ 24
Cisco 12G SAS HBA 24
RAID ボリュームと RAID グループ 24
ステップ　6 ドライブを選択する 27
ステップ　7 オプション カードを選択する 31
ステップ　8 オプションの PCIe オプションカードアクセサリを選択する 34
ステップ　9 GPU カードを選択する（オプション） 37
ステップ　10 電源ユニットを注文する 40
ステップ　11 入力電源コードを選択する 41
ステップ　12 工具不要レール キットとオプションのリバーシブルなケーブル マネジメント アームを選択する 45
ステップ　13 管理設定を選択する（オプション） 46
ステップ　14 セキュリティ デバイスを選択する（オプション） 47
ステップ　15 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する（オプション） 48
ステップ　16 M.2 SATA SSD を選択する（オプション） 49
ステップ　17 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択する 51
ステップ　18 オペレーティング システム メディア キットを選択する 55
ステップ　19 サービスおよびサポート レベルを選択する 56
Unified Computing Warranty（契約なし） 56
Cisco UCS 向け Smart Net Total Care (SNTC) 56
Cisco UCS オンサイト トラブルシューティング サービス向け Smart Net Total Care（SNTC） 58
UCS 向け ソリューション サポート（SSPT） 59
サービス プロバイダー向けソリューション サポート 60
Smart Net Total Care for UCS Hardware Only Service 60
UCS のパートナー向け サポート サービス 61
UCS ハードウェア専用の PSS 62
ディストリビュータ サポート　サービス（DSS） 63
Unified Computing Combined Support サービス 64
UCS Drive Retention サービス 65
UCS のローカル言語テクニカル サポート 65
参考資料 66
シャーシ 66
マザーボード上のライザー コネクタの位置 68
ライザー カードの設定とオプション 70
ライザー 1A 70
ライザー 1B 71
ライザー 2A 72

ライザー 3A. 73
ライザー 3B. 74
ライザー 3C. 75
AMD ROM および MILAN CPU のメモリ サポート. 76
ブロック図 77
シリアル ポートの詳細 78
KVM ケーブル 78
スペア部品 79
CPU およびヒートシンクの交換. 94
メモリのアップグレードまたは交換 95
販売終了（EOL）製品 97
技術仕様 98
寸法と重量 98
電力仕様 100
環境仕様 104
拡張動作温度におけるハードウェア構成の制限 105
コンプライアンス要件 106

目次

概要

UCS C245 M6 SFF サーバは、シスコのユニファイドコンピューティングシステムポートフォリオの機能を 2U フォームファクタで拡張します。AMDCPU、CPU あたり 16 DIMM スロット（3200 MHz DDR4 DIMM 用）、個別の DIMM 容量ポイント（最大 256 GB）を追加します。2 CPU での最大メモリ容量は 8 TB（32 x 256 GB DDR4 DIMM）。C245 M6 SFF サーバには次のものがあります。

- 最大24台の前面SFF SAS / SATA HDDまたはSSD(オプションで最大4台のドライブをNVMeにすることができます)
- I/O 中心型オプションは、3 つの背面ライザーを使用して最大 8 個の PCie スロットを提供します。
- ストレージ中心のオプションでは、合計4つのNVMe SFFドライブと3つのPCIeスロットを備えた3つの背面ライザーが提供されます。

サーバには次の内部スロットがあります。

- SAS / SATAドライブを制御するための4 GBキャッシュバックアップを備えた1台のCisco 12G SAS RAID コントローラ、または
- SAS/SATA ドライブを制御するための Cisco 12G SAS HBA

注：PCIe ドライブは CPU から直接制御されます。

UCS C245 M6 サーバには、単一の 1 GbE 管理ポートがあります。モジュール型 LAN On Motherboard（mLOM）/OCP 3.0 モジュールは、最大 2 つの 100 GbE ポートを提供します。シャーシ前面のコネクタは KVM 機能を提供します。

Cisco UCS C245 M6 サーバはスタンドアロンまたは Cisco Unified Computing System の一部として使用できます。これは、単独の統合アーキテクチャにコンピューティング、ネットワーキング、管理、仮想化、ストレージアクセスを統合することで、ベア メタルと仮想環境の両方でエンドツーエンドのサーバ可視性、管理、およびコントロールを可能にします。

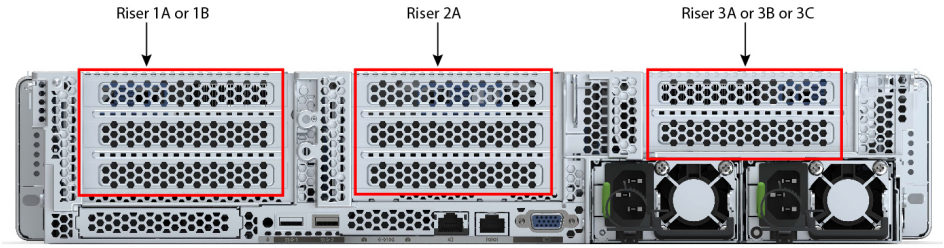
UCS C245 M6 サーバの前面図と背面図を参照してください。*図 1、(6 ページ)*

図 1　Cisco UCS C245 M6 SFF ラック サーバ

24 台のフロントドライブは SAS / SATA と NVMe の組み合わせ（最大 4 台の NVMe ドライブ）で、オプションで 4 台の NVMe 背面ドライブ

正面図

背面図 (すべてのスロットが未実装 - 詳細は *図 3、(8 ページ)* を参照)

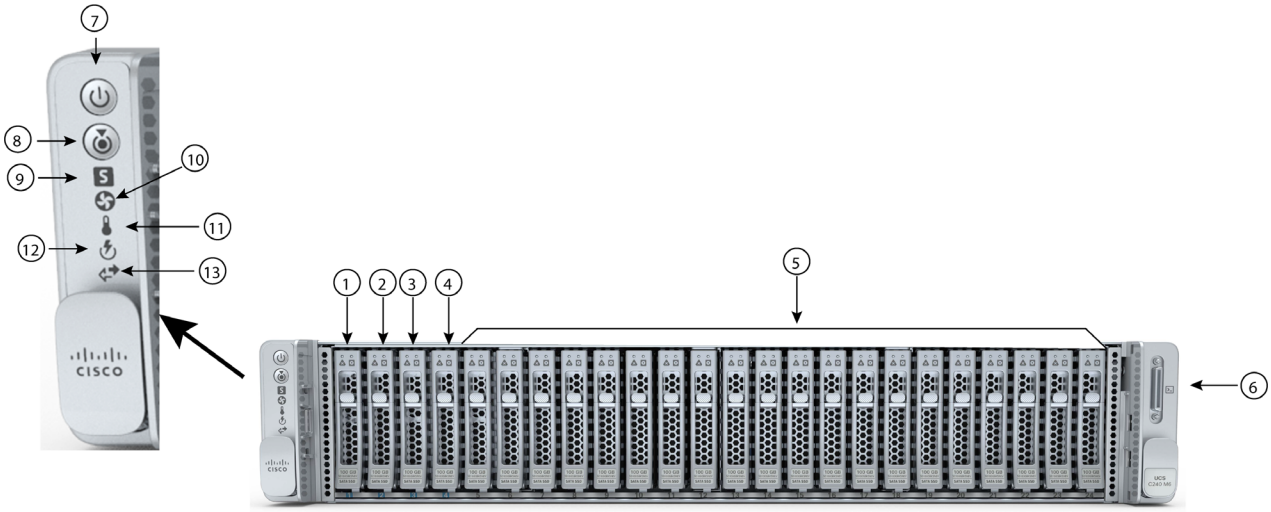


詳細図

シャーシ正面図

に、24 台の前面ドライブで構成された C245 M6 SFF ラックサーバの前面図を示します。*図 2* ドライブは、SAS/SATA と NVMe の混在 (最大 4 つの NVMe ドライブ)、およびオプションで最大 4 つの NVMe 背面ドライブにすることができます。

図 2　　シャーシの前面図（UCSC-C245-M6SX）



1 ~ 4	ドライブベイ 1 ~ 4 は SAS/SATA ハードドライブおよびソリッドステートドライブ (SSD) と NVMe PCIe ドライブ[1]，をサポートします[2]。	**9**	システム ステータス LED
5	ドライブ ベイ 5 ~ 24 は SAS/SATA ハード ドライブおよびソリッド ステート ドライブ (SSD) のみをサポートします。	**10**	ファン ステータス LED
6	KVM コネクタ (USB 2.0 X 2、VGA X 1、シリアル コネクタ X 1 を装備した KVM ケーブルで使用)	**11**	温度ステータス LED
7	電源ボタン / 電源ステータス LED	**12**	電源装置ステータス LED
8	ユニット識別ボタン /LED	**13**	ネットワーク リンク アクティビティ LED

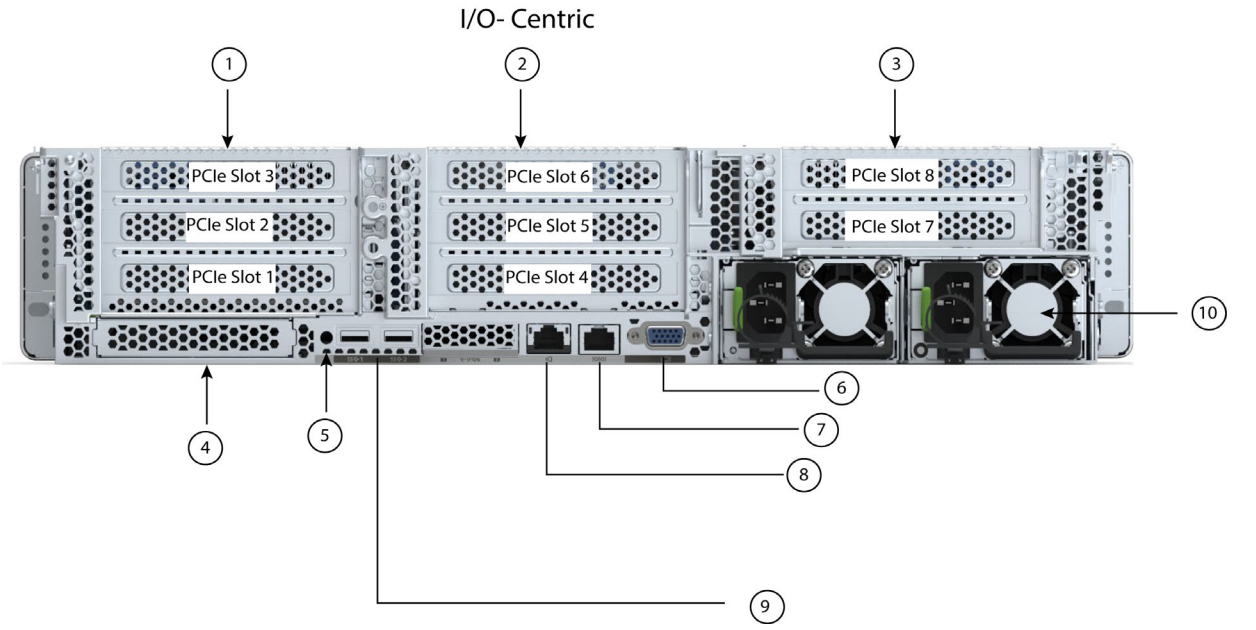
注：

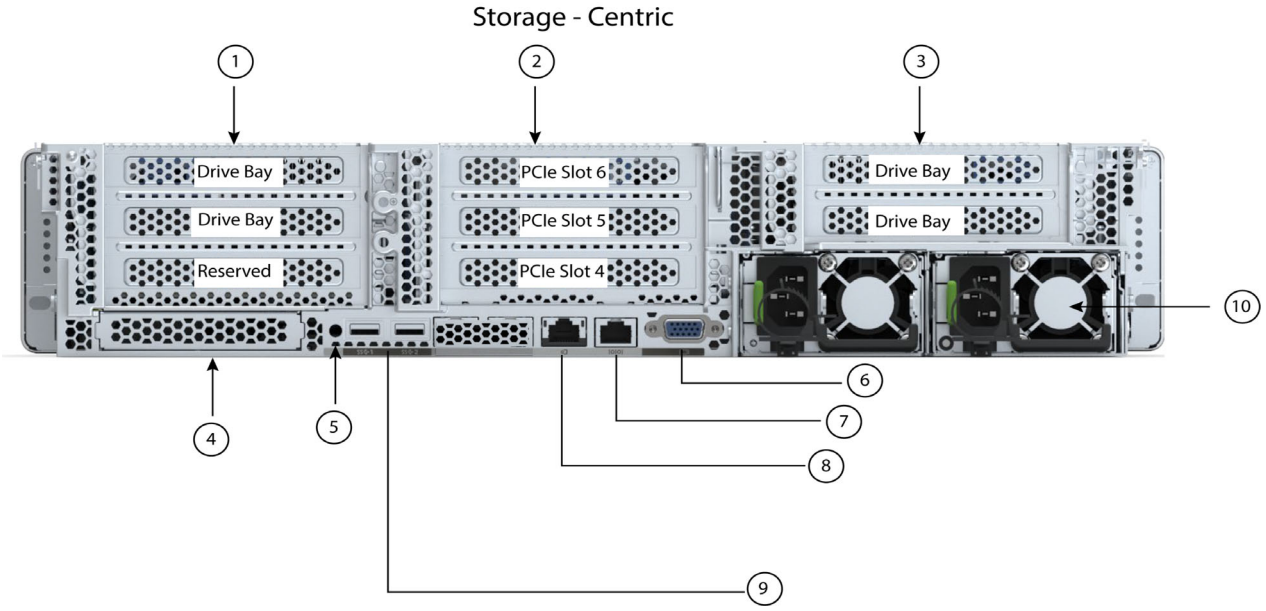
1. 前面 NVMe ドライブを選択した場合は、2 つの CPU も選択する必要があります。
2. ドライブ ベイ 1 ~ 4 で組み合わせて使用できます。たとえば、スロット 1 と 2 は NVMe ドライブ を、スロット 3 と 4 は SAS / SATA HDD または SSD をそれぞれ保持できます。

シャーシの背面図

図 3 に、背面パネルの外部機能を示します。

図 3　　シャーシの背面図（UCSC-C245-M6SX）





1	次の 2 つのライザー 1 オプションがあります。 ライザー 1A（I/O 中心、CPU1 制御） 次の 3 個の PCIe スロットをサポートします。 ■ スロット 1 = フルハイト、3/4 レングス、x8、NCSI ■ スロット 2 = フルハイト、フルレングス、x16、NCSI ■ スロット 3 = フルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし ライザー 1B（ストレージ中心型、CPU1 制御） ■ 2 台の SFF NVMe ドライブをサポート • ドライブ ベイ 102（下部ベイ）、x4 • ドライブ ベイ 101（上部ベイ）、x4 機械的な詳細については、*ライザー カードの設定とオプション（70 ページ）*を参照してください。	6	VGA 表示ポート (DB15 コネクタ)
2	ライザー 2A（常に I/O 中心、CPU2 制御） 次の 3 個の PCIe スロットをサポートします。 ■ スロット 4 = フルハイト、3/4 レングス、x8、NCSI ■ スロット 5 = フルハイト、フルレングス、x16、NCSI ■ スロット 6 = フルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし	7	COM ポート（RJ45 コネクタ）
3	ライザー 3 には 3 つのオプションがあります。 ライザー 3A（I/O 中心、CPU2 制御） ■ 次の 2 個の PCIe スロットをサポートします。 • スロット 7 = フルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし • スロット 8 = フルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし ライザー 3B (ストレージ中心、CPU2 で制御) ■ 2 台の SFF NVMe ドライブをサポート • ドライブ ベイ 104（下部ベイ）、x4 • ドライブ ベイ 103（上部ベイ）、x4 ライザー 3C ■ 1 個のフルハイト、フルレングス、ダブル幅 GPU (PCIe スロット 7 のみ)、x16 ■ スロット 8 はダブル幅 GPU でブロックされています 詳細については、*ライザー カードの設定とオプション（70 ページ）*を参照してください。	8	1 GbE 専用イーサネット管理ポート
4	モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）/OCP 3.0 カードスロット（x16）	9	USB 3.0 ポート（2 個）
5	システム ID プッシュボタン /LED	10	電源装置（2 台）

注：特定のライザー スロットの GPU サポートについては、*表 4（15 ページ）*を参照してください。

サーバ本体の標準機能と特長

表 1 にサーバ本体の機能と特徴を示します。サーバの構成方法（プロセッサ数、ディスク ドライブ、メモリ容量など）については、*サーバの構成（13 ページ）* を参照してください。

表 1　機能および特長

機能 / 特徴	説明
シャーシ	2 ラック ユニット（2RU）シャーシ
CPU	1 基または 2 基の AMD、Milan または Rome プロセッサ
メモリ	レジスタード DIMM（RDIMM）または低負荷 DIMM（LRDIMM）用の 32 スロット
マルチビット エラー保護	このサーバはマルチビット エラー保護をサポートします。
ビデオ	Cisco Integrated Management Controller（CIMC）は、Matrox G200e ビデオ / グラフィックス コントローラを使用してビデオを提供します。 ■ ハードウェア アクセラレーションを備えた内蔵 2D グラフィックスコアです。 ■ 組み込み DDR4 メモリ インターフェイスは最大 512 MB のアドレス可能メモリをサポートします（デフォルトで 8 MB がビデオ メモリに割り当てられます） ■ 最大 1920 X 1200 16bpp、60Hz のディスプレイ解像度をサポートします。 ■ 高速な内蔵 24 ビット RAMDAC ■ 第 1 世代の速度で動作するシングル レーン PCI-Express ホスト インターフェイス
電源サブシステム	以下のホットスワップ可能な電源ユニットから最大 2 つ選択できます。 ■ 1050 W（AC） ■ 1050 W（DC） ■ 1600 W（AC） ■ 2300 W（AC） 最低 1 台の電源ユニットが必須です。さらに 1 台を追加して 1 + 1 の冗長性を確保できます。
前面パネル	前面パネルコントローラはステータスインジケータおよびコントロールボタンを装備しています。
ACPI	このサーバーは、Advanced Configuration and Power Interface（ACPI）4.0 規格を Rome - ACPI バージョン 6.2 Milan - ACPI バージョン 6.3
ファン	ホットスワップ可能なファン（前面から背面への冷却用エアーフロー）X 6
Infiniband	InfiniBand アーキテクチャは PCIe スロットで使用可。
拡張スロット	■ ライザー 1A（3 PCIe スロット） ■ ライザー 1B（ドライブ ベイ X 2） ■ ライザー 2A（3 PCIe スロット） ■ ライザー 3A（2 PCIe スロット） ■ ライザー 3B（2 つのドライブ ベイ） ■ ライザー 3C（1 PCIe スロット） ■ Cisco 12G SAS RAID コントローラまたは Cisco 12G SAS HBA 専用スロット。 ライザー 1、ライザー 2、およびライザー 3 のバリエーションの詳細については、*ライザー カードの設定とオプション（70 ページ）* を参照してください。

機能 / 特徴	説明
インターフェイス	■ 背面パネル • 1 つの 1Gbase-T RJ-45 管理ポート • RS-232 シリアル ポート（RJ45 コネクタ）x 1 • DB15 VGA コネクタ × 1 • USB 3.0 ポートコネクタ x 2 • 各種のインターフェイス カードを搭載できるフレキシブル モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）/OCP 3.0 スロット x 1 ■ 前面パネル • KVM コンソールコネクタ x 1（USB 2.0 コネクタ x 2、VGA DB15 ビデオコネクタ x 1、シリアルポート（RS232）RJ45 コネクタ x 1 を装備）
内部ストレージ デバイス	■ 最大 24 台の前面 SFF SAS/SATA ハード ドライブ（HDD）または SAS/SATA ソリッド ステート ドライブ（SSD）を搭載できます。20-10-2021 12:24 ■ オプションで、最大 4 台の前面 SFF NVMe PCIe SSD。これらのドライブは前面ドライブ ベイ 1、2、3、および 4 のみに装着する必要があり、CPU2 に接続されます。残りのベイ（5 ~ 24）には、SAS/SATA SSD または HDD を装着できます。 ■ オプションで、最大 4 台の SFF 背面 NVMe ドライブ。
	他のストレージ ■ マザーボード上のミニストレージ モジュールコネクタは、2 つの SATA M.2 SSD を保持するブート最適化 RAID コントローラキャリアをサポートします。容量の異なる SATA M.2 SSD の同時使用はサポートされません。 ■ ファームウェアおよびその他のユーザー データのステージング用の 8GB FlexMMC ユーティリティ ストレージ。8GB FlexMMC ストレージは、M6 のマザーボードに組み込まれています
組み込み管理プロセッサ	Cisco Integrated Management Controller（CIMC）ファームウェアを実行するベースボード管理コントローラ（BMC）。 CIMC の設定に応じて、1GE 管理専用ポート、1GE 専用管理ポート、または Cisco 仮想インターフェイス カード（VIC）を介して CIMC にアクセスできます。 CIMC はサーバ内の特定のコンポーネント（Cisco 12G SAS HBA など）を管理します。
ストレージコントローラ	1 つの Cisco M6 12G SAS RAID コントローラまたは最大 2 つの Cisco 12G SAS HBA を専用スロットに接続します。 ■ 4GB FBWC を搭載した Cisco M6 12G SAS RAID コントローラ • RAID サポート（RAID 0、1、5、6、10、50、60、SRAID0、および JBOD モード） • 最大 28 台の SAS/SATA 内蔵ドライブをサポートします。 • 専用スロットに装着します ■ Cisco 12G SAS HBA • RAID はサポートされません • JBOD/ パススルー モードのサポート • 最大 16 台の SAS/SATA 内蔵ドライブをサポートします。 • 専用スロットに装着します
モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）/ OCP[1] 3.0 スロット	マザーボードの mLOM/OCP 3.0 専用スロットには、次のカードを柔軟に装着できます。 ■ Cisco 仮想インターフェイス カード ■ OCP 3.0 ネットワーク インターフェイス カード（UCSC-O-ID10GC）

機能 / 特徴	説明
Intersight	Intersight は、サーバ管理機能を提供します。
CIMC	Cisco 統合管理コントローラ 4.2(1) 以降

注 :

1. Open Compute Project

サーバの構成

以下の手順に従って、Cisco UCS C245 M6 SFF ラック サーバを構成します。

- *ステップ 1 サーバ SKU を確認するページ 14*
- *ステップ 2 ライザーカードを選択する（必須）ページ 15*
- *ステップ 3 CPU を選択するページ 16*
- *ステップ 4 メモリを選択するページ 19*
- *ステップ 5 ドライブ コントローラの選択ページ 24*
- *ステップ 6 ドライブを選択するページ 27*
- *ステップ 7 オプション カードを選択するページ 31*
- *ステップ 8 オプションの PCIe オプションカードアクセサリを選択するページ 34*
- *ステップ 9 GPU カードを選択する（オプション）ページ 37*
- *ステップ 10 電源ユニットを注文するページ 40*
- *ステップ 11 入力電源コードを選択するページ 41*
- *ステップ 12 工具不要レール キットとオプションのリバーシブルなケー ブル マネジメント アームを選択するページ 45*
- *ステップ 13 管理設定を選択する（オプション）ページ 46*
- *ステップ 14 セキュリティ デバイスを選択する（オプション）ページ 47*
- *ステップ 14 セキュリティ デバイスを選択する（オプション）ページ 47*
- *ステップ 15 ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する（オプション）ページ 48*
- *ステップ 16 M.2 SATA SSD を選択する（オプション）ページ 49*
- *ステップ 17 オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択するページ 51*
- *ステップ 18 オペレーティング システム メディア キットを選択するページ 55*
- *ステップ 19 サービスおよびサポート レベルを選択するページ 56*

ステップ 1　サーバ SKU を確認する

最上位の注文製品 ID（PID）は、次のように表示されます*表 2*。

表 2　トップ レベルの注文 PID（メジャー ライン バンドル）

製品 ID（PID）	説明
UCS-M6-MLB	UCS M6 ラック、ブレード、シャーシ MLB このメジャー ライン バンドル（MLB）は、ラック サーバ（UCSC-C240-M6S、UCSC-C240-M6S、UCSC-C240-M6N、または UCSC-C240-M6SN）とソフトウェア PID で構成されています。この PID を使用して新しい設定を開始します。

サーバの製品 ID（PID）を*表 3* から選択します。

表 3　C245 M6 SFF ラック ベース サーバ本体の製品 ID（PID）

製品 ID（PID）	説明
UCSC-C245-M6SX[1]	24 ドライブ バックプレーン付き小型フォームファクタ（SFF）ドライブ。 ■ フロントローディング ドライブ ベイ 1 ~ 24 で 2.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポート。 ■ オプションで、フロントローディング ドライブ ベイ 1、2、3、4 は 2.5 インチ NVMe SSD をサポートしています。 ■ オプションで最大 4 台の背面 NVMe ドライブ ■ CPU、メモリ、ドライブ、PCIe カード、電源は含まれません。

注：
1. この型番は、承認済みバンドル以外で購入することはできません（MLB で注文する必要があります）

Cisco UCS C245 M6 SFF サーバ：

- 24 ドライブバックプレーンを含む
- 電源ユニット、CPU、メモリ DIMM、ハード ディスク ドライブ（HDD）、ソリッド ステート ドライブ（SSD）、NVMe ドライブ、SD カード、ライザー 1、ライザー 2、ライザー 3、工具不要レール キット、またはオプション カードは含まれません。

注：以降の手順に従い、必要なコンポーネントをサーバに追加してください。

ステップ 2　ライザーカードを選択する（必須）

表 4 からライザーを選択します。

表 4　ライザーの PID

製品 ID（PID）	説明
UCSC-RIS1A-240M6 （デフォルト ライザー）	C245 M6 Riser1A（CPU1 で制御） ■ PCIe スロット 1（下部スロット）：フルハイト、長さ 3/4、NCSI ■ PCIe スロット 2（中央のスロット）：フルハイト、フルレングス（GPU カード）、x16、NCSI ■ PCIe スロット 3（上部スロット）：フルハイト、フルレングス、x8
UCSC-RIS1B-240M6 （ストレージ ライザー）	C245 M6 Riser1B（CPU1 で制御） ■ スロット 1（下部スロット）は予約済み ■ 中央スロット、2.5 インチ NVMe ドライブ ベイ 102、x4（CPU2 で制御） ■ 上部スロット、2.5 インチ NVMe ドライブ ベイ 101、x4（CPU2 で制御）
UCSC-RIS2A-240M6 （デフォルト ライザー）	C245 M6 Riser2A（CPU2 で制御） ■ PCIe スロット 4（下部スロット）：フルハイト、長さ 3/4、NCSI ■ PCIe スロット 5（中央のスロット）：フルハイト、フルレングス（GPU カード）、x16、NCSI ■ PCIe スロット 6（上部スロット）：フルハイト、フルレングス、x8
UCSC-RIS3A-240M6 （デフォルトライザー）	C245 M6 Riser3A（CPU2で制御） ■ スロット 7（下部スロット）：フルハイト、フルレングス、x8 ■ PCIe スロット 8（上部スロット）：フルハイト、フルレングス、x8
UCSC-RIS3B-240M6 （ストレージライザー）	C245 M6ライザー3B（CPU2で制御） ■ 下部スロット、2.5 インチ NVMe ドライブベイ 104、x4 ■ 上部スロット、2.5 インチ NVMe ドライブベイ 103、x4
UCSC-RIS3C-240M6 （GPUライザー）	C240 M6 ライザー 3C（CPU2 で制御） ■ スロット 7 は、1 つのフルハイト、フルレングス、ダブル幅の GPU（PCIe スロット 7 のみ）、x16 ■ スロット 8 が倍幅 GPU によってブロックされる

注：

- ライザー 2 またはライザー 3 が選択されていない場合、ライザー 2 用のライザー フィラー ブランク UCSC-FBRS2-C240M6 およびライザー 3 用の UCSC-FBRS3-C240M6 が自動的に含まれます。
- すべてのスペア コンポーネントおよび必要なその他の部品については、*スペア部品 (79 ページ)* セクションを参照してください。
- ライザ カードの詳細については、次を参照します *ライザー カードの設定とオプション (70 ページ)*

ステップ 3　CPU を選択する

CPU の標準機能は次のとおりです。

- AMD® Rome®、Milan®、および Milan-X® ファミリ CPU
- Infinity ファブリックインターコネクトを使用した CPU 間通信
- 最大 768 MB のキャッシュ サイズ
- 最大 64 コア

CPU を選択する

使用できる CPU を *表 5* に示します

表 5　使用可能な CPU

製品 ID（PID）[1]	クロック周波数 GHz	消費電力 (W)	L3 キャッシュサイズ (MB)	コア	サポートする DDR4 DIMM の最大クロック（MHz）[2]
Milan プロセッサ					
UCS-CPU-A7763	2.45	280	256	64	3200
UCS-CPU-A7713	2.00	225	256	64	3200
UCS-CPU-A7713P	2.00	225	256	64	3200
UCS-CPU-A7663	2.00	225	256	56	3200
UCS-CPU-A7643	2.30	225	256	48	3200
UCS-CPU-A7543	2.80	225	256	32	3200
UCS-CPU-A7543P	2.80	225	256	32	3200
UCS-CPU-A7513	2.60	200	128	32	3200
UCS-CPU-A75F3	2.95	280	256	32	3200
UCS-CPU-A7413	2.65	180	128	24	3200
UCS-CPU-A7453	2.75	180	64	36	3200
UCS-CPU-A7443	2.85	200	128	24	3200
UCS-CPU-A7443P	2.85	200	128	24	3200
UCS-CPU-A74F3	3.20	240	256	24	3200
UCS-CPU-A7343	3.20	190	128	16	3200
UCS-CPU-A7313	3.00	155	128	16	3200
UCS-CPU-A7313P	3.00	155	128	16	3200
UCS-CPU-A73F3	3.50	240	256	16	3200
UCS-CPU-A72F3	3.70	180	256	8	3200
Milan-X プロセッサ					
UCS-CPU-A7773X	2.20	280	768	64	3200
UCS-CPU-A7573X	2.80	280	768	32	3200
UCS-CPU-A7473X	2.80	240	768	24	3200
UCS-CPU-A7373X	3.05	240	768	16	3200

表 5　使用可能な CPU

製品 ID（PID）[1]	クロック周波数 GHz	消費電力 (W)	L3 キャッシュサイズ (MB)	コア	サポートする DDR4 DIMM の最大クロック（MHz）[2]
Rome プロセッサ					
UCS-CPU-A7662	2.00	225	256	64	3200
UCS-CPU-A7532	2.40	200	256	32	3200
UCS-CPU-A7502P	2.50	180	128	32	3200
UCS-CPU-A7352	2.30	155	128	24	3200
UCS-CPU-A7302	3.00	155	128	16	3200
UCS-CPU-A7282	2.80	120	64	16	3200
UCS-CPU-A7272	2.90	120	64	12	3200
UCS-CPU-A7262	3.20	155	128	8	3200
UCS-CPU-A7252	3.10	120	64	8	3200
UCS-CPU-A7232P	3.10	120	32	8	3200

注：

1. 「P」で終わる CPU PID は、2 CPU システムでは使用できません。これらは 1 CPU システムでのみ使用できます
2. 一部の CPU について、*表 6（19 ページ）* に示すメモリアクセス速度よりも高速または低速な DIMM を選択した場合、DIMM のクロック速度は、CPU 側のメモリアクセスクロックと DIMM クロックのうちの低い方になります。

注意：28° C [82.4° F] 以上で動作するシステムの場合、ファン障害があるか、Intel® Advanced Vector Extensions 512（Intel® AVX-512）などの重い命令セットを多用してワークロードを実行すると、システムイベントログ（SEL）に記録された関連イベントで熱障害やパフォーマンス障害が発生する場合があります。

NVIDIA A10 または A100 GPU が取り付けられている場合、または背面 HDD が取り付けられている場合、28° C [82.4° F] の制限が 25° C [77° F] に変更されます。

動作確認済みの構成

(1) UCSC-C245-M6SX の場合：

- 1 CPU システムの場合は、*表 5 (16 ページ)* から 1 つの CPU を選択します。デフォルトでは、サーバはライザー 1 のみで出荷されます。
- 2 CPU システムの場合は、*表 5 (16 ページ)* から 2 つの同一の CPU を選択します。

注：

- 2 CPU 構成では、サフィックスが「P」で終わる 2 つの CPU は使用できません。
- 1 つの CPU に接尾辞「P」が付いたサーバを設定する場合、これらの CPU を 2 つ搭載した 2 CPU システムにアップグレードすることはできません。

注意事項

- 選択する 1 つまたは 2 つの CPU は、必要なサーバの機能に応じて異なります。次の項を参照してください。
  - *ステップ 4 メモリを選択するページ 19*
  - *ステップ 5 ドライブ コントローラの選択ページ 24*
  - *ステップ 6 ドライブを選択するページ 27*
  - *ステップ 7 オプション カードを選択するページ 31*

ステップ 4　メモリを選択する

C245 M6 SFF で使用可能なメモリの主な特徴は次のとおりです。

- クロック速度：3200 MHz
- DIMM あたりのランク：1、2、4、または 8
- 動作時の電圧：1.2 V
- Registered ECC DDR4 DIMM（RDIMM）または Load Reduced DIMM（LRDIMM）。

メモリは、CPU あたり 8 個のメモリ チャネルと、チャネルあたり 1 個または 2 個の DIMM (DPC) で構成されます。

DIMM の選択

表 6 に、サポートされる DIMM を示します。

表 6　使用可能な DDR4 DIMM

製品 ID（PID）	PID の説明	Voltage	ランク /DIMM
3200-MHz DIMMs			
UCS-MR-X16G1RW	16 GB RDIMM SRx4 3200（8Gb）	1.2 V	1
UCS-MR-X32G1RW	32 GB RDIMM SRx4 3200（16Gb）	1.2 V	1
UCS-MR-X32G2RW	32 GB RDIMM DRx4 3200（8Gb）	1.2 V	2
UCS-MR-X64G2RW	64 GB RDIMM DRx4 3200（16Gb）	1.2 V	2
UCS-ML-128G4RW	128 GB LRDIMM QRx4 3200（16Gb）（非 -3DS）	1.2 V	4
UCS-ML-256G8RW[1]	256 GB LRDIMM 8Rx4 3200 (16Gb) (3D)	1.2 V	8
DIMM ブランク[2]			
UCS-DIMM-BLK	UCS DIMM ブランク		

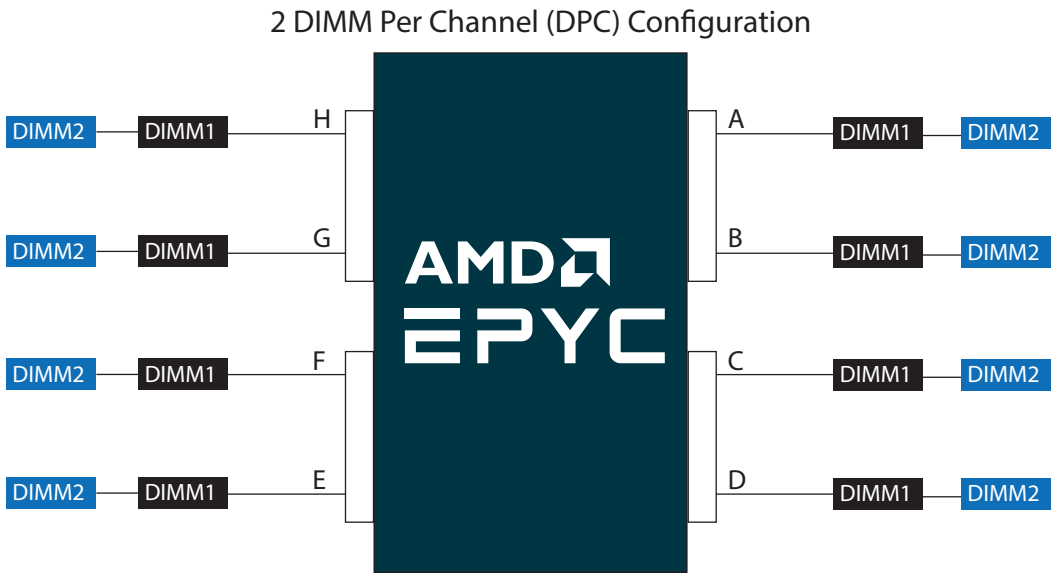
注：

1. 256 GB DIMM は GPU カードと組み合わせることができず、周囲温度は最大 28 ℃ に制限されます。
2. 適切な冷却エアーフローを維持するために、空の DIMM スロットに DIMM ブランクを取り付ける必要があります。

図 4 は、1 つまたは 2 つの DPC でサポートされる 8 チャネル構成です。

図 4　　8 チャネル メモリ構成

Lorem ipsum



Note: Blue DIMM sockets are farthest from CPU and black DIMM sockets are closest to CPU

動作確認済みの構成

(1) 1 CPU（CPU1）装着

- 1 CPU システムには、4、6、8、10、12、14、または 16 の DIMM を選択します。
- 4 つの DIMM 構成は、8 つのチャネルを実装できない場合、および 128MB 以下の L3 キャッシュを備えたプロセッサでのみ許可されます。

DIMM は、次の表に示すように、出荷時に配置されます。

システムあたりの合計 DIMM 数	チャネル内 の CPU DIMM 配置 （ 同一 速度の DIMM）
4	(C2, D2); (G2, H2)
6	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2)
8	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2); (B2, F2)
10	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2); (B2, F2); (D1, E1)
12	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2); (B2, F2); (D1, E1); (B1, G1)
14	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2); (B2, F2); (D1, E1); (B1, G1); (C1, F1)
16	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2); (B2, F2); (D1, E1); (B1, G1); (C1, F1); (A1, H1)

(2) 2 CPU（CPU1 および CPU2）装着

- 2 CPU システムには、8、12、16、20、24、28、32 DIMM を選択します。
- 8 つの 2 CPU システム専用 DIMM 構成は、16 個のチャネルを実装できない場合、および 128MB 以下の L3 キャッシュを備えたプロセッサでのみ許可されます。

DIMM は、次の表に示すように、出荷時に配置されます。

システムあたりの合計 DIMM 数	チャネル内 の CPU DIMM 配置 (同一 速度の DIMM)	チャネル内 のの CPU 2 DIMM 配置 (同一速度 の DIMM)
8	(C2, D2); (G2, H2)	(C2, D2); (G2, H2)
12	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2)	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2)
16	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2); (B2, F2)	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2); (B2, F2)
20	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2); (B2, F2); (D1, E1)	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2); (B2, F2); (D1, E1)
24	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2); (B2, F2); (D1, E1); (B1, G1)	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2); (B2, F2); (D1, E1); (B1, G1)
28	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2); (B2, F2); (D1, E1); (B1, G1); (C1, F1)	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2); (B2, F2); (D1, E1); (B1, G1); (C1, F1)
32	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2); (B2, F2); (D1, E1); (B1, G1); (C1, F1); (A1, H1)	(C2, D2); (G2, H2); (A2, E2); (B2, F2); (D1, E1); (B1, G1); (C1, F1); (A1, H1)

注：システム パフォーマンスは、両方の CPU で DIMM のタイプと数量が同じで、すべてのチャネルがサーバ内の CPU 全体で等しく利用されている場合に最適化されます。

表 7 (22 ページ) は *表 8 (22 ページ)* によりさまざまな DIMM の最大 DRAM 速度を指定します。

表 7 チャネルあたり 1 DIMM のメモリ速度（1 DPC）

DIMM タイプ	DIMM 装着順序	最大 DRAM 周波数（MHz）
	DIMM0	
RDIMM	1 ランク	3200
	2 ランク	3200
LRDIMM	4 ランク	3200
	8 ランク	3200

表 8 チャネルあたり 2 DIMM のメモリ速度（2DPC）

DIMM タイプ	DIMM 装着順序		最大 DRAM 周波数（MHz）
	DIMM0	DIMM1	
RDIMM	1 ランク	1 ランク	2933
	1 ランク	2 ランク	2933
	2 ランク	2 ランク	2933
LRDIMM	4 ランク	4 ランク	2933
	8 ランク	8 ランク	2933

DIMM ルール

- DIMM の組み合わせ：
  - サーバー内で異なるタイプの DIMM（RDIMM と LRDIMM、または　3DS LDRDIM と非 3DS LRDIMM）を混在させることはサポートされていません。
  - RDIMM タイプと RDIMM タイプの混合は、バランスの取れた構成で同じ量で混合されている場合に許可されます。
  - 16 GB、32 GB、および 64 GB RDIMM の混在はサポートされています。
  - 128 GB および 256 GB LRDIMM を他の RDIMM と混在させることはできません
  - 128 GB の非 3DS LRDIMM は、256 GB の 3DS LRDIMM と混在させることはできません
- 一般的な装着ガイドライン：
  - 最適なパフォーマンスを得るには、各 CPU ソケットに 8 個のメモリ チャネルすべてを装着し、各チャネルの容量を同じにします。
  - 特定のチャネルに 2 つの DIMM を装着する前に、オープン チャネルを装着します。
  - 1 つの DIMM のみがチャネルに装着される 2 DPC 構成では、プロセッサから物理的に最も離れた位置に DIMM ソケットを装着します。
  - 特定の CPU のチャネル ペアごとにメモリ容量のバランスをとります。
  - 2 ソケット システムの CPU ソケットあたりのメモリ容量のバランス。
  - 同じチャネル内の DIMM は、同じベース DIMM モジュール タイプ（すべての RDIMM、LRDIMM、または 3DS）である必要があります。
  - 同じチャネル内の DIMM は同じ DRAM 密度である必要があります。
  - すべてのメモリ チャネルは同じ周波数で動作します。異なる速度の DIMM を装着した場合、システムはサポートされる最も一般的な周波数を使用します。サポートされる共通の最高速度は、システムで最も低速な DIMM の定格速度で、設定に装着速度制限も適用します（1/1、1/2、2/2）。

ステップ 5　ドライブ コントローラの選択

次のリストは、サーバでのドライブの制御方法をまとめたものです。

- SAS/SATA ドライブは、Cisco M6 12G RAID コントローラ、または
- SAS/SATA ドライブは、1 つまたは 2 つの Cisco 12G SAS HBA を介して制御されます
- NVMe PCIe ドライブは CPU から直接制御されます。

Cisco M6 12G SAS RAID コントローラ

この RAID コントローラは、3 Gbs、6 Gbs、および 12 Gbs で動作する最大 24 台の SAS または SATA ドライブをサポートします。4 GB フラッシュバック書き込みキャッシュ（FBWC）用の SuperCap が含まれており、RAID 0、1、5、6、10、50、60、SRAID0、および JBOD モードをサポートします。RAID コントローラを専用スロットに直接接続します。

注：64 RAID グループ（仮想ドライブ）はこの RAID コントローラでサポートされます。

Cisco 12G SAS HBA

この HBA は、3 Gbs、6 Gbs、および 12 Gbs で動作する最大 16 台の SAS または SATA ドライブをサポートします。JBOD またはパススルー モード（RAID ではない）をサポートし、専用スロットに直接接続します。24 台のドライブを制御するには、これらの HBA のうち 2 台が必要です。

RAID ボリュームと RAID グループ

RAID ボリュームを作成する場合は、次のガイドラインに従ってください。

- 各 RAID ボリューム内の各ドライブで同じ容量を使用します。
- Cisco M6 12G RAID コントローラの場合、各 RAID ボリューム内ですべての SAS HDD、または SAS SSD、または SATA SSD を使用します。

RAID コントローラ オプションの選択

次のいずれかを選択します。

- Cisco 12G SAS RAID コントローラ（*表 9* を参照）、または
- Cisco 12G SAS HBA（*表 9* を参照）

注： vSAN HCL リスト / 認定コンポーネントは UCSC-SAS-M6T (UCSC-SAS-240M6) です。

表 9　表 7 ハードウェア コントローラ オプション

製品 ID（PID）	PID の説明
内蔵ドライブ用コントローラ **次の Cisco M6 12G SAS RAID コントローラまたは Cisco 12G SAS HBA を選択した場合は、専用スロットに装着された状態で出荷されます。**	
UCSC-RAID-M6SD	Cisco M6 12G SAS RAID コントローラ（SuperCap および 4GB FBWC 搭載）) ■ 最大 24 台の内蔵 SAS HDD と SAS/SATA SSD をサポートします。 ■ RAID 0、1、5、6、10、50、60、SRAID0、および JBOD モードをサポートします。混合 RAID および JBOD モードをサポートします。 ■ 現在、SED ドライブはローカルキー管理機能のみで管理されます。サードパーティのキー管理は今後サポートされる予定です（KMIP 準拠）。
UCSC-SAS-240M6	Cisco 12G SAS　HBA ■ 最大 16 個の内蔵 SAS HDD と SAS/SATA SSD をサポートします。 ■ JBOD またはパススルー モードをサポート
RAID 構成オプション（Cisco 12G SAS Tri Mode HBA または AHCI では利用できません）	
R2XX-SRAID0	シングル ディスク RAID 0 設定を有効にします。
R2XX-RAID0	出荷時の RAID 構成オプション（ストライピング） RAID 0 設定が有効になります。2 台以上のハード ドライブが必要
R2XX-RAID1	出荷時の RAID 構成オプション（ミラーリング） RAID 1 設定が有効になります。同サイズ、速度、容量の 2 個以上のドライブが必要です。
R2XX-RAID5	出荷時の RAID 構成オプション RAID 5 設定が有効になります。同じサイズ、速度、キャパシティのドライブが 3 台以上必要です。
R2XX-RAID6	出荷時の RAID 構成オプション RAID 6 設定が有効になります。同じサイズ、速度、容量のドライブが 4 台以上必要です。
R2XX-RAID10	出荷時の RAID 構成オプション RAID 10 設定が有効になります。同じサイズ、速度、容量のドライブが偶数台（4 台以上）必要です。

注：

- CBL-SAS24-240M6 は、UCSC-SAS-240M6 ドライブ コントローラの選択に含まれています。
- CBL-SDSAS-245M6 および UCS-SCAP-M6 は、UCSC-RAID-M6SD の選択に含まれています。
- 後でドライブ コントローラをスペアとして追加する場合は、ケーブルとスーパー キャップ / ケーブルを一緒に注文する必要があります。

動作確認済みの構成

- Cisco 12G RAID HBA は、最大 24 の内蔵 SAS / SATA SSD または HDD（RAID 0、1、5、6、10、50、60、SRAID0、JBOD モード）をサポートします。
- 各 Cisco 12G SAS HBA は、最大 16 個の JBOD サポート搭載内部 SAS/SATA SSDs または HDD をサポートします。

ステップ 6　ドライブを選択する

ディスク ドライブの標準仕様は次のとおりです。

- 2.5 インチ スモール フォーム ファクタ
- ホットプラグ可能
- ドライブはスレッド マウントされた状態で提供

注：3 つ以上の NVMe SSD を選択した場合は、2 つの CPU も選択する必要があります。

ドライブを選択する

使用できるドライブを *表 10* に示します。

表 10　選択可能なホットプラグ可能スレッドマウント ドライブ

製品 ID（PID）	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
HDD			
HDD（15K RPM）			
UCS-HD900G15K12N	900 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD	SAS	900 GB
UCS-HD300G15K12N	300 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD	SAS	300 GB
UCS-HD600G15K12N	600 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD	SAS	600 GB
HDD（10K RPM）			
UCS-HD300G10K12N	300 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	300 GB
UCS-HD600G10K12N	600 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	600 GB
UCS-HD12TB10K12N	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD	SAS	1.2 TB
UCS-HD18TB10K4KN[1]	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K）	SAS	1.8 TB
UCS-HD24TB10K4KN[1]	2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K）	SAS	2.4 TB
Enterprise Performance SAS/SATA SSD（高耐久性、最大 10X または 3X DWPD（Drive Writes Per Day）対応）[2]			
UCS-SD19T63X-EP	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Performance 6GSATA SSD（3 倍の耐久性）	SATA	1.9 TB
UCS-SD960G63X-EP	960GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6GSATA SSD（3 倍の耐久性）	SATA	960 GB
UCS-SD480G63X-EP	480GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6GSATA SSD（3 倍の耐久性）	SATA	480 GB
UCS-SD19TM3X-EP	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Performance 6GSATA SSD（3 倍の耐久性）	SATA	1.9 TB
UCS-SD480GM3X-EP	480GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6GSATA SSD（3 倍の耐久性）	SATA	480 GB
UCS-SD960GM3X-EP	960GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6GSATA SSD（3 倍の耐久性）	SATA	960 GB
UCS-SD800GK3X-EP	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）	SAS	800 GB
UCS-SD16TK3X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）	SAS	1.6 TB
UCS-SD32TK3X-EP	3.2 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）	SAS	3.2 TB
UCS-SD800GS3X-EP	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）	SAS	800 GB
UCS-SD16TS3X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）	SAS	1.6 TB

表 10 選択可能なホットプラグ可能スレッドマウント ドライブ *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
UCS-SD32TS3X-EP	3.2TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）	SAS	3.2 TB
Enterprise Value SAS/SATA SSD（低耐久性、最大 1X DWPD（1 日あたりのドライブ書き込み）対応）[3]			
UCS-SD38T6I1X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SD960G6I1X-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	960 GB
UCS-SD480G6I1X-EV	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	480 GB
UCS-SD960G61X-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	960 GB
UCS-SD19T61X-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	1.9 TB
UCS-SD38T61X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SD120GM1X-EV	120 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	120 GB
UCS-SD240GM1X-EV	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	240 GB
UCS-SD480GM1X-EV	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	480 GB
UCS-SD960GM1X-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	960 GB
UCS-SD16TM1X-EV	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	1.6 TB
UCS-SD19TM1X-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	1.9 TB
UCS-SD38TM1X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SD76TM1X-EV	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	7.6 TB
UCS-SD76T61X-EV	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	7.6 TB
UCS-SD960G6S1X-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	960 GB
UCS-SD19T6S1X-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	1.9 TB
UCS-SD38T6S1X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	3.8 TB
UCS-SD76T6S1X-EV	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD	SATA	7.6 TB
UCS-SD960GK1X-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	960 GB
UCS-SD19TK1X-EV	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	1.9 TB
UCS-SD38TK1X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	3.8 TB
UCS-SD76TK1X-EV	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	7.6 TB
UCS-SD15TK1X-EV	15.3 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	15.3 TB
UCS-SD960GS1X-EV	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD	SAS	960 GB
UCS-SD19TS1X-EV	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD	SAS	1.9 TB
UCS-SD38TS1X-EV	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12 G SAS SSD	SAS	3.8 TB
自己暗号化ドライブ（SED）			
UCSC-PCIE-IRJ45	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K フォーマット、SED）	SED	1.8 TB
UCS-HD12T10NK9	1.2 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（SED）	SED	1.2 TB
UCS-HD600G15NK9	600 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD（SED）	SED	600 GB
UCS-SD76TBKNK9	7.6TB Enterprise value 12G SAS SSD (1DWPD、SED- FIPS)	SED-FIPS	7.6 TB
UCS-SD960GBM2NK9	960 GB Enterprise value SATA SSD (1X, SED)	SED	960 GB
UCS-SD38TBEM2NK9	3.8 TB Enterprise value SATA SSD (1X、SED)	SED	3.8 TB
UCS-SD76TBEM2NK9	7.6 TB Enterprise Value SATA SSD（1X、SED）	SED	7.6 TB
PCIe / NVMe 2.5 インチ SFF ドライブ[4]			
UCSC-NVMI375	375 GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD	NVMe	3.75 GB

表 10 選択可能なホットプラグ可能スレッドマウント ドライブ *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明	ドライブ タイプ	容量
UCSC-NVMEXP-I750	750 GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe 最高クラスの性能。	NVMe	750 GB
UCS-NVMEI4-I1920	1.9 TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	1.9 TB
UCS-NVMEI4-I3840	3.8 TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	3.8 TB
UCS-NVMEI4-I7680	7.6 TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	7.6 TB
UCS-NVMEI4-I1600	1.6TB 2.5 インチ U.2 Intel P5600 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	1.6 TB
UCS-NVMEI4-I3200	3.2TB 2.5 インチ U.2 Intel P5600 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	3.2 TB
UCS-NVMEI4-I6400	6.4TB 2.5 インチ U.2 Intel P5600 NVMe High Perf Medium Endurance	NVMe	6.4 TB
UCS-NVMEXP-I400	400GB 2.5 インチ U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD	NVMe	400 GB
UCS-NVMEXP-I800	400GB 2.5 インチ U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD	NVMe	800 GB
UCS-NVME4-1920	1.9TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe	NVMe	1,9 TB
UCS-NVME4-3840	3.8TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe	NVMe	3.8 TB
UCS-NVME4-7680	7.6TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe	NVMe	7.6 TB
UCS-NVME4-1536	15.3TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe	NVMe	15.3 TB
UCS-NVME4-1600	1.6TB 2.5 インチ U.2 15mm P5620 Hg Perf Hg End NVMe（3X）	NVMe	1.6 TB
UCS-NVME4-3200	3.2TB 2.5 インチ U.2 15mm P5620 Hg Perf Hg End NVMe（3X）	NVMe	3.2 TB
UCS-NVME4-6400	6.4TB 2.5 インチ U.2 15mm P5620 Hg Perf Hg End NVMe（3X）	NVMe	6.4 TB
UCS-NVMEQ-1536	15.3TB 2.5 インチ U.2 15mm P5316 Hg Perf Low End NVMe	NVMe	15.3 TB
15.3 TB	1.6TB 2.5in U.2 WD SN840 NVMe Extreme Perf. 高耐久性	NVMe	1.6 TB
UCS-NVMEM6-W3200	3.2TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能高耐久性	NVMe	3.2 TB
UCS-NVMEM6-W6400	6.4TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能高耐久性	NVMe	6.4 TB
UCS-NVMEM6-W7680	7.6TB 2.5in U.2 WD SN840 NVMe Extreme Perf. バリュー耐久性	NVMe	7.6 TB
UCS-NVMEM6-W15300	15.3 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能バリュー耐久性	NVMe	15.3 TB
注：シスコではさまざまなベンダーのソリッド ステート ドライブを使用しています。すべてのソリッドステートドライブは、物理的な書き込み制限の影響を受け、製造元によって設定された最大使用制限仕様が異なります。シスコでは、シスコまたは製造元によって設定された最大使用制限仕様を超えたソリッドステートドライブをシスコ単独の判断では交換しません。			

注：

1. 4k セクター サイズ ドライブをサポートするオペレーティング システムは次の通りです。
   - CentOS 7.9 / 8.2 / 8.3（以降）、Windows Server 2016/2019（以降）
   - Red Hat Enterprise Linux 7.9 / 8.2（以降）、SUSE Linux Enterprise Server 15.2（以降）
   - ESXi 6.7 U3/7.0 U2（以降）
   - オペレーティング システムのガイダンスについては、次のリンクを参照してください。
     https：//ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/
   - UEFI モードは 4K セクターサイズ ドライブからの起動時に使用する必要があります（レガシー モードはサポートされていません）。
   - 4K セクターサイズドライブと 512 バイト セクター サイズ ドライブを同じ RAID ボリュームに配置しないでください。
2. 書き込み中心の IO アプリケーション向け。SSD 寿命目安は、10 または 3 DWPD（Drive Writes Per Day）レベルです。対象アプリケーションの例としては、キャッシング、オンライントランザクション処理（OLTP）、データウェアハウス、および仮想デスクトップ インフラストラクチャ（VDI）などがあります。

3. 読み取り中心の IO アプリケーション向け。SSD 寿命目安は、1 DWPD（Drive Writes Per Day）レベルです。対象アプリケーションの例としては、ブート、メディア ストリーミング、コラボレーションなどがあります。
4. HGST を除き、Intel および WD NVMe ドライブを混在させることができます。

注：

- RAID コントローラ（**UCSC-RAID-M6SD**）の有無にかかわらず、前面に面した NVMe ドライブを注文すると、NVMe ケーブル（**PID: CBL-SDFNVME-245M6**）がドライブと共に含まれます。
- デュアル SAS HBAs （**UCSC-SAS-240M6**）のある前面に面した NVMe ドライブを注文すると、ドライブと一緒に NVMe ケーブル （**PID：CBL-FNVME-C245M6**）が含まれます。
- 前面の NVMe ドライブを後で追加する場合は、ドライブをスペアとして、また NVMe ケーブルを （**PID：CBL-SDFNVME-245M6= または、CBL-FNVME-C245M6=**）注文する必要がある場合があります。サポートされる予備の NVMe ケーブルは、システムにインストール / インストールされているドライブ コントローラによって異なります。
  - RAID コントローラ（**UCSC-RAID-M6SD**）構成の有無にかかわらず：
    - ケーブル PID：**CBL-SDFNVME-245M6=**
    - このケーブルは、MB 側の NVMe-C と BP 側の NVMe-C に接続し、ドライブ 1 ~ 2 を制御します。
    - このケーブルは、MB 側の NVMe-B と BP 側の NVMe-D に接続し、ドライブ 3 ~ 4 を制御します。
  - デュアル SAS HBA（**UCSC-SAS-240M6**）構成：
    - Cable PID: CBL-FNVME-C245M6=
    - このケーブルは、MB CPU2（NVMe-C）から 2U24 SFF BP の NVMe-C & D に接続し、ドライブ HDD1~2 & HDD3~4 に接続します。

すべてのスペア コンポーネントおよび必要なその他の部品については、*スペア部品 (79 ページ)* セクションを参照してください。

注意事項

- 前面 SFF NVMe ドライブは CPU2 に直接接続されます。ドライブ コントローラによって管理されることはありません。
- 前面 SFF NVMe ドライブを選択する場合は、2 つの CPU を選択する必要もあります。
- 背面 NVMe ドライブは、CPU から直接制御されます。
- 背面の NVMe ドライブはブート可能ではありません。
- 3 または 4 台の SFF NVMe ドライブを選択する場合は、2 つの CPU を選択する必要もあります。
- SFF NVMe ドライブは UEFI モードの場合のみブート可能です。
- すべての HDD が独自の RAID ボリューム内にあり、すべての SSD も独自の RAID ボリューム内にある場合は、HDD と SSD を混在可能です。
- Cisco 12G SAS RAID コントローラまたは Cisco M6 12G SAS HBA を使用する場合は、SAS HDD と SAS/SATA SSD を混在可能です。
- SED ドライブは、次の表の非 SED ドライブと混在可能です：*表 10 (27 ページ)*

ステップ 7　オプション カードを選択する

最新のサーバー互換性については、https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/ でハードウェアおよびソフトウェア互換性リスト (HCL) を確認してください。

標準搭載されるカードは、次のとおりです。

- モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）
- 仮想インターフェイスカード（VIC）
- ネットワーク インターフェイス カード（NIC）
- Open Compute Project（OCP）3.0 NIC
- ホスト バス アダプタ（HBA）

オプション カードを選択する

使用可能なオプション カードを *表 11* に示します。

表 11　使用可能な PCIe オプション カード

製品 ID（PID）	PID の説明	参照先	カード サイズ[1]
モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）/OCP			
UCSC-M-V25-04	Cisco UCS VIC 1467 クァッド ポート 10/25G SFP28 mLOM	mLOM	HHHL、SS
UCSC-M-V100-04	Cisco UCS VIC 1477 デュアル ポート 40/100G QSFP28 mLOM	mLOM	HHHL、SS
UCSC-M-V5Q50G	Cisco UCS VIC 15428 クワッド ポート 10/25/50G MLOM	mLOM	HHHL、SS
UCSC-M-V5D200G	Cisco UCS VIC 15238 デュアル ポート 40/100/200G MLOM	mLOM	HHHL、SS
UCSC-O-ID10GC[2]	Intel X710T2LOCPV3G1L 2x10GBase-T OCP3 NIC	mLOM/OCP 3.0 スロット	-
仮想インターフェイス カード（VIC）			
UCSC PCIE C100 04	Cisco UCS VIC 1495 デュアル ポート 40/100G QSFP28 CNA PCIe	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-PCIE-C25Q-04	Cisco UCS VIC 1455 クァッド ポート 10/25G SFP28 PCIe	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
ネットワーク インターフェイス カード（NIC）			
1 Gb NIC			
UCSC-PCIE-IRJ45	Intel i350 クァッド ポート 1G 銅製 PCIe	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
10 Gb NIC			
UCSC-PCIE-ID10GF	Intel X710-DA2 デュアル ポート 10Gb SFP+ NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-PCIE-IQ10GF	Intel X710 クアッド ポート 10G SFP+ NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-ID10GC	Cisco-Intel X710T2LG 2x10 GbE RJ45 PCIe NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-IQ10GC	Cisco-Intel X710T4LG 4x10 GbE RJ45 PCIe NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
25 Gb NIC			
UCSC-P-I8D25GF[3]	Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS

表 11 使用可能な PCIe オプション カード *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明	参照先	カード サイズ[1]
UCSC-P-M5D25GF[3]	Mellanox MCX512A-ACAT デュアル ポート 10/25G SFP28 NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-I8Q25GF[3]	Cisco-Intel E810XXVDA4L 4x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC	ライザー 1、2、または 3	FHHL、SS
40 Gb NIC			
UCSC-PCIE-ID40GF	Intel XL710 デュアルポート 40G QSFP+ NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
100 Gb NIC			
UCSC-P-M5D100GF[3]	Mellanox CX-5 MCX516A-CDAT 2x100GbE QSFP PCIe NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-I8D100GF[3]	Cisco-Intel E810CQDA2 2x100 GbE QSFP28 PCIe NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-M6DD100GF	Cisco-MLNX MCX623106AS-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-M6CD100GF	Cisco-MLNX MCX623106AC-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC（暗号化あり）	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
ホスト バス アダプタ（HBA）			
UCSC-P-Q6D32GF	Cisco-QLogic QLE2772 2x32GFC Gen 6 Enhanced PCIe HBA	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-P-B7D32GF	Cisco-Emulex LPe35002-M2-2x32GFC Gen 7 PCIe HBA	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-PCIE-QD16GF	Qlogic QLE2692 デュアル ポート 16G FC HBA	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS
UCSC-PCIE-BD16GF	Emulex LPe31002 デュアル ポート 16G FC HBA	ライザー 1、2、または 3	HHHL、SS

注：

1. HHHL = ハーフハイト、ハーフレングス。HHHL = ハーフハイト、ハーフレングス。SS = シングルスロット。DS = ダブルスロット
2. UCSC-O-ID10GC は OCP 3.0 アダプタであり、特別な機械的コネクタアドオンを使用して mLOM / OCP 3.0 スロットに取り付けます。インストール手順については、https：//www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html を参照してください。
3. 存在する場合、推奨されるファン速度制御ポリシー設定は [balanced] です

注意事項

- 1 CPU システムの場合：
  - 1 CPU システムでは、PCIe ライザー - 1A の PCIe スロット 1、2 および 3 のみ使用できます。
  - 1 CPU システムではライザー 2 の PCIe スロットはサポートされません。ライザー 2 のスロットは、フル ハイトの PCIe スロット 4、5、6 です（*図 3、(8 ページ)* を参照）。これらのスロットは、サーバの背面から見ると中央にあります。スロット 4 は一番下のスロットです。
  - 1 個の CPU 構成ではライザ 3 の PCIe スロットはサポートされません。ライザー 3 のスロットは、フル ハイトの PCIe スロット 7 および 8 です（*図 3、(8 ページ)* を参照）。これらのスロットは、サーバの背面から見ると右側にあります。スロット 7 は一番下のスロットです。

- シングル プラグイン PCIe VIC カードのみを 1-CPU システムに設置することができ、ライザー 1A のスロット 1、2、または 3 に設置する必要があります。
- mLOM VIC カードをシャーシ内部の mLOM/OCP 3.0 スロットに取り付けるように注文して、2 枚の VIC カードを同時に動作させることができます。GPU を注文する場合は、の指定に従ってスロットに取り付ける必要があります。*表 11 (31 ページ)* プラグイン カードと mLOM VIC カードの選択については、*表 11 (31 ページ)* を参照してください。二つの CPU システムの場合：
- 次の PCIe スロットが使用できます。
  - PCIe ライザー 1A（PCIe スロット 1、2、および 3）に 3 個
  - PCIe ライザー 2A（PCIe スロット 4、5、および 6）に 3 個
  - PCIe ライザー 3A（PCIe スロット 7 および 8）に 2 個
- スロット 2 および 5 を使用して、2 枚のプラグイン PCIe VIC カードをデュアル CPU システムに装着できます。さらに、mLOM VIC カードをシャーシ内の mLOM/OCP 3.0 スロットに装着するように選択することも可能です。これにより、3 枚の VIC カードを同時に使用できます。プラグイン カードと mLOM VIC カードの選択については、*表 11 (31 ページ)* を参照してください。PCIe スロットの物理的な説明については、*表 1 (10 ページ)* と *シリアル ポートの詳細 (78 ページ)* も参照してください。
- GPU がライザー 1 のスロット 2、またはライザー 2A のスロット 5 に設置されている場合、NCSI の機能は自動的にライザー 1 A のスロット 1 またはライザー 2A のスロット 4 に切り替えられます。したがって GPU がスロット 2 と 5 に装着されている場合、Cisco PCIe VIC はスロット 1 と 4 に装着できます。複数の GPU を注文する場合は、*表 11 (31 ページ)* **に示すように取り付ける必要があります。**
- このサーバでは、最大 2 個の Cisco PCIe VIC と mLOM VIC がサポートされます。

  しかし、シングル - ワイヤ管理は一度に 1 つの VIC でのみサポートされます。サーバに複数の mLOM と VIC を装着する場合は、1 個のスロットでのみ NCSI が有効になります。シングルワイヤ管理の場合、NCSI 管理トラフィックには mLOM/OCP 3.0 スロットが優先され、次にスロット 2、スロット 5 の順に使用されます。複数のカードを装着する場合は、上記の優先順位でシングルワイヤ管理ケーブルを接続します。

■ シスコの価格リストには掲載されていないが、オペレーティング システムが選択したカードと互換性があるか確認する、または UCS C245 M6 サーバで動作する追加のカードを確認するには、リンクの「ハードウェア互換性リスト」を確認します。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps10477/prod_technical_reference_list.html

ステップ 8　オプションの PCIe オプションカードアクセサリを選択する

- これらの光ファイバおよびケーブルは、互換性がテストされており、イーサネット ネットワーク アダプタでの使用が承認されています（この文書の発行時点）。最新のアップデートについては、https://tmgmatrix.cisco.com で Cisco 互換性マトリックスを確認して参照してください。
- VIC 1455、VIC 1467、VIC 1495 および VIC 1477 でサポートされている光およびケーブルのリストについては、次のリンクの VIC 1400 シリーズ データ シートを参照してください。

— https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/interfaces-modules/unified-computing-system-adapters/datasheet-c78-741130.html

— https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/interfaces-modules/unified-computing-system-adapters/datasheet-c78-734727.html

選択

- **NIC とシスコケーブル / 光ファイバの相互運用性（*表 12（34 ページ）* ~ *表 14（35 ページ）*）。**
- **NIC と Intel ケーブル / 光ファイバの相互運用性（*表 15（36 ページ）*）。**

表 12　10G NIC と Cisco ケーブル / 光ファイバの相互運用性

Cisco 製品 ID（PID）	UCSC- PCIE-ID10GF	UCSC- PCIE-ID10GF	UCSC- P-ID10GC
シスコ直接接続ケーブル（DAC）			
SFP-H10GB-CU1M	✓	✓	
SFP-H10GB-CU3M	✓	✓	
SFP-H10GB-CU5M	✓	✓	
SFP-H10GB-ACU7M	✓	✓	
SFP-H10GB-ACU10M	✓	✓	
SFP-10G-AOC1M	✓	✓	
SFP-10G-AOC2M	✓	✓	
SFP-10G-AOC3M	✓	✓	
SFP-10G-AOC5M	✓	✓	
SFP-10G-AOC7M	✓	✓	
SFP-10G-AOC10M	✓	✓	
UTP/RJ45			✓
シスコ光トランシーバ			
SFP-10G-SR	✓	✓	
SFP-10G-SR-S	✓	✓	
SFP-10G-LR	✓	✓	
SFP-10G-LR-S	✓	✓	
GLC-SX-MMD	✓	✓	

表 13 25G NIC と Cisco ケーブル / 光ファイバの相互運用性

Cisco 製品 ID（PID）	UCSC-P-M5D25GF	UCSC-P-I8Q25GF	UCSC-P-I8D25GF
シスコ直接接続ケーブル（DAC）			
SFP-H10GB-CU1M	✓	✓	✓
SFP-H10GB-CU3M	✓	✓	✓
SFP-H10GB-CU4M	✓		
SFP-H10GB-CU5M	✓	✓	✓
SFP-H10GB-ACU7M	✓		
SFP-H10GB-ACU10M	✓		
SFP-10G-AOC7M		✓	✓
SFP-10G-AOC10M	✓		
SFP-25G-AOC10M	✓	✓	✓
SFP-25G-AOC5M	✓		
SFP-25G-AOC7M	✓		
QSFP-4SFP25G-CU2M		✓	✓
SFP-H25G-CU1M	✓	✓	✓
SFP-H25G-CU2M	✓	✓	✓
SFP-H25G-CU2.5M	✓		
SFP-H25G-CU3M	✓	✓	✓
SFP-H25G-CU4M	✓		
SFP-H25G-CU5M	✓	✓	✓
シスコ光トランシーバ			
SFP-10G-SR	✓	✓	✓
SFP-10G-SR-S		✓	✓
SFP-10G-LR	✓	✓	✓
SFP-25G-SR-S	✓	✓	✓
SFP-10/25G-LR-S	✓	✓	✓
SFP-10/25G-CSR-S		✓	✓

表 14 100G NIC と Cisco ケーブル / 光ファイバの相互運用性

シスコ製品 ID（PID）	UCSC-P-M5D100GF	UCSC-P-I8D100GF
シスコ直接接続ケーブル（DAC）		
QSFP-100G-AOC5M	✓	
QSFP-100G-AOC7M	✓	✓
QSFP-100G-AOC10M	✓	✓

表 14 100G NIC と Cisco ケーブル / 光ファイバの相互運用性 *（続き）*

QSFP-4SFP25G-CU2M		✓
QSFP-100G-CU3M	✓	
QSFP-100G-CU5M	✓	✓
シスコ光トランシーバ		
QSFP-100G-LR4-S	✓	
QSFP-100G-SR4-S	✓	✓
QSFP-40/100-SRBD	✓	✓

表 15 Intel NIC と Intel ケーブル / 光ファイバの相互運用性

Intel 製品 ID（PID）	UCSC-PCIE-ID10GF
Intel 直接接続ケーブル（DAC）	
XDACBL1M	✓
XDACBL3M	✓
XDACBL5M	✓
Intel 光トランシーバ	
E10GSFPSR	✓
E10GSFPLR	✓

前述の表情報は、Cisco Transceiver Module Group（TMG）およびベンダーによって実施されたテストに基づいています。光モジュールおよび DAC との最新の互換性については、https://tmgmatrix.cisco.com/ を参照してください。

その他の接続オプションについては、次のリンクを参照してください。

Intel：	Mellanox：
製品ガイド	ファームウェア リリース ノート
速度に関するホワイトペーパー	

ステップ 9　GPU カードを選択する（オプション）

注：GPU を注文すると、サーバーにはロー プロファイル ヒートシンク PID（UCSC-HSLP-M6）が付属し、GPU 用の特別なエアー ダクト PID（UCSC-ADGPU-245M6）を選択する必要があります。

GPU オプションの選択

利用可能な GPU PCIe オプションとライザースロットの互換性は、次に記載されています*表 16*。

表 16　選択可能な PCIe GPU カード[1]

GPU 製品 ID（PID）	PID の説明	カードサイズ	ノードあたりの最大 GPU 数	ライザー スロットの互換性					
				ライザー 1A (Gen 4)	ライザー 1B[2]	ライザー 2 (Gen 4)	ライザー 3A[3] Gen 4)	ライザー 3B[4]	ライザー 3C[5]
UCSC-GPU-A10	TESLA A10、PASSIVE、150W、24GB	シングルワイド	5	スロット 2 および 3	なし	スロット 5 および 6	該当なし	該当なし	スロット 7
UCSC-GPU-A30	TESLA A30、パッシブ冷却、180W、24GB	ダブルワイド	3	slot 2	なし	スロット 5	該当なし	該当なし	スロット 7
UCSC-GPU-A40[5]	TESLA A40 RTX、パッシブ、300W、48GB	ダブルワイド	3	slot 2	なし	スロット 5	該当なし	該当なし	スロット 7
UCSC-GPU-A100-80[5]	TESLA A100、PASSIVE、150W、80GB	ダブルワイド	3	slot 2	なし	スロット 5	該当なし	該当なし	スロット 7
UCSC-GPU-A16[5]	NVIDIA A16 PCIE 250W 4X16GB	ダブルワイド	3	slot 2	なし	スロット 5	該当なし	該当なし	スロット 7

注：

1. 詳細については、https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c240m6/install/b-c240-m6-install-guide.html を参照してください。
2. ライザー 1B は GPU を受け入れません。
3. ライザー 3A は GPU を受け入れません。
4. ライザー 3B は GPU を受け入れません
5. サーバは、ライザー 3C で 1 つのフルハイト、フルレングス、ダブル幅 GPU（PCIe スロット 7 のみ）をサポートします。

注：

- GPU を混在させることはできません。
- CIMC および UCSM 管理では固有の SBIOS ID が必要になるため、GPU カードはすべてシスコから購入してください。
- 後で GPU を追加する場合は、以下のスペック シートの *スペア部品 (79 ページ)* セクションを参照して、必要なアクセサリ / ケーブルと GPU スペアを見つけてください。
- 詳細については、GPU の『**インストール ガイド**』を参照してください。

表 17 NVIDIA GPU ライセンス

製品 ID (PID)	PID の説明
NV-VCS-1YR	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 1 年間
NV-VCS-3YR	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 3 年
NV-VCS-5YR	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 5 年
NV-GRDWK-1-5S	Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRDVA-1-5S	GRID Perpetual Lic-NVIDIA VDI APPs 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRDPC-1-5S	GRID Perpetual Lic-NVIDIA VDI PC 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-EDP-5S	EDU - Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、5 年間の SUM S 要求
NV-GRID-WKP-5YR	NVIDIA Quadro Production SUMS - vDWS 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAP-5YR	NVIDIA GRID Production SUMS - VDI Apps 1CCU - 5 年
NV-GRID-PCP-5YR	NVIDIA GRID Production SUMS-VDI PC 1CCU - 5 年
NV-GRID-EDP-5YR	EDU - NVIDIA Quadro vDWS Production SUMS - 1CCU - 5 年
NV-GRID-WKS-1YR	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 1 年
NV-GRID-WKS-3YR	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 3 年
NV-GRID-WKS-4YR	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 4 年
NV-GRID-WKS-5YR	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 5 年
NV-GRID-PCS-1YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU- 1 年
NV-GRID-PCS-3YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 3 年
NV-GRID-PCS-4YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 4 年
NV-GRID-PCS-5YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAS-1YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 1 年
NV-GRID-VAS-3YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 3 年
NV-GRID-VAS-4YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 4 年

表 17 NVIDIA GPU ライセンス *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
NV-GRID-VAS-5YR	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 5 年
NV-GRID-EDS-1YR	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 1 年
NV-GRID-EDS-3YR	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 3 年
NV-GRID-EDS-4YR	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 4 年
NV-GRID-EDS-5YR	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 5 年

ステップ 10　電源ユニットを注文する

電源ユニットは、M6 C シリーズ サーバへのホットプラグおよび工具不要の装着が可能な、共通の電気および物理設計を使用しています。各電源ユニットは、高効率の動作が保証されており、複数の出力オプションを提供します。このため、ユーザーはサーバ構成に基づいて「適切なサイズ」を選択でき、電力効率を向上させ、全体的なエネルギー コストを削減し、データセンター内での不必要な電力消費を回避できます。選択したオプション（CPU、ドライブ、メモリなど）に応じて必要な電力を計算するには、次のリンクにある電力計算ツールを使用してください。

http://ucspowercalc.cisco.com [英語]

表 18　電源モジュール

製品 ID（PID）	PID の説明
PSU (入力ハイ ライン 210VAC)	
UCSC-PSU1-1050W	C シリーズ サーバー プラチナム 用 1050W AC 電源ユニット
UCSC-UCSC-PSUV2-1050DC-1050DC	ラックサーバー用 Cisco UCS 1050W -48V DC 電源には CAB-48DC-40A-8AWG ケーブルが必要です
UCSC-PSU1- フル W	C シリーズ サーバー プラチナム 用 1600W AC 電源ユニット
UCSC-PSU1-2300W[1]	C- シリーズ サーバー チタン 用の 2300W 電源
UCSC-PSU1-1050WST	ラック サーバープラチナム 用 Cisco UCS 1050W AC 電源
UCSC-PSU1-1600WST	ラック サーバープラチナム 用 Cisco UCS 1600W AC 電源
UCSC-PSU1-2300WST	ラック サーバーチタン 用 Cisco UCS 2300W AC 電源
PSU (入力ロー ライン 110VAC)	
UCSC-PSU1-1050W	C シリーズ サーバー プラチナム 用 1050W AC 電源ユニット
UCSC-UCSC-PSUV2-1050DC-1050DC	ラックサーバー用 Cisco UCS 1050W -48V DC 電源には CAB-48DC-40A-8AWG ケーブルが必要です
UCSC-PSU1-2300W	C- シリーズ サーバー チタン 用の 2300W 電源
UCSC-PSU1-1050WST	ラック サーバープラチナム 用 Cisco UCS 1050W AC 電源

注：

1. 2300 W 電源モジュールは、他の電源モジュールとは異なる電源コネクタを使用するため、異なる電源ケーブルを使用して接続する必要があります。*表 19（41 ページ）*および*表 20（44 ページ）*を参照してください。

注：1 台のサーバで 2 台の電源ユニットを使用する場合は、両方の電源ユニットが同一である必要があります。

ステップ 11 入力電源コードを選択する

表 19 および *表 20* を使用して、適切な AC 電源コードを選択します。電源コードは最大 2 本選択できます（省略可）。オプションの R2XX-DMYMPWRCORD を選択した場合、サーバに電源コードは付属しません。

注：*表 19* に、2300 W 未満の電源を使用するサーバの電源コードを示します。*表 20* は、2300 W の電源を使用するサーバの電源コードを示します。2300 W 電源装置の電源コードは C19 コネクタを使用するため、2300 W 電源装置のコネクタにのみ適合します。

表 19 使用可能な電源コード（2300 W 未満のサーバ PSU 用）

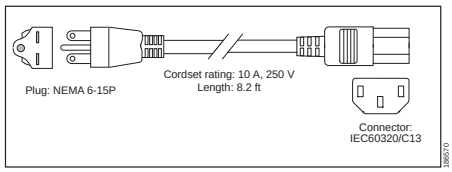
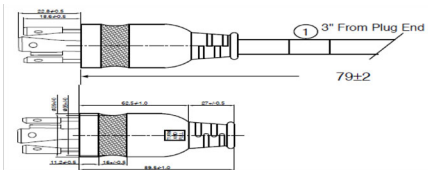
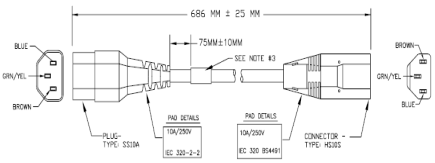
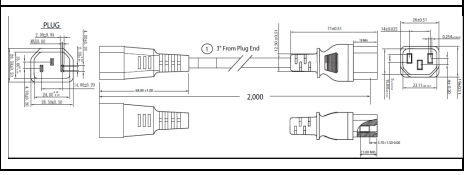
製品 ID（PID）	PID の説明	イメージ
電源ケーブルなし	環境に優しいグリーン オプション、電源ケーブルは出荷されません	
R2XX-DMYMPWRCORD	電源コードなし（電源コードを選択しない場合のダミー PID）	該当なし
CAB-48DC-40A-8AWG	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A	
CAB-N5K6A-NA	電源コード、200/240 V 6 A（北米）	
CAB-AC-L620-C13	AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート	
CAB-C13-CBN	CABASY、ワイヤ、ジャンパ コード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V	
CAB-C13-C14-2M	CABASY、ワイヤ、ジャンパ コード、PWR、2 m、C13/C14、10A/250V	

表 19 使用可能な電源コード（2300 W 未満のサーバ PSU 用）

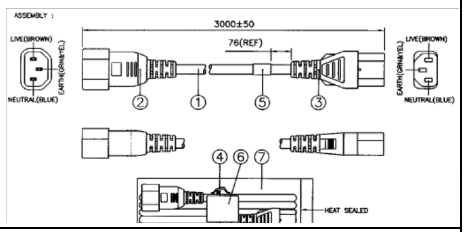
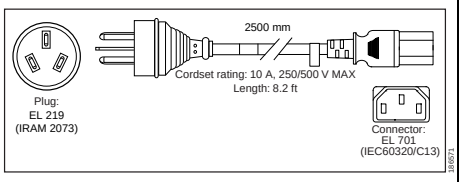
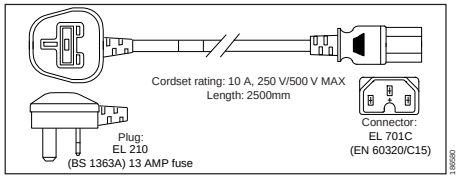
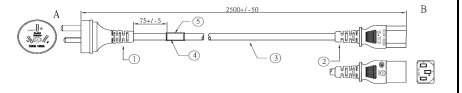
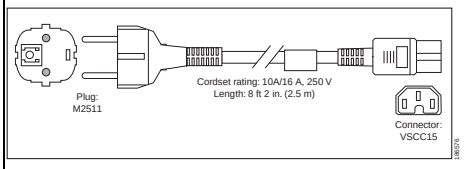
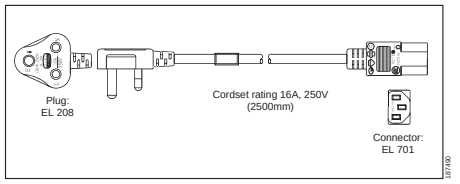
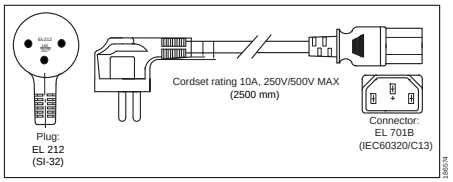
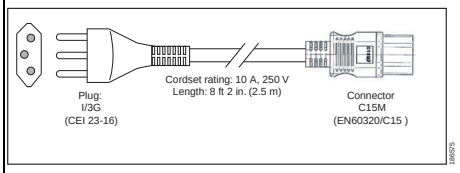
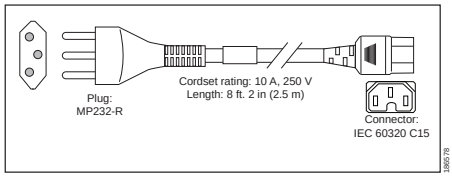
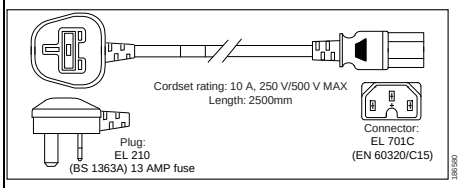
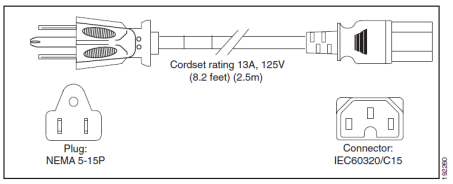
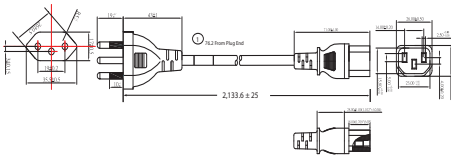
製品 ID（PID）	PID の説明	イメージ
CAB-C13-C14-AC	CORD,PWR,JMP,IEC60320/C14,IEC60320/C13, 3.0M	
CAB-250V-10A-AR	電源コード、250 V、10 A（アルゼンチン仕様）	
CAB-9K10A-AU	電源コード、250 VAC、10 A、3112 プラグ（オーストラリア）	
CAB-250V-10A-CN	AC 電源コード、250 V、10 A（中国）	
CAB-9K10A-EU	電源コード、250 VAC、10 A、CEE 7/7 プラグ（EU）	
CAB-250V-10A-ID	電源コード、250 V、10 A（インド仕様）	
CAB-C13-C14-3M-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 3 m、インド	画像なし
CAB-C13-C14-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 1.4 m、インド	画像なし
CAB-250V-10A-IS	電源コード、SFS、250 V、10 A（イスラエル仕様）	

表 19 使用可能な電源コード（2300 W 未満のサーバ PSU 用）

製品 ID（PID）	PID の説明	イメージ
CAB-9K10A-IT	電源コード、250 VAC、10 A、CEI 23-16/VII プラグ（イタリア）	
CAB-9K10A-SW	電源コード、250 VAC 10 A MP232 プラグ（スイス仕様）	
CAB-9K10A-UK	電源コード、250 VAC、10 A、BS1363 プラグ（13 A ヒューズ）（英国）	
CAB-9K12A-NA[1]	電源コード、125 VAC、13 A、NEMA 5-15 プラグ（北米）	
CAB-250V-10A-BR	電源コード、250 V、10 A（ブラジル）	
CAB-C13-C14-2M-JP	電源コード C13-C14、2 m（6.5 フィート）、日本 PSE マーク	図なし
CAB-9K10A-KOR[1]	電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ（韓国）	図なし
CAB-ACTW	AC 電源コード（台湾）、C13、EL 302、2.3 m	図なし
CAB-JPN-3PIN	日本仕様、90-125 VAC 12 A NEMA 5-15 プラグ、2.4 m	図なし

注：

1. この電源コードは定格が 125 V で、定格 1050 W 以下の PSU のみをサポートします。

表 20 使用可能な電源コード（2300 W PSU のサーバ用）

製品 ID（PID）	PID の説明	イメージ
CAB-C19-CBN	キャビネット ジャンパ電源コード、250 VAC 16 A、C20-C19 コネクタ	該当なし
CAB-S132-C19-ISRL	S132 ~ IEC-C19 14 フィート、アルゼンチン仕様	画像なし
CAB-IR2073-C19-AR	IRSM 2073 to IEC-C19、14 フィート、アルゼンチン仕様	画像なし
CAB-BS1363-C19-UK	BS-1363 to IEC-C19、14 フィート、英国仕様	画像なし
CAB-SABS-C19-IND	SABS 164-1 to IEC-C19、インド仕様	画像なし
CAB-C2316-C19-IT	CEI 23-16 to IEC-C19、14 フィート、イタリア仕様	画像なし
CAB-L520P-C19-US	NEMA L5-20 - IEC-C19、6 フィート、米国仕様	図なし
CAB-US515P-C19-US	NEMA 5-15 - IEC-C19 13 フィート、米国使用	図なし
CAB-US520-C19-US	NEMA 5-20 - IEC-C19 14ft（米国使用	図なし
CAB-US620P-C19-US	NEMA 6-20 to IEC-C19 13 フィート、米国仕様	画像なし

ステップ 12　工具不要レール キットとオプションのリバーシブルなケーブル マネジメント アームを選択する

工具不要レール キットを選択する

表 21 から工具レス レール キット、またはレール キットを選択します。

表 21　工具不要レール キットのオプション

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSC-RAIL-M6	ボール ベアリング レール キット
UCSC-RAIL-NONE	No rail kit option

注：シスコでは、レールキットの最小数量を 1 つにすることを推奨しています。

オプションのリバーシブル ケーブル マネージメント アームを選択する

リバーシブル ケーブル マネージメント アームは、サーバ背面の右または左のスライドレールのどちらかに取り付けて、ケーブルの整理に使用します。ケーブル マネジメント アームを注文する場合は、*表 22* を参照してください。

表 22　ケーブル マネジメント アーム

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSC-CMA-C240M6	ボール ベアリング レール キット用のリバーシブル CMA

工具不要レールキットとケーブル マネージメント アームの詳細については、次の URL の「*Cisco UCS C245 M6 サーバ インストールおよびサービス ガイド*」を参照してください。

https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html

注：UCS C245 M6 サーバをラックにマウントする場合は、工具不要レール キットを選択する必要があります。M5 サーバと M6 サーバでは、同じレール キットと CMA を使用します。

ステップ 13　管理設定を選択する（オプション）

C245 M6 サーバの NIC モードは、デフォルトで [共有 LOM 拡張（Shared LOM Extended）] に設定されます。この NIC モードでは、Cisco Integrated Management Controller（CIMC）へのアクセスに、任意の LOM ポートまたはアダプタカードポートを使用できます。Cisco VIC カードは、NCSI がサポートされているスロットに装着する必要があります。

デフォルトの NIC モードを [Cisco カードモード（Cisco Card Mode）] に変更するには、*表 23* に示す PID UCSC-CCARD-01 を選択します。このモードでは、DHCP を使用して CIMC に IP アドレスを割り当てます。それ以降の導入作業は自動化されます。

すべての NIC モード設定の詳細については、以下を参照してください。

https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c225m6/install/c225m6/m_maintaining-the-server.html#Cisco_Concept.dita_cbad6f92-209d-4d56-986a-bbbc7ae6ba44

表 23　管理設定の選択情報

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSC-CCARD-01	C シリーズ サーバ用 Cisco カードモード BIOS 設定
UCSC-DLOM-01	C シリーズ サーバー用専用 LOM モード BIOS 設定

注：OCP PID UCSC-O-ID10GC が選択されている場合は、VIC PID (UCSC-PCIE-C100-04、UCSC-PCIE-C25Q-04) も選択する必要があります。

ステップ 14　セキュリティ デバイスを選択する（オプション）

トラステッド プラットフォーム モジュール（TPM）は、プラットフォーム（サーバ）の認証に使用される情報を安全に格納できるコンピュータ チップ（マイクロコントローラ）です。これらのアーティファクトには、パスワード、証明書、または暗号キーを収録できます。プラットフォームが信頼性を維持していることを確認するうえで効果的なプラットフォームの尺度の保存でも、TPM を使用できます。すべての環境で安全なコンピューティングを実現するうえで、認証（プラットフォームがその表明どおりのものであることを証明すること）および立証（プラットフォームが信頼でき、セキュリティを維持していることを証明するプロセス）は必須の手順です。

シャーシ　イントリュージョン　スイッチは、サーバに対して不正アクセスがあった場合に通知します。

セキュリティ デバイスの選択情報は、*表 24* に示されています。

表 24　セキュリティ デバイス

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSX-TPM2-002B-C	トラステッド プラットフォーム モジュール 2.0 UCS サーバー（FIPS 140-2 準拠）
UCSC-INT-SW02	シャーシ　イントリュージョン　スイッチ
UCSX-TPM-OPT-OUT	OPT OUT、TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4 + 認定[1]

注：

1. ベアメタルまたはゲスト VM の展開には、Microsoft 認定の TPM 2.0 が必要であることに注意してください。TPM 2.0 のオプトアウトにより、Microsoft 認定資格が無効になります

注：

- このシステムで使用される TPM モジュールは、信頼されたコンピューティング グループ（TCG）で定義されている TPM 2.0 に準拠しています。また SPI にも準拠しています。
- TPM の取り付けは、工場出荷後にサポートされます。ただし、TPM は一方向ネジで取り付けられるため、交換したり、アップグレードしたり、別のサーバに取り付けたりすることはできません。TPM を取り付けたサーバを返却する場合は、交換用サーバを新しい TPM とともにオーダーする必要があります。

ステップ 15　ロックキー付きセキュリティ ベゼルを選択する（オプション）

シャーシ前面にオプションのロックベゼルを取り付けることで、ドライブへの不正アクセスを防止できます。

表 25 からロック ベゼルを選択します。

表 25　ロック ベゼル オプション

製品 ID（PID）	説明
UCSC-BZL-C240M5	セキュリティ ベゼル

ステップ 16　M.2 SATA SSD を選択する（オプション）

ブート用に最適化された RAID コントローラ（*表 27* を参照）とともに、1 台または 2 台の同一の M.2 SATA SSD（*表 26* を参照）を注文します。マザーボード上のエクステンダー ボード コネクタの位置については、*図 5、(66 ページ)* を参照してください。マザーボード エクステンダ ボード コネクタは、エクステンダ ボードを接続し、エクステンダ ボードはブート最適化 RAID コントローラを接続します。

各ブート用に最適化された RAID コントローラは、*表 26* に示すように最大 2 台の SATA M.2 SSD に対応できます。から 2 つの M.2 SATA SSD を注文します。*表 26*

注：M.2 SATA SSD をブート専用デバイスとして使用することをお勧めします。

表 26　M.2 SATA SSD

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-M2-240GB	240 GB M.2 SATA SSD
UCS-M2-960GB	960 GB M.2 SATA SSD
UCS-M2-I240GB	240GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-I480GB	480GB SATA M.2 SSD

表 27 からブート最適化 RAID コントローラを注文します。ブート最適化 RAID コントローラはエクステンダボードに接続し、2 台までの M.2 SATA ドライブを保持します。

注：ブート最適化 RAID コントローラは、VMware、Windows、および Linux オペレーティング システムをサポートします。

表 27　ブート最適化 RAID コントローラ

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-M2-HWRAID	Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラ（最大 2 台の M.2 SATA SSD を保持）

注：

- UCS-M2-HWRAID ブート最適化 RAID コントローラは、RAID 1 および JBOD モードをサポートします。
- UCS-M2-HWRAID モジュラ アダプタは、240 GB および 960 GB M.2 SSD にのみ対応しています。
- （CIMC/UCSM）は、ボリュームの設定とコントローラおよび取り付け済みの SATA M.2 のモニタリングに対応しています。
- このコントローラをサポートする Cisco IMC および Cisco UCS Manager の最小バージョンは 4.2(1) 以降です。ソフトウェアのコントローラ名は MSTOR です。
- SATA M.2 ドライブは UEFI モードでのみ起動できます。レガシ ブート モードはサポートされていません。
- ホットプラグの交換はサポートされていません。サーバの電源をオフにする必要があります。

注意事項

- ブートに最適化された RAID コントローラには、1 台または 2 台の同一の M.2 SATA SSD を注文します。容量の異なる M.2 SATA SSD を混在させることはできません。

ステップ 17　オペレーティング システムと付加価値ソフトウェアを選択する

注：オペレーティングシステムのガイダンスについては、https://ucshcltool.cloudapps.cisco.com/public/ を参照してください。

選択

- OEM ソフトウェア（*表 28*）
- オペレーティング システム（*表 29*）
- NVIDIA GPU ライセンス（*表 17（38 ページ）*）

表 28　OEM ソフトウェア

製品 ID（PID）	PID の説明
VMware vCenter	
VMW-VCS-STD-1A	VMware vCenter 6 Server Standard、1 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-3A	VMware vCenter 6 Server Standard、3 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-5A	VMware vCenter 6 Server Standard、5 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-1A	VMware vCenter 6 Server Foundation（4 ホスト）、1 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-3A	VMware vCenter 6 Server Foundation（4 ホスト）、3 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-5A	VMware vCenter 6 Server Foundation（4 ホスト）、5 年サポートが必要

表 29　オペレーティング システム

製品 ID（PID）	PID の説明
Microsoft Windows Server	
MSWS-19-DC16C	Windows Server 2019 Data Center（16 コア /VM 無制限）
MSWS-19-DC16C-NS	Windows Server 2019 DC（16 コア /VM 無制限）、Cisco SVC なし
MSWS-19-ST16C	Windows Server 2019 Standard（16 コア /2 VM）
MSWS-19-ST16C-NS	Windows Server 2019 Standard（16 コア /2 VM）、Cisco SVC なし
MSWS-22-DC16C	Windows Server 2022 Data Center（16 コア /VM 無制限）
MSWS-22-DC16C-NS	Windows Server 2022 DC（16 コア /VM 無制限）、Cisco SVC なし
MSWS-22-DCA2C	Windows Server 2022 Data Center：2 コア追加

表 29 オペレーティング システム *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
MSWS-22-DCA2C-NS	Windows Server 2022 DC：2 コア追加、Cisco SVC なし
MSWS-22-ST16C	Windows Server 2022 Standard（16 コア /2 VM）
MSWS-22-ST16C-NS	Windows Server 2022 Standard（16 コア /2 VM）、Cisco SVC なし
MSWS-22-STA2C	Windows Server 2022 Standard：2 コア追加
MSWS-22-STA2C-NS	Windows Server 2022 Standard：2 コア追加、Cisco SVC なし
Red Hat	
RHEL-2S2V-1A	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、1 年サポートが必要
RHEL-2S2V-3A	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、3 年サポートが必要
RHEL-2S2V-5A	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、5 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-1A	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、1 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-3A	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、3 年サポートが必要
RHEL-VDC-2SUV-5A	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、5 年サポートが必要
Red Hat Ent Linux/High Avail/Res Strg/Scal	
RHEL-2S2V-1S	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、Prem 1 年 SnS
RHEL-2S2V-3S	Red Hat Enterprise Linux（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、Prem 3 年 SnS
RHEL-2S-HA-1S	RHEL High Availability（1 ~ 2 CPU）、Prem 1 年 SnS
RHEL-2S-HA-3S	RHEL High Availability（1 ~ 2 CPU）、Prem 3 年 SnS
RHEL-2S-RS-1S	RHEL Resilient Storage (1-2 CPU)、プレミアム 1 年 SnS
RHEL-2S-RS-3S	RHEL Resilient Storage (1-2 CPU)、プレミアム 3 年 SnS
RHEL-VDC-2SUV-1S	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、1 年 SnS が必要
RHEL-VDC-2SUV-3S	仮想データセンター用 RHEL（1 ~ 2 CPU、VN 無制限）、3 年 SnS が必要
Red Hat SAP	
RHEL-SAP-2S2V-1S	SAP アプリケーション用 RHEL（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、Prem 1 年 SnS
RHEL-SAP-2S2V-3S	SAP アプリケーション用 RHEL（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VN）、Prem 3 年 SnS
VMware	
VMW-VSP-STD-1A	VMware vSphere 6 Standard（1 CPU）、1 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-3A	VMware vSphere 6 Standard（1 CPU）、3 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-5A	VMware vSphere 6 Standard（1 CPU）、5 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-3A	VMware vSphere 6 Ent Plus（1 CPU）、3 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-1A	VMware vSphere 6 Ent Plus（1 CPU）、1 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-5A	VMware vSphere 6 Ent Plus（1 CPU）、5 年サポートが必要

表 29 オペレーティング システム *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
SuSE	
SLES-2S2V-1A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、1 年サポートが必要
SLES-2S2V-3A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、3 年サポートが必要
SLES-2S2V-5A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、5 年サポートが必要
SLES-2S2V-1S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 1 年 SnS
SLES-2S2V-3S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 3 年 SnS
SLES-2S2V-5S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 5 年 SnS
SLES-2S-HA-1S	SUSE Linux 高可用性拡張 1 ~ 2 CPU）、1 年 SnS
SLES-2S-HA-3S	SUSE Linux 高可用性拡張（1 ~ 2 CPU）、3 年 SnS
SLES-2S-HA-5S	SUSE Linux 高可用性拡張（1 ~ 2 CPU）、5 年 SnS
SLES-2S-GC-1S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング（1 ~ 2 CPU）、1 年 SnS
SLES-2S-GC-3S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング（1 ~ 2 CPU）、3 年 SnS
SLES-2S-GC-5S	SUSE Linux HA 対応 Geo クラスタリング（1 ~ 2 CPU）、5 年 SnS
SLES-2S-LP-1S	SUSE Linux Live パッチ アドオン（1 ~ 2 CPU）、1 年 SnS が必要
SLES-2S-LP-3S	SUSE Linux Live パッチ アドオン（1 ~ 2 CPU）、3 年 SnS が必要
SLES-2S-LP-1A	SUSE Linux Live Patching アドオン（1 ~ 2 CPU）、1 年サポートが必要
SLES-2S-LP-3A	SUSE Linux Live Patching アドオン（1 ~ 2 CPU）、3 年サポートが必要
SLES-2SUVM-1A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、1 年サポートが必要
SLES-2SUVM-1S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 1 年 SnS
SLES-2SUVM-1YR	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 1 年
SLES-2SUVM-3A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、3 年サポートが必要
SLES-2SUVM-3S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 3 年 SnS
SLES-2SUVM-3YR	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 3 年
SLES-2SUVM-5A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、5 年サポートが必要
SLES-2SUVM-5S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 5 年 SnS
SLES-2SUVM-5YR	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 5 年
SLES-SAP2SUVM-1A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications HA 付き（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、1 年サポートが必要
SLES-SAP2SUVM-1S	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 1 年 SnS

表 29 オペレーティング システム *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
SLES-SAP2SUVM-1YR	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 1 年
SLES-SAP2SUVM-3A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications HA 付き（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、3 年サポートが必要
SLES-SAP2SUVM-3S	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 3 年 SnS
SLES-SAP2SUVM-3YR	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 3 年
SLES-SAP2SUVM-5A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications HA 付き（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、5 年サポートが必要
SLES-SAP2SUVM-5S	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先 5 年 SnS
SLES-SAP2SUVM-5YR	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）LP、優先順位 SnS 24 X 7 - 5 年
SLES および SAP	
SLES-SAP-2S2V-1A	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、1 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-3A	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、3 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-5A	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、5 年サポートが必要
SLES-SAP-2S2V-1S	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 1 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-3S	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 3 年 SnS
SLES-SAP-2S2V-5S	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、1 ~ 2 VM）、優先 5 年 SnS

ステップ 18　オペレーティング システム メディア キットを選択する

オプションのオペレーティング システム メディアを *表 30* から選択します。

表 30　OS メディア

製品 ID（PID）	PID の説明
MSWS-19-ST16C-RM	Windows Server 2019 Standard（16 コア /2 VM）、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-19-DC16C-RM	Windows Server 2019 DC（16 コア /VM 無制限）、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-22-ST16C-RM	Windows Server 2022 Standard（16 コア /2 VM）、リカバリメディア DVD のみ
MSWS-22-DC16C-RM	Windows Server 2022 DC（16 コア /VM 無制限）、リカバリメディア DVD のみ

ステップ 19 サービスおよびサポート レベルを選択する

必要なサービス オプションをご利用いただけます。

Unified Computing Warranty（契約なし）

ご使用システムの重要性が高くない場合は、サービスなしの契約をお選びいただけます。提供される内容は次のとおりです。

- 3 年間のパーツ提供対応
- 翌営業日（NBD）のパーツ交換、8 時間 / 日、5 日 / 週
- 90 日間のソフトウェア保証（メディア対象）
- BIOS、ドライバ、ファームウェアのアップデートの継続的ダウンロード
- Unified Computing SystemManager を備えたシステムの UCSM アップデート。このアップデートには、公開された仕様への UCSM のコンプライアンスを維持するためのマイナー拡張とバグ修正、リリース ノート、業界標準が含まれます。

Cisco UCS 向け Smart Net Total Care (SNTC)

Unified Computing システム の 全体 サポート に ついては、Cisco は UCS サービス向けに Cisco Smart Net Total Care（SNTC）Toral Care を提供します。この サービス では、エキスパートによる ソフトウェア および ハードウェア へのサポートを 行い、Unified Computing 環境 における パフォーマンス の維持と高可用性 の実現への お手伝いをいたします。世界中の どこからでも Cisco TechnicalAssistanceCenter(TAC) に 24 時間いつでもアクセスできます

Cisco Smart Net Total Care は、各種 ハードウェア 交換 オプション を ご用意し、2 時間以内 の 交換 などにも 対応 しています。また、シスコの豊富なオンラインテクニカルリソースにもアクセスできます。UnifiedComputing 環境において最大の効率性とアップタイムを実現するためにご活用いただけます。詳細については、次の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/c/en/us/services/technical/smart-net-total-care.html?stickynav=1

表 31 の一覧から希望のサービスを選択できます。

表 31 UCS サービス 向け Cisco SNTC（PID UCSC-C245-M6SX）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オンサイト？	説明
CON-PREM-UCSCC244	C2P	対応	SNTC 24X7X2OS
CON-UCSD8-UCSCC244	UCSD8	対応	UC SUPP DR 24X7X2OS*
CON-C2PL-UCSCC244	C2PL	対応	LL 24X7X2OS**

表 31 UCS サービス 向け Cisco SNTC（PID UCSC-C245-M6SX） *（続き）*

サービス SKU	サービス レベル GSP	オンサイト？	説明
CON-OSP-UCSCC244	C4P	対応	SNTC 24X7X4OS
CON-UCSD7-UCSCC244	UCSD7	対応	UCS DR 24X7X4OS*
CON-C4PL-UCSCC244	C4PL	対応	LL 24X7X4OS**
CON-USD7L-UCSCC244	USD7L	対応	LLUCS HW DR 24X7X4OS***
CON-OSE-UCSCC244	C4S	対応	SNTC 8X5X4OS
CON-UCSD6-UCSCC244	UCSD6	対応	UC SUPP DR 8X5X4OS*
CON-SNCO-UCSCC244	SNCO	対応	SNTC 8x7xNCDOS****
CON-OS-UCSCC244	CS	対応	SNTC 8X5XNBDOS
CON-UCSD5-UCSCC244	UCSD5	対応	UCS DR 8X5XNBDOS*
CON-S2P-UCSCC244	S2P	なし	SNTC 24X7X2
CON-S2PL- UCSCC244	S2PL	なし	LL 24X7X2**
CON-SNTP-UCSCC244	SNTP	なし	SNTC 24X7X4
CON-SNTPL-UCSCC244	SNTPL	なし	LL 24X7X4**
CON-SNTE-UCSCC244	SNTE	なし	SNTC 8X5X4
CON-SNC-UCSCC244	SNC	なし	SNTC 8x7xNCD
CON-SNT-UCSCC244	SNT	なし	SNTC 8X5XNBD
CON-SW-UCSCC244	SW	なし	SNTC NO RMA
注：UCSC-C245-M6SX-CH の場合、接尾辞が UCSCSC24 のサービス SKU を選択します（例：CON-OSP-UCSCSC24）			
* Drive Retention を含む（詳細は後述の説明を参照）16-04-2019 04:28			
** ローカル言語サポートを含む（詳細は後述の説明を参照）– 中国と日本でのみ利用可能			
*** ローカル言語サポートと Drive Retention を含む – 中国と日本でのみ利用可能			

Cisco UCS オンサイト トラブルシューティング サービス向け Smart Net Total Care（SNTC）

従来の Smart Net Total Care を拡張したサービスです。お客様の Cisco Unified Computing System（UCS）環境内で発生したハードウェア問題を診断および切り離す際に役立つ、オンサイト トラブルシューティングの専門知識を提供します。このサービスは、シスコ認定フィールド エンジニア（FE）がリモートの TAC エンジニアおよび仮想インターネット ワーキング サポート エンジニア（VISE）と協力して提供します。*表 32* の一覧から希望のサービスを選択できます。

表 32 UCS オンライン トラブルシューティング サービス向け SNTC（PID UCSC-C225-M6S）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト対応	説明
CON-OSPT-UCSCC244	OSPT	対応	24X7X4OS Trblshtg
CON-OSPTD-UCSCC244	OSPTD	対応	24X7X4OS TrblshtgDR*
CON-OSPTL-UCSCC244	OSPTL	対応	24X7X4OS TrblshtgLL**
CON-OPTLD-UCSCC244	OPTLD	対応	24X7X4OS TrblshtgLLD***
注：UCSC-C245-M6SX-CH の場合、接尾辞が UCSCSC24 の サービス SKU を選択します（例：CON-OSPT-UCSCSC24）			
PID UCSC-C245-M6-CH の場合は、接尾辞が UCSB2M6C のサービス SKU を選択します （例：CON-OSPT-UCSB2M6C）			
* Drive Retention を含む（詳細は後述の説明を参照）16-04-2019 04:28			
** ローカル言語サポートを含む（詳細は後述の説明を参照）– 中国と日本でのみ利用可能			
*** ローカル言語サポートと Drive Retention を含む – 中国と日本でのみ利用可能			

UCS 向け ソリューション サポート（SSPT）

ソリューション サポートには、シスコ製品のサポートとソリューションレベルのサポートの両方が含まれており、マルチベンダー環境の複雑な問題の解決時間が、製品サポート単体の場合と比べて平均で 43 % 以上短縮されます。ソリューション サポートは、データセンター管理における重要な要素であり、パフォーマンス、信頼性、投資回収率を維持しながら、発生した問題の迅速な解決を支援します。

このサービスは、エコシステムに展開したシスコ製品とソリューション パートナーの製品の両方に対応するため、マルチベンダーのシスコ環境全体でサポートが一元化されます。シスコとソリューションパートナーのどちらの製品に問題がある場合でも、シスコにご連絡ください。シスコのエキスパートが主な連絡窓口となり、最初のお電話から問題の解決までお客様をサポートします。詳細については、次の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/c/en/us/services/technical/solution-support.html?stickynav=1

記載 されている 中から 希望の サービス を 選択 できます *表 33*。

表 33 UCS サービス 向け ソリューション サポート（PID UCSC-C245-M6SX）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト対応	説明
CON-SSC2P-UCSCC244	SSC2P	対応	SOLN SUPP 24X7X2OS
CON-SSC4P-UCSCC244	SSC4P	対応	SOLN SUPP 24X7X4OS
CON-SSC4S-UCSCC244	SSC4S	対応	SOLN SUPP 8X5X4OS
CON-SSCS-UCSCC244	SSCS	対応	SOLN SUPP 8X5XNBDOS
CON-SSDR7-UCSCC244	SSDR7	対応	SSPT DR 24X7X4OS*
CON-SSDR5-UCSCC244	SSDR5	対応	SSPT DR 8X5XNBDOS*
CON-SSS2P-UCSCC244	SSS2P	なし	SOLN SUPP 24X7X2
CON-SSSNP-UCSCC244	SSSNP	なし	SOLN SUPP 24X7X4
CON-SSSNE-UCSCC244	SSSNE	なし	SOLN SUPP 8X5X4
CON-SSSNC-UCSCC244	SSSNC	なし	SOLN SUPP NCD
CON-SSSNT-UCSCC244	SSSNT	なし	SOLN SUPP 8X5XNBD
注：PID UCSC-C245-M6SX-CH の場合、接尾辞が UCSCSC24 のサービス SKU を選択します（例：CON-SSC4P-UCSCSC24）			
* Drive Retention を含む（詳細は後述の説明を参照）			

サービス プロバイダー向けソリューション サポート

記載 されている 中から希望のサービスを選択できます*表 34*。

表 34 サービス プロバイダー UCS サービス向けソリューション サポート

サービス SKU	サービス レベル GSP	オンサイト？	説明
SP-SSC2P-UCSCC244	SPSSC2P	対応	SP SOLN SUPP 24X7X2OS
SP-SSC4P-UCSCC244	SPSSC4P	対応	SP SOLN SUPP 24X7X4OS
SP-SSC4S-UCSCC244	SPSSC4S	対応	SP SOLN SUPP 8X5X4OS
SP-SSCS-UCSCC244	SPSSCS	対応	SP SOLN SUPP 8X5XNBDOS
SP-SSS2P-UCSCC244	SPSSS2P	対応	SP SOLN SUPP 24X7X2
SP-SSS4P-UCSCC244	SPSSS4P	対応	SP SOLN SUPP 24X7X4
SP-SSSNE-UCSCC244	SPSSSNE	なし	SP SOLN SUPP 8X5X4
SP-SSSNT-UCSCC244	SPSSSNT	なし	SP SOLN SUPP 8X5XNBD
SP-SSSPB-UCSCC244	SPSSSPB	なし	SP SOLN SUPP NO HW RPL
注：PID UCSC-C245-M6SX-CHの場合、UCSCSC24サフィックス付きのサービスSKUを選択します（例：CON-SPSSC4P-UCSCSC24）			

Smart Net Total Care for UCS Hardware Only Service

Cisco Unified Computing System の 標準 の 保証 期間 より 短期間 での 部品 交換 をｔご希望 の お客様には、Cisco Smart Net Total Care for UCS Hardware Only Service を提供しています。4 時間以内 の オンサイト 部品 交換 など、2 つの レベル の 高度 な 部品 交換 サービス からお選びいただけます。Smart Net Total Care for UCS Hardware Only Service では、返品 許可 （RMA）が 必要 で あるか の判断を 行う、シスコ の サポートプロフェッショナル にいつでも リモートアクセス でき ます。記載 されている 中から希望のサービスを選択できます*表 35*。

表 35 UCS ハードウェア専用サービスの SNTC（PID UCSC-C245-M6SX）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オンサイト？	説明
CON-UCW7-UCSCC244	UCW7	対応	UCS HW 24X7X4OS
CON-UCWD7-UCSCC244	UCWD7	対応	UCS HW + DR 24X7X4OS *
CON-UCW7L-UCSCC244	UCW7L	対応	LL 24X7X4OS**
CON-UWD7L-UCSCC244	UWD7L	対応	UCS DR 24X7X4OS*
CON-UCW5-UCSCC244	UCW5	対応	UCS HW 8X5XNBDOS
CON-UCWD5-UCSCC244	UCWD5	対応	UCS HW+DR 8X5XNBDOS*

表 35 UCS ハードウェア専用サービスの SNTC（PID UCSC-C245-M6SX） *（続き）*

注：UCSC-C245-M6SX-CH の場合、接尾辞が UCSCSC24 のサービス SKU を選択します（例：CON-UCW7-UCSCSC24）
* Drive Retention を含む（詳細は後述の説明を参照）16-04-2019 04:28
** ローカル言語サポートを含む（詳細は後述の説明を参照）– 中国と日本でのみ利用可能
*** ローカル言語サポートと Drive Retention を含む – 中国と日本でのみ利用可能

UCS のパートナー向け サポート サービス

Cisco パートナー サポート サービス （PSS) は、パートナー が 独自 の ブランド サポート や マネージド サービス を 企業 顧客 に 提供 するために 設計 された シスコ コラボレーション サービス メニュー です。Cisco PSS を 利用すれば、パートナー は、to シスコの サポート インフラストラクチャ や 資産 にアクセスして 次のような目的 に役立てることができます。

- 最も 複雑な ネットワーク 環境 に 対応 するための サービス ポートフォリオ を拡充 する
- 納入 コスト を削減する
- 顧客 ロイヤルティ を 高める サービスを 提供する

PSS オプション を使用 すれば、認定された シスコ パートナー は、シスコの 知的資産 を 活用した 価値の 高い テクニカル サポート を 開発し、一貫して 提供することができます。これにより、パートナー は より 高い マージン を 獲得し、活動範囲を 広げることができます。PSS は、すべての Cisco PSS パートナーがご利用できます。2 パートナー Unified コンピューティングサポートオプションには 次が含まれます。

- UCS パートナー向け サポート サービス
- UCS ハードウェア 専用 パートナー サポート サービス

PSS は、シスコ テクニカル リソース が 支援する サード パーティ ソフトウェア のトリアージ サポート と レベル 3 サポート を含む ハードウェア サポート と ソフトウェア サポート を 提供 します。一覧に表示されている希望のサービスを選択できます*表 36*。

表 36 UCS サービス向け DSS（PID UCSC-C245-M6SX）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト対応	説明
CON-PSJ8-UCSCC244	PSJ8	対応	UCS PSS 24X7X2 OS
CON-PSJ7-UCSCC244	PSJ7	対応	UCS PSS 24X7X4 OS
CON-PSJD7-UCSCC244	PSJD7	対応	UCS PSS 24X7X4 DR*
CON-PSJ6-UCSCC244	PSJ6	対応	UCS PSS 8X5X4 OS
CON-PSJD6-UCSCC244	PSJD6	対応	UCS PSS 8X5X4 DR*
CON-PSJ4-UCSCC244	PSJ4	なし	UCS SUPP PSS 24X7X2
CON-PSJ3-UCSCC244	PSJ3	なし	UCS SUPP PSS 24X7X4
CON-PSJ2-UCSCC244	PSJ2	なし	UCS SUPP PSS 8X5X4

表 36 UCS サービス向け DSS（PID UCSC-C245-M6SX） *（続き）*

CON-PSJ1-UCSCC244	PSJ1	なし	UCS SUPP PSS 8X5XNBD
注：PID UCSC-C245-M6SX-CHの場合は、UCSCSC24サフィックス付きのサービスSKUを選択します（例：CON-PSJ7-）。			
* Drive Retention を含む（詳細は後述の説明を参照）			

UCS ハードウェア専用の PSS

PSS ハードウェア 専用 PSS では、交換部品 を 2 時間 で 提供 し、返品許可 （RMA）が必要 であるかの判断を行うサポート プロフェッショナルにいつでもリモート アクセスできます。*表 37* の一覧から希望のサービスを選択できます。

表 37 UCS ハードウェア専用サービス向けの PSS（PID UCSC-C245-M6SX）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト対応	説明
CON-PSW7-UCSCC244	PSW7	対応	UCS W PSS 24X7X4 OS
CON-PSWD7-UCSCC244	PSWD7	対応	UCS W PSS 24X7X4 DR*
CON-PSW6-UCSCC244	PSW6	対応	UCS W PSS 8X5X4 OS
CON-PSWD6-UCSCC244	PSWD6	対応	UCS W PSS 8X5X4 DR*
CON-PSW4-UCSCC244	PSW4	なし	UCS W PL PSS 24X7X2
CON-PSW3-UCSCC244	PSW3	なし	UCS W PL PSS 24X7X4
CON-PSW2-UCSCC244	PSW2	なし	UCS W PL PSS 8X5X4
注：PID UCSC-C245-M6SX-CHの場合、UCSCSC24サフィックス付きのサービスSKUを選択します（例：CON-PSW7-UCSCSC24)。			
* Drive Retention を含む（詳細は後述の説明を参照）			

ディストリビュータ サポート　サービス（DSS）

の一覧から希望のサービスを選択できます*表 38*。

表 38　UCS サービス向け DSS（PID UCSC-C245-M6SX）

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト対応	説明
CON-DSCO-UCSCC244	DSCO	対応	DSS CORE 24X7X2OS
CON-DSO-UCSCC244	DSO	対応	DSS CORE 24X7X4
CON-DSNO-UCSCC244	DSNO	対応	DSS CORE 8X5XNBDOS
CON-DSCC-UCSCC244	DSCC	なし	DSS CORE 24X7X2
CON-DCP-UCSCC244	DCP	なし	DSS CORE 24X7X4
CON-DSE-UCSCC244	DSE	なし	DSS CORE 8X5X4
CON-DSN-UCSCC244	DSN	なし	DSS CORE 8X5XNBD
注：PID UCSC-C245-M6SX-CHの場合は、UCSCSC24サフィックスを持つサービスSKUを選択します（例：CON-DSO-UCSCSC24）			

Unified Computing Combined Support サービス

Combined Services は、1 つ の 契約 で 必要な サービスの 購入と 管理を 容易にします。UCS 向けの SNTC サービス は、不可欠 な データセンター インフラストラクチャ の 可用性 を向上させ、Unified Computing への 投資 から 最大 の価値を 引き出し ます。Cisco Unified Computing System (Cisco UCS) から 得られる メリット が 大きいほど、お客様のビジネスにとってテクノロジーが 重要になります。これらのサービスを使用すれば、次のことが可能になります。

- UCS の アップタイム、パフォーマンス、および 効率性 を 最適化 する
- 問題を 迅速 に 特定 して対処 すること によって、重要なビジネス アプリケーション を保護する
- 情報伝達 と メンタリング を通じて、社内の 専門知識 を 強化する
- UCS エキスパート によって 社内 スタッフ の 稼働率 が高められる ことで、業務の 効率化 を図る
- への 影響 が 発生 する 前に 潜在的な 問題 を 診断することで your ビジネスの俊敏性を高める運用

表 39 の一覧から希望のサービスを選択できます。

表 39 UCS サービスの統合サポート (PID UCSC-C245-M6SX)

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト対応	説明
CON-NCF2P-UCSCC244	NCF2P	対応	CMB SVC 24X7X2OS
CON-NCF4P-UCSCC244	NCF4P	対応	CMB SVC 24X7X4OS
CON-NCF4S-UCSCC244	NCF4S	対応	CMB SVC 8X5X4OS
CON-NCFCS-UCSCC244	NCFCS	対応	CMB SVC 8X5XNBDOS
CON-NCF2-UCSCC244	NCF2	なし	CMB SVC 24X7X2
CON-NCFP-UCSCC244	NCFP	なし	CMB SVC 24X7X4
CON-NCFE-UCSCC244	NCFE	なし	CMB SVC 8X5X4
CON-NCFT-UCSCC244	NCFT	なし	CMB SVC 8X5XNBD
CON-NCFW-UCSCC244	NCFW	なし	CMB SVC SW
注：PID UCSC-C245-M6SX-CHの場合、サフィックスがUCSCSC24のサービスSKUを選択します (例：CON-NCF4P-UCSCSC24)。			

UCS Drive Retention サービス

Cisco Unified Computing Drive Retention サービスは、障害 ディスク の 部品 交換 にあたり、故障した ディスク ドライブの 返却 なしに、交換用の 新しい ドライブ を提供 する サービス です。

故障した ディスク ドライブ であっても、高度な データ リカバリ技術により、極秘情報、所有権情報、機密情報などの セキュリティが 危険にさらされる 可能性 があります。このサービスを利用して ドライブを 手元 に 保持したまま 破棄 すれば、こうした ドライブ の 機密 データ が 脅かされ ることが なく なり、機密 漏えい 責任を 問われるリスク が軽減します。この サービスは、規制 や 国 および 地方で 定められた 要件への 遵守 にも 役立ちます。

社内で 機密 データ、秘密 データ、極秘 データ、および 専有 データ を 管理する 必要が ある 場合 は、前出 の表に示した Drive Re tention サービスのいずれかを検討してください（利用可能な場合）。

注：このサービスには、証明書付きドライブ破壊サービスは含まれません。

UCS のローカル言語テクニカル サポート

利用可能な場合は、追加料金の支払いを受けた上で、割り当てられたすべての重大度レベルについて、特定製品に対するコールのローカル言語サポートを利用できます。前述の表を参照。

Cisco Unified Computing System 向けの全サービス一覧は、次の URL でご覧いただけます。

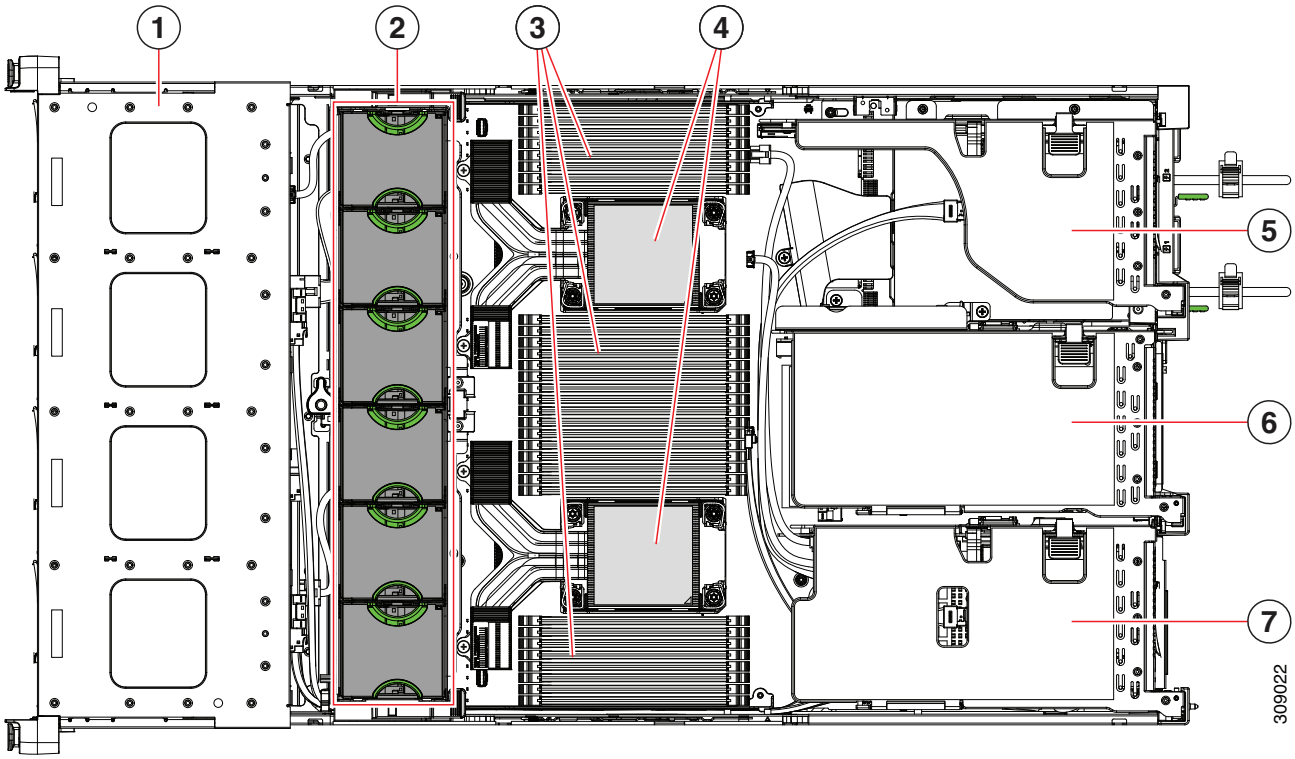
http://www.cisco.com/en/US/products/ps10312/serv_group_home.html

参考資料

シャーシ

図 5 は、上部カバーを外した状態の CC245 M6 シャーシの内部です。

図 5　上部カバーがオフの C245 M6 サーバ



1	フロントローディングドライブ ベイ。	2	冷却ファン モジュール（6、ホットスワップ可能）
3	マザーボード上の DIMM ソケット（CPU あたり 16 個） サーバの動作中は、エアー バッフルが DIMM と CPU の上にあります。エアー バッフルは、この図には表示されていません。	4	CPU ソケット CPU 2 は上部にあり、CPU 1 は下部にあります。

5	PCIe ライザー 3 (PCIe スロット 7 と 8、番号は下から上に付与)、次のオプション付き： ■ 3A（デフォルトオプション）：スロット 7（機械式 x24、電気式 x8）、および 8（機械式 x24、電気式 x8）。両方のスロットはフルハイト、フルレングス GPU カードを使用できます。 ■ 3B (ストレージ オプション)– スロット 7 (x24 機械的、x4 電気的)、および 8 (x24 機械的、x4 電気的)。両方のスロットで 2.5 インチ NVMe SSD を装着できます。 ■ 3C（GPU オプション）: スロット 7（機械 x 24、電気 x 16）および空 8（NCSI サポートは一度に 1 つのスロットに限定）。スロット 7 は、フルハイト、フルレングス、ダブル幅の GPU カードをサポートでき、8 はダブル幅 GPU によってブロックされます（未使用）	**6**	PCIe ライザー 2 (PCIe スロット 4、5、番号は下から上に付与)、次のオプション付き： ■ 2A (デフォルト オプション) – スロット 4 (x24 機械的、x8 電気的) はフルハイト、¾ レングス カードをサポート；スロット 5 (x24 機械的、x16 電気的) はフルハイト、フルレングス GPU カードをサポート；スロット 6 (x24 機械的、x8 電気的) はフルハイト，フルレングス カードをサポート。
7	PCIe ライザー 1 (PCIe スロット 1、2、3 番号は下から上に付与)、次のオプション付き： ■ 1A (デフォルト オプション) – スロット 1 (x24 機械的、x8 電気的) はフルハイト、¾ レングス カードをサポート；スロット 2 (x24 機械的、x16 電気的) はフルハイト、フルレングス GPU カードをサポート；スロット 3 (x24 機械的、x8 電気的) はフルハイト，フルレングス カードをサポート。 ■ 1B（ストレージオプション）：スロット 1 は予約済みです。スロット 2（電気 x 4）、2.5 インチ SFF NVMe SSD をサポートスロット 3（電気 x 4）、2.5 インチ SFF NVMe SSD をサポート。	-	

マザーボード上のライザー コネクタの位置

図 6 に、C245 M6 SFF マザーボード上の PCIe ライザーコネクタの位置を示します。

図 6　　C245 M6 SFF ライザー コネクタの位置

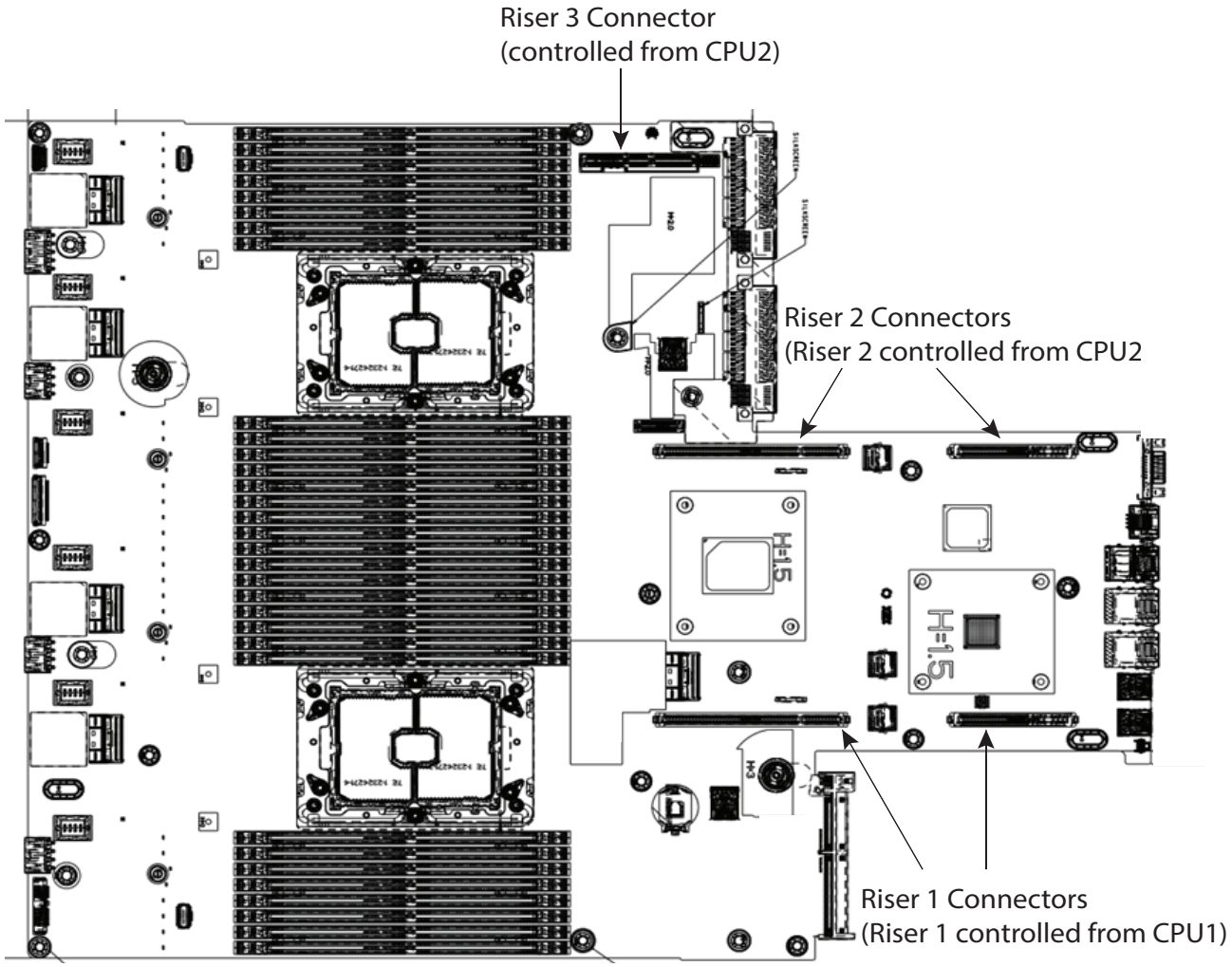
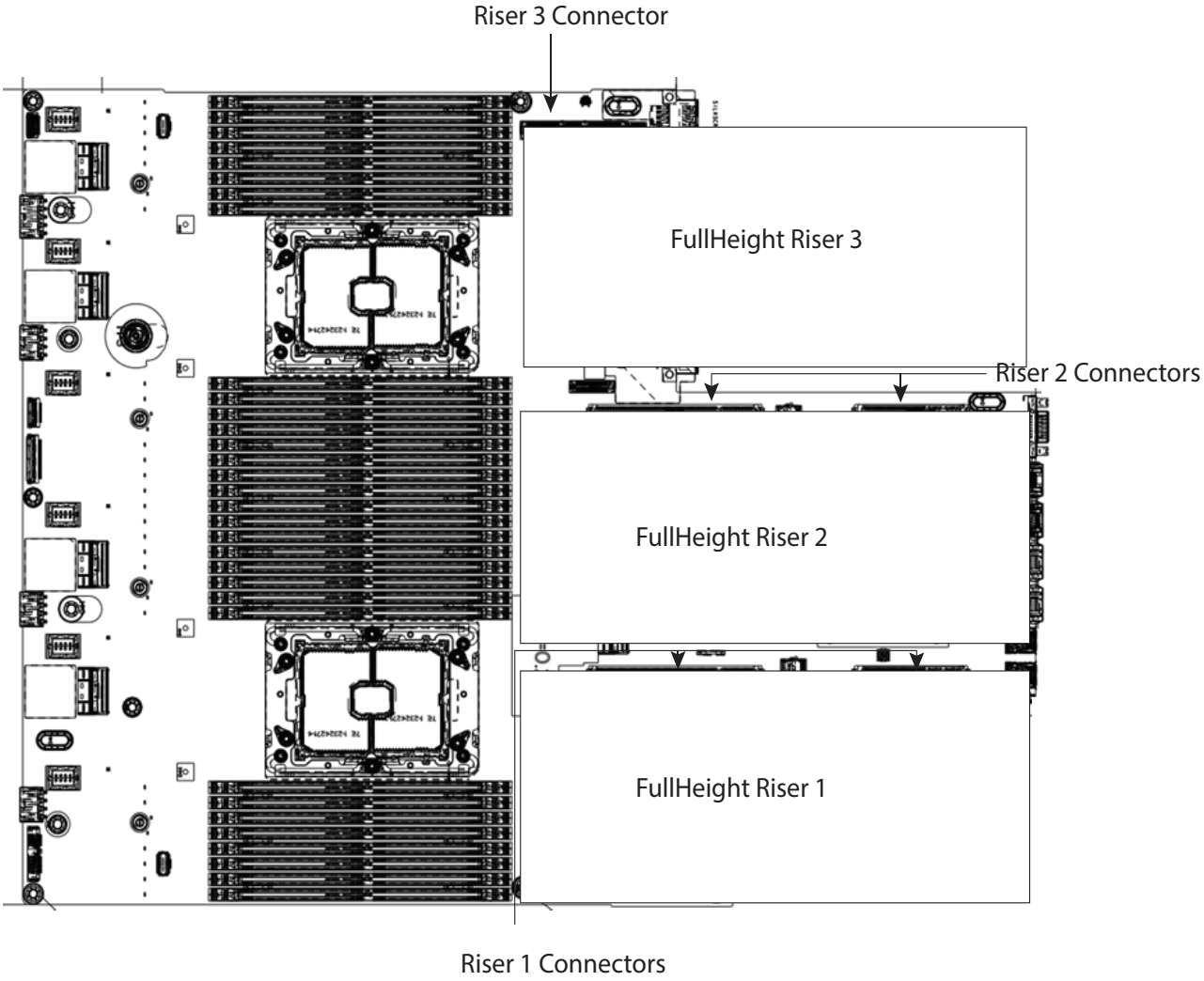


図 7 に、それぞれのコネクタに接続された 3 つのフルハイトライザーを示します。

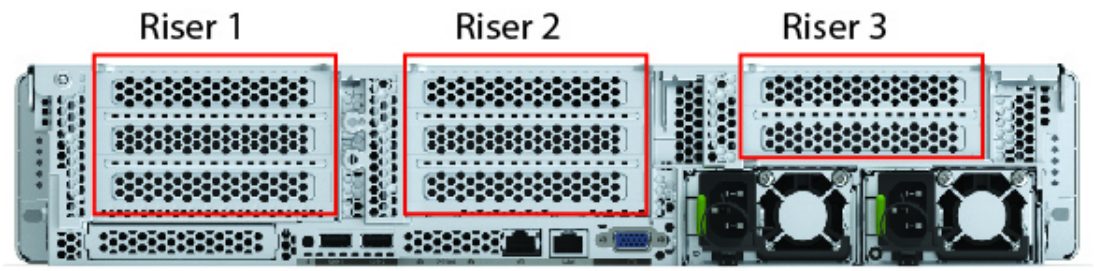
図 7　　3 つのフルハイトライザーを差し込んだ C245 M6 SFF



ライザー カードの設定とオプション

ライザー カードの場所が *図 8* に示されています。

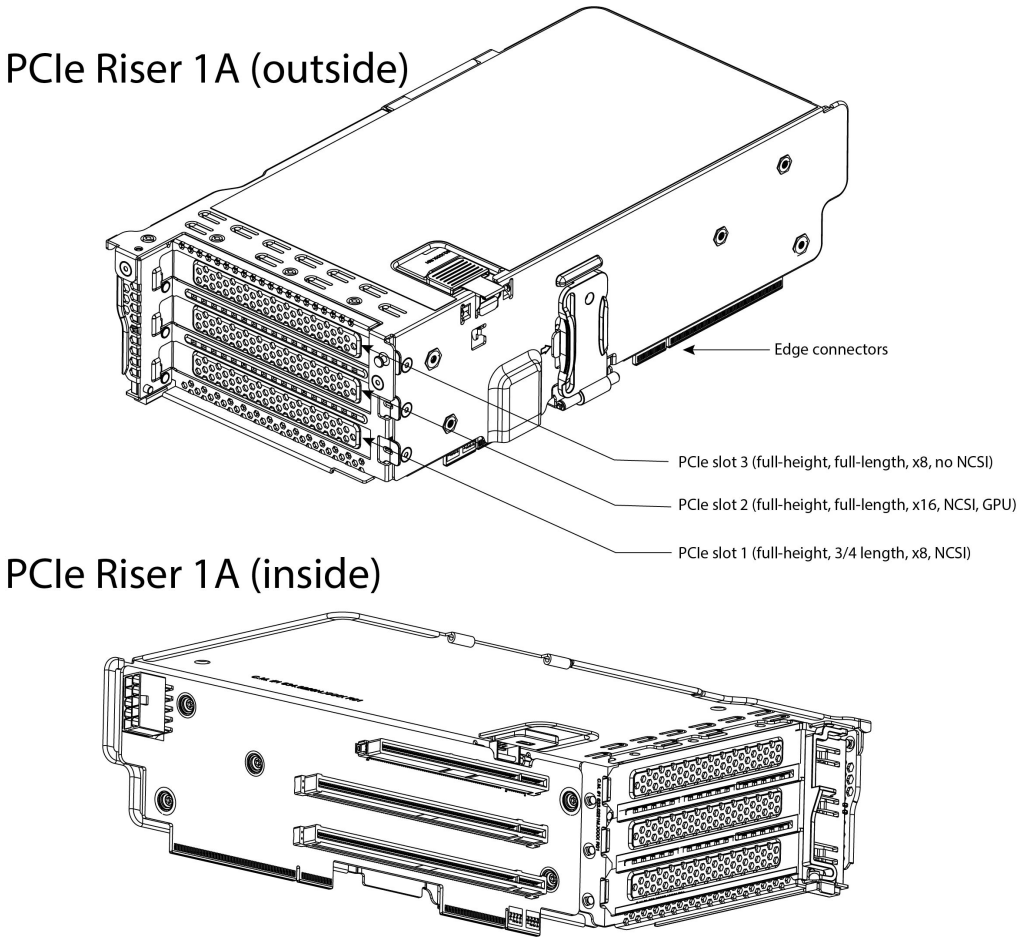
図 8　　ライザー カードの場所



ライザー 1A

ライザー 1A 機械的な情報は、*図 9* に示されています。

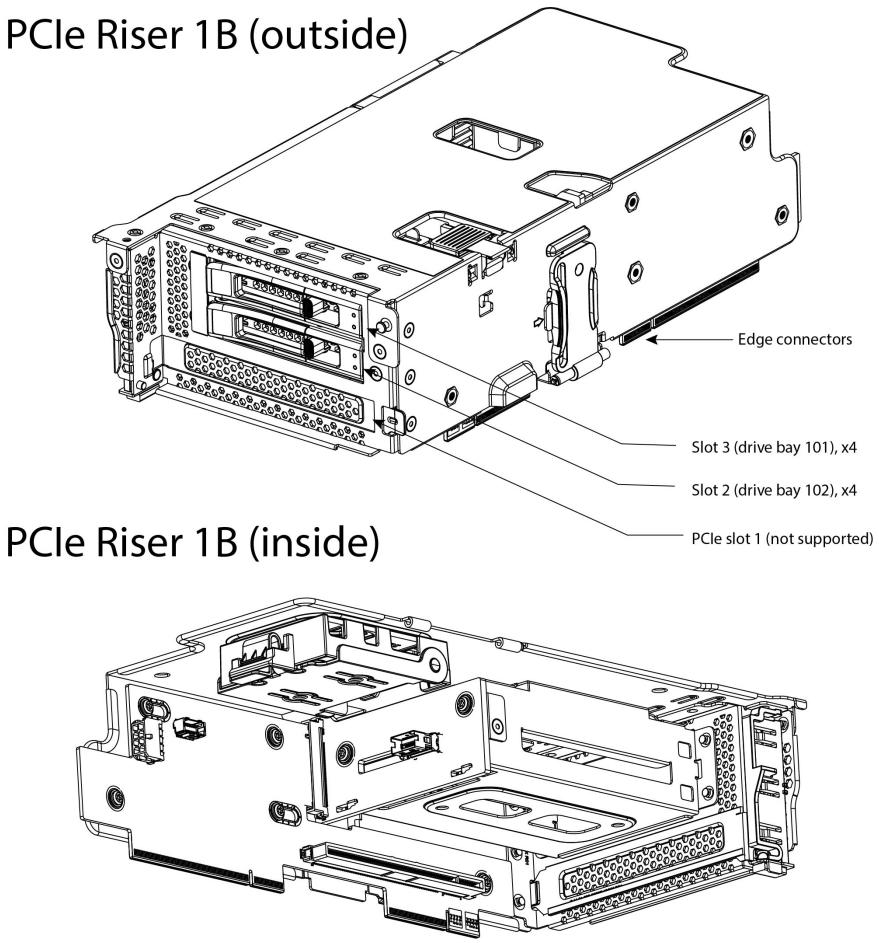
図 9　　ライザー カード 1A



ライザー 1B

ライザー 1B 機械的な情報は、*図 10* に示されています。

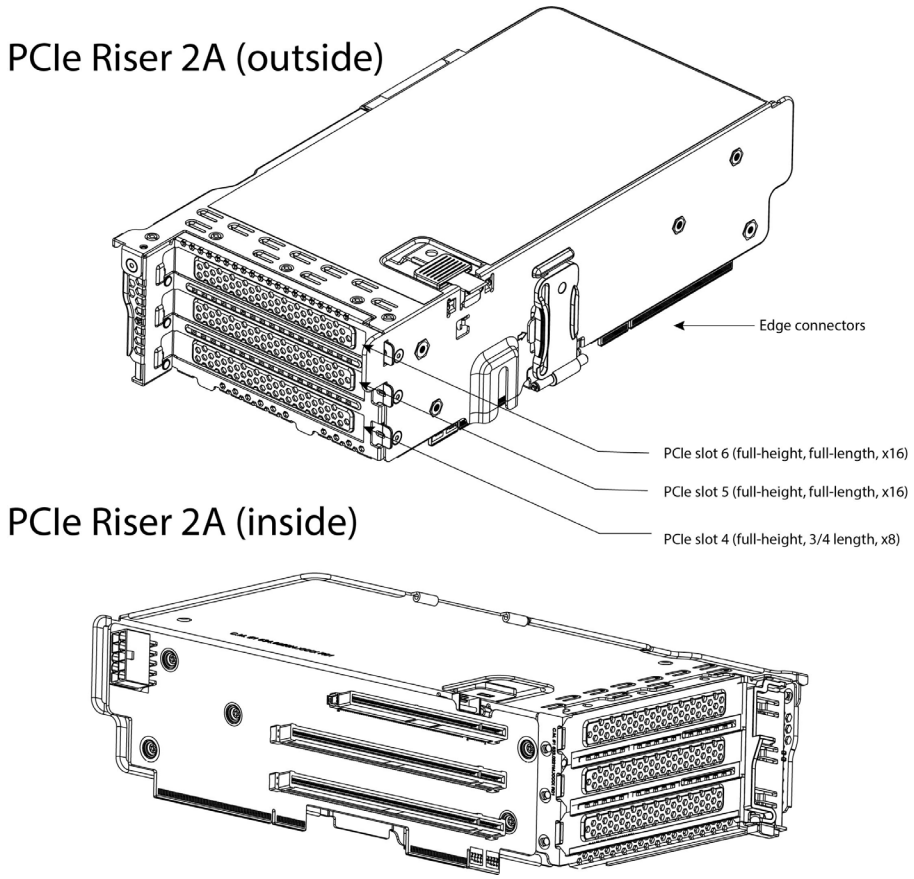
図 10　ライザー カード 1B



ライザー 2A

ライザー 2A 機械的な情報は、*図 11* に示されています。

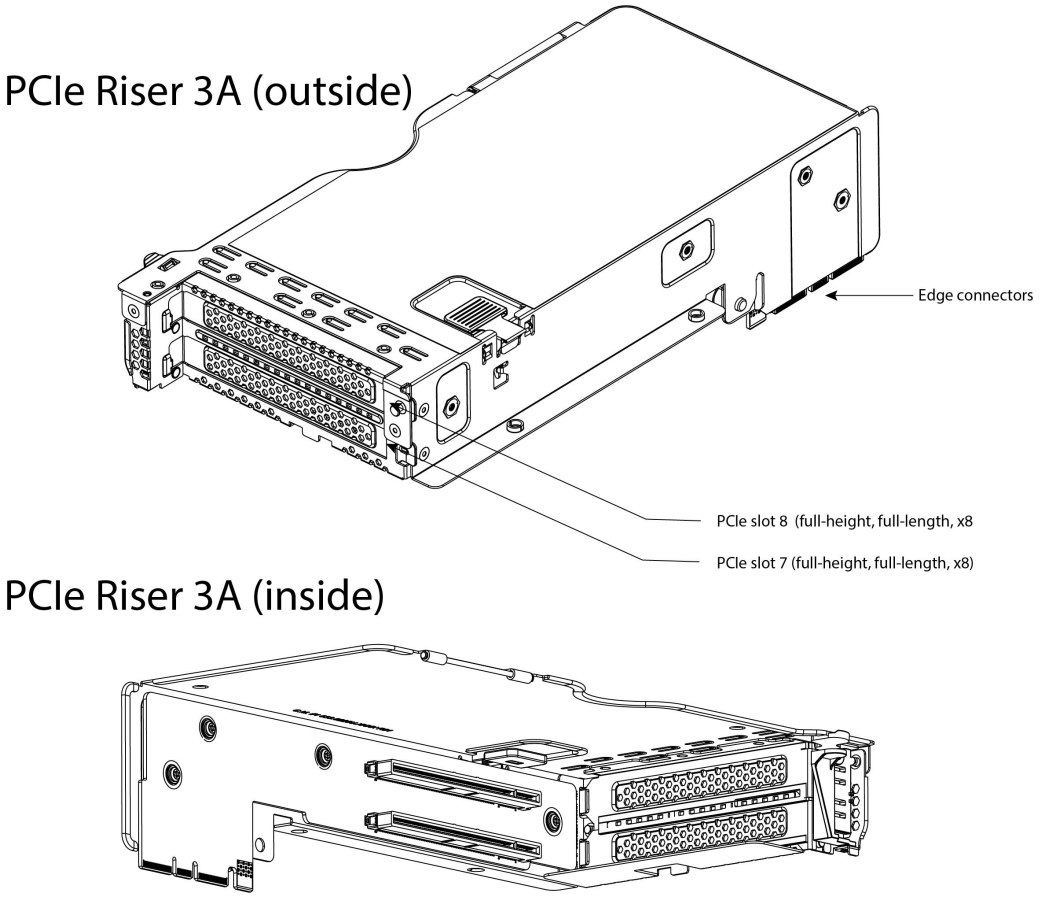
図 11　ライザー カード 2A



ライザー 3A

ライザー 3A 機械的な情報は、*図 12* に示されています。

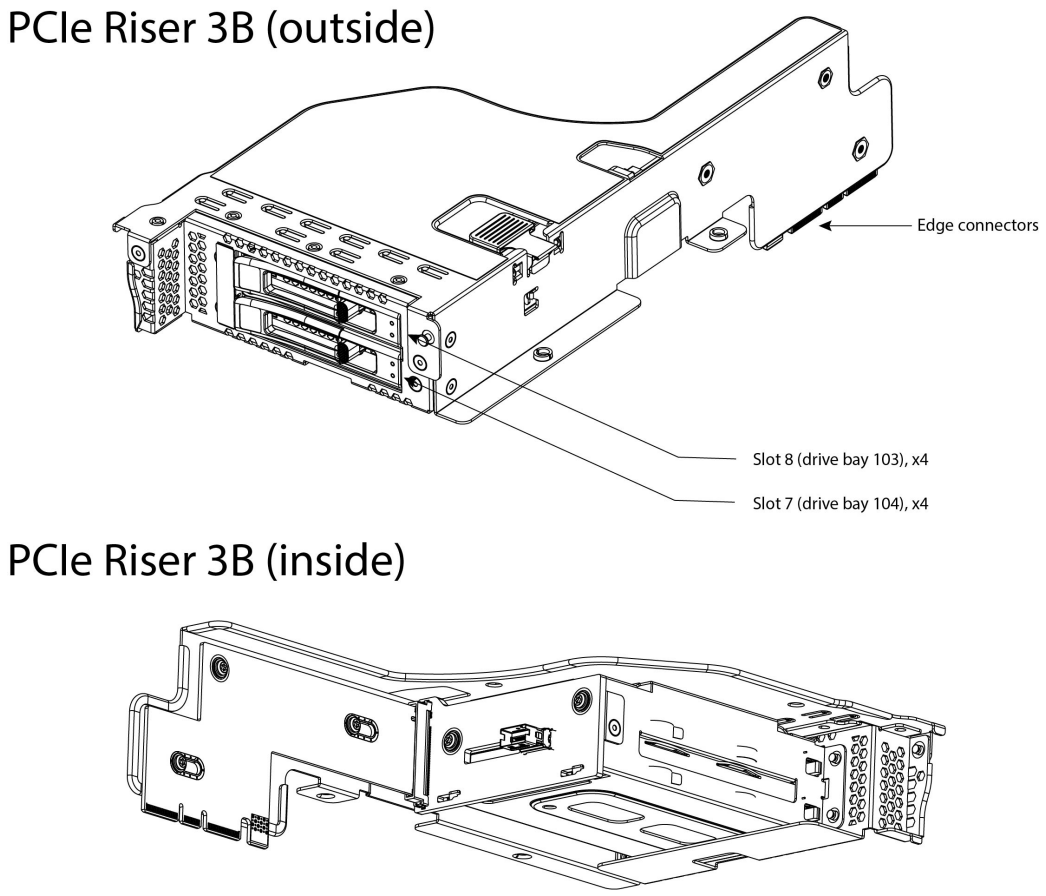
図 12　ライザー カード 3A



ライザー 3B

ライザー 3B 機械的な情報は、*図 13* に示されています。

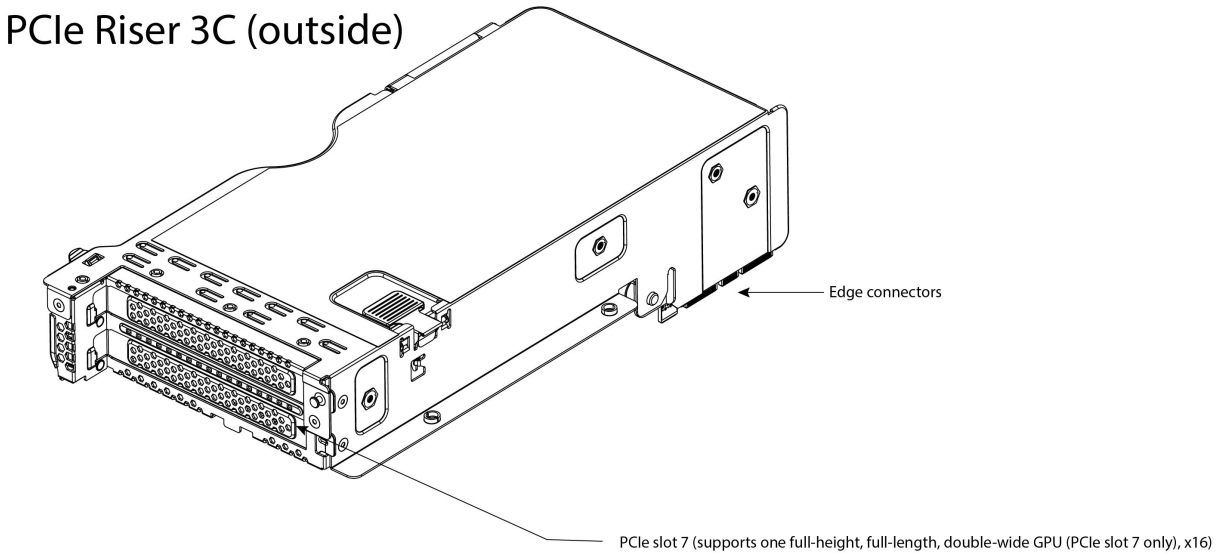
図 13　ライザー カード 3B

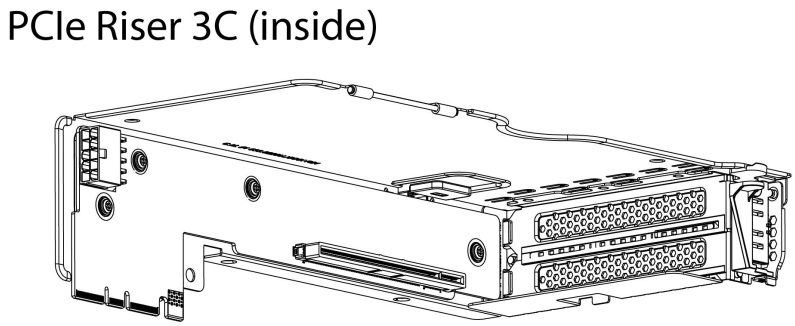


ライザー 3C

ライザー 3C 機械的な情報は、*図 14* に示されています。

図 14　ライザー カード 3C





AMD ROM および MILAN CPU のメモリ サポート

各 CPU には 16 個の DIMM ソケットがあり、16 x 256 GB DRAM を使用して最大 4 GB のメモリ容量をサポートします。

CPU は、*表 40* に示す DRAM をサポートしています。

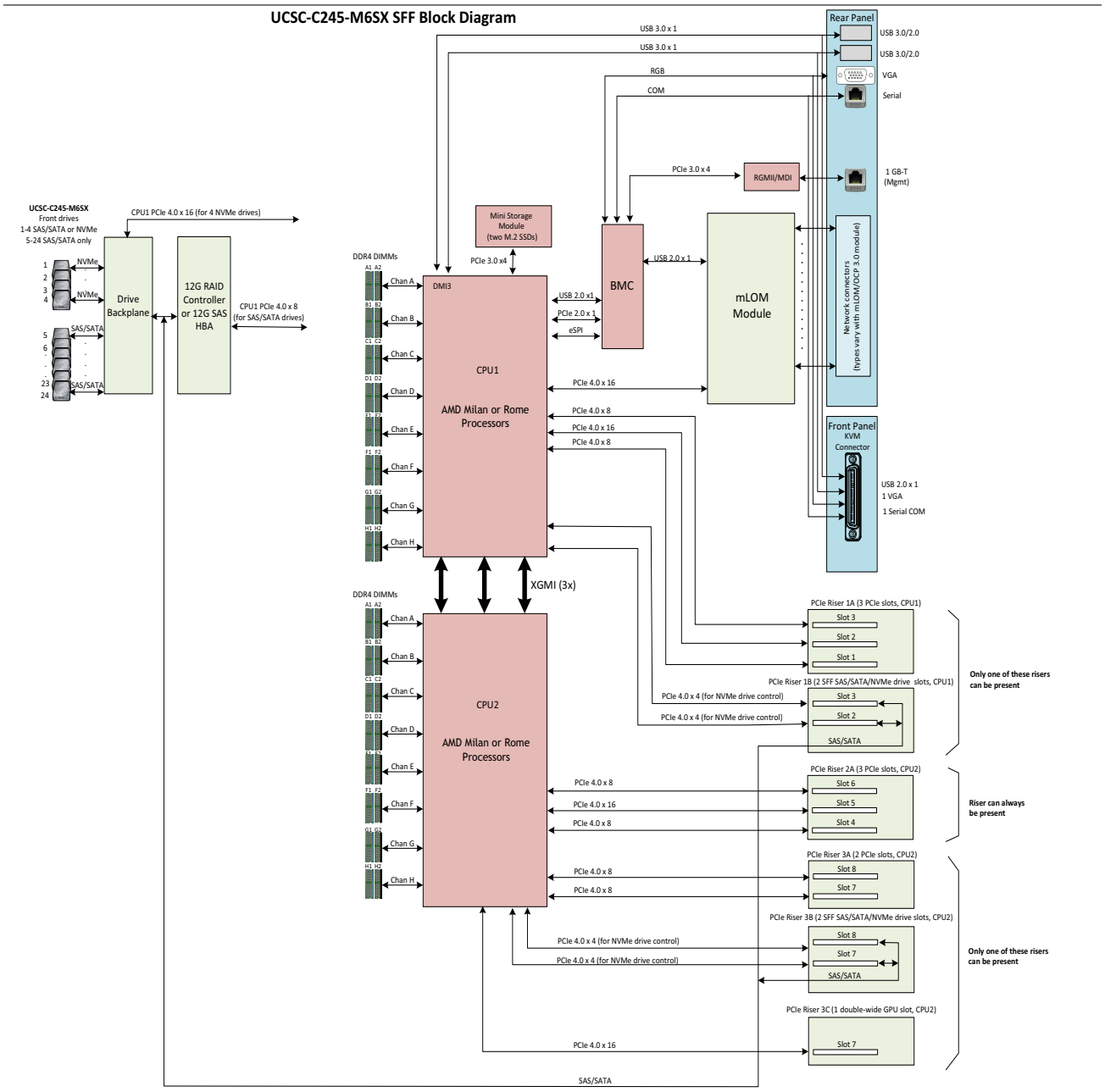
表 40 サポートされる DRAM

DRAM タイプ	ランク	容量
RDIMM	1（SR）	16 GB
RDIMM	2（DR）	32 GB または 64 GB
LRDIMM	4（QR）	128 GB（非 3DS）
LRDIMM	8（8R）	256 GB（3DS）

ブロック図

C245 M6SX サーバーのブロック図が *図 15* に示されています。

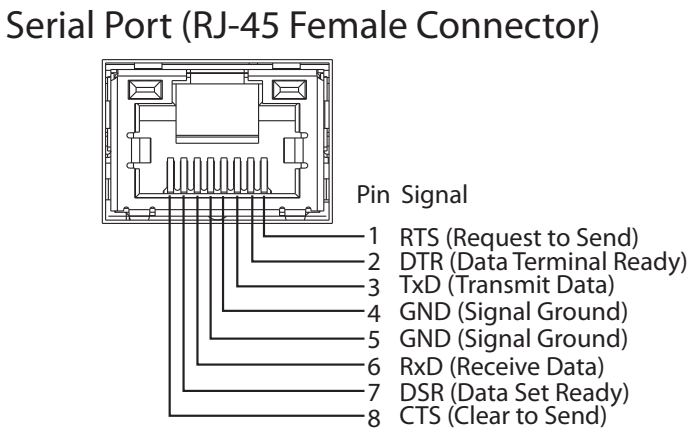
図 15　UCSC-C245-M6SX のブロック図



シリアル ポートの詳細

背面にある RJ-45 シリアル ポート コネクタのピン割り当ての詳細を *図 16* に示します。

図 16　シリアル ポート（RJ-45 のメス コネクタ）のピン割り当て



KVM ケーブル

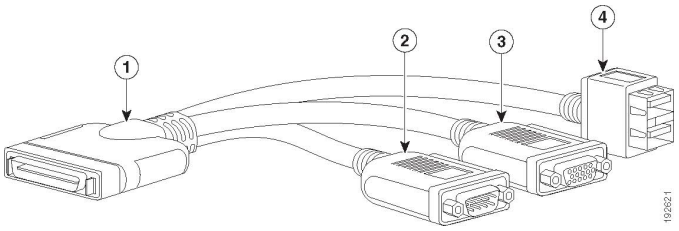
KVM ケーブルはサーバへの接続用のケーブルで、DB9 シリアル コネクタ、モニタ用の VGA コネクタ、キーボードおよびマウス用のデュアル USB 2.0 ポートが付いています。このケーブルを使用すると、サーバで実行されているオペレーティング システムと BIOS に直接接続できます。

KVM ケーブルの注文情報を *表 41* に示します。

表 41　KVM ケーブル

製品 ID（PID）	PID の説明
N20-BKVM	サーバコンソールポート用の KVM ケーブル

図 17　KVM ケーブル



1	コネクタ（サーバの前面パネルに接続）	3	モニタ用の VGA コネクタ
2	DB-9 シリアル コネクタ	4	2 ポート USB 2.0 コネクタ（マウスおよびキーボード用）

スペア部品

このセクションでは、UCS C245 M6 サーバ用のアップグレード関連部品と保守関連部品を示します。これらの部品の一部は、すべてのサーバに構成されています。

注：注文したスペア部品の中には、完全に機能を使用するためにアクセサリが必要なものもあります。たとえば、ドライブまたは RAID コントローラに付属のケーブルが必要な場合があります。CPU には、ヒートシンク、サーマル ペースト、および取り付け工具が必要な場合があります。スペアとそのアクセサリ部品を *表 42* に示します。

表 42 スペア部品

製品 ID（PID）	PID の説明
KVM ケーブル	
N20-BKVM=	UCS サーバ コンソール ポート用の KVM ローカル IO ケーブル
ライザー **注：**ライザーを注文する場合は、ライザーの発注に必要な追加部品について、この表の「**ライザー ケーブルとアクセサリ**」セクションを参照してください。	
UCSC-RIS1A-240M6=	C240 M6 Riser1A; (x8; x16x、x8); StBkt; (CPU1)
UCSC-RIS1B-240M6=	C240 M6 ライザー 1B; 2xHDD; x16; StBkt; (CPU1)
UCSC-RIS2A-240M6=	C240 M6 ライザー 2A; (x8;x16;x8);StBkt; (CPU2)
UCSC-RIS3A-240M6=	C240 M6 Riser3A（x8; x8）StBkt; (CPU2)
UCSC-RIS3B-240M6=	C240 M6 ライザー 3B、2xHDD、StBkt（CPU2）
UCSC-RIS3C-240M6=	C240 M6 ライザー 3C
ライザーケーブルとアクセサリ	
CBL-R1B-SD-240M6= **注：**UCSC-RIS1B-240M6 および UCSC-RAID-M6SD を UCSC-C245-M6SX に追加する場合は、このケーブル セットを注文してください。	CBL C240 M6SX（2U24）からライザー 1B へ
UCSC-FBRS2-C240M6=	C240M6 2U ライザー 2 Filler Blank
UCSC-FBRS3-C240M6=	C240M6 2U ライザー 3 Filler Blank
CPU **注：**スペア CPU を注文する場合は、この表の「**CPU アクセサリ**」セクションで必要な追加部品を確認してください。	
Milan プロセッサ	
UCS-CPU-A7763 =	2.45
UCS-CPU-A7713=	2.00
UCS-CPU-A7713P=	2.00

表 42 スペア部品 *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-CPU-A7663=	2.00
UCS-CPU-A7643=	2.30
UCS-CPU-A7543 =	2.80
UCS-CPU-A7543P=	2.80
UCS-CPU-A7513=	2.60
UCS-CPU-A75F3=	2.95
UCS-CPU-A7413 =	2.65
UCS-CPU-A7453=	2.75
UCS-CPU-A7443=	2.85
UCS-CPU-A7443P=	2.85
UCS-CPU-A74F3=	3.20
UCS-CPU-A7343=	3.20
UCS-CPU-A7313=	3.00
UCS-CPU-A7313P=	3.00
UCS-CPU-A73F3=	3.50
UCS-CPU-A72F3=	3.70
Milan-X プロセッサ	
UCS-CPU-A7773X=	2.20
UCS-CPU-A7573X=	2.80
UCS-CPU-A7473X=	2.80
UCS-CPU-A7373X=	3.05
Rome プロセッサ	
UCS-CPU-A7662=	2.00
UCS-CPU-A7532=	2.40
UCS-CPU-A7502P=	2.50
UCS-CPU-A7352=	2.30
UCS-CPU-A7302=	3.00
UCS-CPU-A7282=	2.80
UCS-CPU-A7272=	2.90
UCS-CPU-A7262=	3.20
UCS-CPU-A7252=	3.10
UCS-CPU-A7232P=	3.10
CPU アクセサリ	
UCS-CPU-TIM= **注：**この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	M5 サーバ HS シール用シングル CPU サーマル インターフェイス マテリアル シリンジ[1]

表 42 スペア部品 *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-M6-CPU-CAR= **注：**この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	M6 のスペア CPU キャリア
UCSX-HSCK= **注：**この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	UCS CPU/ ヒートシンク クリーニング キット、最大 4 CPU/ ヒートシンク セット用
UCS-CPUAT= **注：**この部品はスペア CPU の購入に含まれています。個別に注文できます。	サーバ用 CPU アセンブリ ツール
UCSC-HSHP-245M6= **注：**追加の CPU/ スペア CPU を追加する場合は、このヒートシンクを注文してください	2U SFF M6 PCIe SKU 用ヒートシンク
UCSC-FAN-C240M6=	C240M6 2U ファン
メモリ	
UCS-MR-X16G1RW =	16 GB RDIMM SRx4 3200 (8Gb)
UCS-MR-X32G1RW =	32 GB RDIMM SRx4 3200 (16Gb)
UCS-MR-X32G2RW =	32 GB RDIMM DRx4 3200 (8Gb)
UCS-MR-X64G2RW =	64 GB RDIMM DRx4 3200 (16Gb)
UCS-ML-128G4RW =	128 GB LRDIMM QRx4 3200 (16Gb)
UCS-ML-256G8RW=	256 GB LRDIMM 8Rx4 3200（16Gb）
DIMM ブランク	
UCS-DIMM-BLK= **注：**DIMM スロットを使用していない場合は、この DIMM ブランクを注文してください。適切な冷却エアーフローを維持するために、空の DIMM スロットに DIMM ブランクを取り付ける必要があります。	UCS DIMM ブランク

表 42 スペア部品 *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
ドライブ	
HDD **注：**追加の SAS/SATA または NVMe 前面または背面ドライブを注文する場合、ドライブからマザーボードに接続するケーブルを注文する必要があります。この表の「**ドライブ ケーブル**」の項を参照してください。	
HDD（15K RPM）	
UCS-HD900G15K12N=	900 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD
UCS-HD300G15K12N =	300 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD
UCS-HD600G15K12N=	600 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD
HDD（10K RPM）	
UCS-HD300G10K12N=	300 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD
UCS-HD600G10K12N=	600 GB 12G SAS 10K RPM SFF HDD
UCS-HD12TB10K12N=	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD
UCS-HD18TB10K4KN=	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K）
UCS-HD24TB10K4KN=	2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K）
Enterprise Performance SAS/SATA SSD（高耐久性、最大 10X または 3X DWPD（Drive Writes Per Day）対応）	
UCS-SD19T63X-EP=	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Performance 6GSATA SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD960G63X-EP=	960GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6GSATA SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD480G63X-EP=	480GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6GSATA SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD19TM3X-EP=	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Performance 6GSATA SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD480GM3X-EP=	480GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6GSATA SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD960GM3X-EP=	960GB 2.5 インチ Enterprise Performance 6GSATA SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD800GK3X-EP=	800 GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD16TK3X-EP =	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD32TK3X-EP =	3.2 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD800GS3X-EP=	800GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD16TS3X-EP=	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
UCS-SD32TS3X-EP=	3.2TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD（3 倍の耐久性）
Enterprise Value SAS/SATA SSD（低耐久性、最大 1X DWPD（1 日あたりのドライブ書き込み）対応）	
UCS-SD38T6I1X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD960G6I1X-EV=	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD480G6I1X-EV=	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD960G61X-EV=	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD19T61X-EV=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD38T61X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD120GM1X-EV=	120 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
UCS-SD240GM1X-EV=	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD480GM1X-EV=	480 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD

表 42 スペア部品 *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-SD960GM1X-EV=	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD16TM1X-EV=	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD19TM1X-EV=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD38TM1X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD76TM1X-EV=	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD960GK1X-EV=	960 GB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD19TK1X-EV =	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD38TK1X-EV =	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD76TK1X-EV =	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD15TK1X-EV=	15.3 TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD76T61X-EV=	7.6 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD960G6S1X-EV=	960GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD19T6S1X-EV=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
UCS-SD38T6S1X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
UCS-SD76T6S1X-EV=	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
UCS-SD960GS1X-EV=	960GB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD インチ
UCS-SD19TS1X-EV=	1.9TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
UCS-SD38TS1X-EV=	3.8TB 2.5 インチ Enterprise Value 12G SAS SSD
Self-Encrypted Drives (SED)	
UCS-HD18T10NK9=	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（4K フォーマット、SED）
UCS-HD12T10NK9=	1.2 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD（SED）
UCS-HD600G15NK9=	600 GB 12G SAS 15K RPM SFF HDD（SED）
UCS-SD76TBKNK9=	7.6TB Enterprise value 12G SAS SSD (1DWPD、SED- FIPS)
UCS-SD960GBM2NK9=	960 GB Enterprise value SATA SSD（1X、SED）
UCS-SD38TBEM2NK9=	3.8 TB Enterprise value SATA SSD（1X、SED）
UCS-SD76TBEM2NK9=	7.6 TB EGB Enterprise Value SATA SSD（1X、SED）
PCIe/NVMe SFF（2.5 インチ）ドライブ [2]	
UCSC-NVMEXPB-I375=	375GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD
UCSC-NVMEXP-I750=	750 GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Perf
UCS-NVMEI4-I1920=	1.9TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe 高性能、高耐久性
UCS-NVMEI4-I3840 =	3.8TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEI4-I7680=	7.6TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEI4-I1600 =	1.6TB 2.5 インチ U.2 Intel P5600 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEI4-I3200=	3.2TB 2.5 インチ U.2 Intel P5600 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEI4-I6400 =	6.4TB 2.5 インチ U.2 Intel P5600 NVMe High Perf Medium Endurance
UCS-NVMEXP-I400=	400GB 2.5 インチ U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD
UCS-NVMEXP-I800=	400GB 2.5 インチ U.2 Intel P5800X Optane NVMe Extreme Perform SSD
UCS-NVME4-1920=	1.9 TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe

表 42 スペア部品 *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
UCS-NVME4-3840=	3.8 TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe
UCS-NVME4-7680=	7.6 TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe
UCS-NVME4-1536=	15.3 TB 2.5 インチ U.2 15mm P5520 Hg Perf Med End NVMe
UCS-NVME4-1600=	1.6TB 2.5 インチ U.2 15mm P5620 Hg Perf Hg End NVMe（3X）
UCS-NVME4-3200=	3.2TB 2.5 インチ U.2 15mm P5620 Hg Perf Hg End NVMe（3X）
UCS-NVME4-6400=	6.4TB 2.5 インチ U.2 15mm P5620 Hg Perf Hg End NVMe（3X）
UCS-NVMEQ-1536=	15.3TB 2.5 インチ U.2 15mm P5316 Hg Perf Low End NVMe
UCS-NVMEM6-W1600=	1.6TB 2.5in U.2 WD SN840 NVMe Extreme Perf. 高耐久性
UCS-NVMEM6-W3200=	3.2TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能高耐久性
UCS-NVMEM6-W6400=	6.4TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能高耐久性
UCS-NVMEM6-W7680=	7.6TB 2.5in U.2 WD SN840 NVMe Extreme Perf. バリュー耐久性
UCS-NVMEM6-W15300 =	15.3 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能バリュー耐久性
ドライブ ケーブル	
CBL-FNVME-C245M6= **注：**前面 NVMe ドライブを追加する場合は、このケーブル セットを注文してください。このケーブルは、SAS HBA コントローラでのみサポートされています。	C245M6 2U x2 前面 NVMe ケーブル（1 本の Y ケーブル）
CBL-SDFNVME-245M6= **注：**前面の NVMe ドライブのみを追加する場合は、このケーブル セットが必要になることがあります。このケーブルは、12G SAS RAID コントローラでのみサポートされます。	C245M6 2U x4 前面 NVMe ケーブル（2 本のケーブル）
ドライブ ブランク パネル	
UCSC-BBLKD-S2=	C シリーズ M5 SFF ドライブ ブランク パネル
RAID コントローラ /SAS HBA **注：**追加の RAID コントローラを注文する場合は、RAID コントローラからマザーボードに接続するケーブル / スーパーキャップを注文する必要があります。この表の「**RAID コントローラ ケーブル**」のセクションを参照してください。	
UCSC-SAS-240M6 =	Cisco 12G SAS HBA
UCSC-RAID-M6SD=	SuperCap および 4GB FBWC 付き Cisco M6 12G SAS RAID コントローラ

表 42 スペア部品 *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
RAID コントローラのアクセサリ	
CBL-SDSAS-245M6 = **注：**UCSC-RAID-M6SD を UCSC-C245-M6SX に追加する場合は、このケーブル セットを注文してください。	CBL C245 M6SX（2U24）MB CPU1（NVMe ドライブ）
CBL-SAS24-245M6 = **注：**SAS ドライブと UCSC-SAS-240M6（数量 2）を追加する場合は、このケーブル セットが必要になる場合があります。	C245M6 SAS ケーブル 24（2U）：Prismo Rock
UCS-SCAP-M6 = **注：**UCSC-RAID-M6SD を追加する場合は、この Super cap を注文します。	書き込みキャッシュ バックアップの M6 Supercap
CBL-SCAPSD-C240M6= **注：**UCSC-C245-M6SX に UCSC-RAID-M6SD を追加する場合は、このスーパー キャップ ケーブルを注文してください。	PB+ C240/C245 M6 用 CBL スーパー キャップ
M.2 SATA SSD **注：**追加の RAID コントローラを注文する場合は、それをインストールするためのアクセサリが必要になる場合があります。この表の「**M.2 SATA SSD アクセサリ**」セクションを参照してください。	
UCS-M2-240GB=	240 GB M.2 SATA SSD
UCS-M2-960GB =	960 GB M.2 SATA SSD
UCS-M2-I240GB=	240GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-I480GB=	480GB SATA M.2 SSD
UCS-M2-192TB=	1.9 TB SATA M.2
UCS-M2-HWRAID=	Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラ（最大 2 台の M.2 SATA SSD を保持）
M.2 SATA SSD アクセサリ	

表 42 スペア部品 *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
UCSC-M2EXT-240M6= **注：**UCS-M2-HWRAID のスペアを注文する場合は、M.2 エクステンダ ボードを注文する必要がある場合があります。	C240M6 2U M.2 エクステンダ ボード
PCIe カード	
モジュール型 LAN on Motherboard（mLOM）	
UCSC-M-V25-04 =	Cisco UCS VIC 1467 クアッド ポート 10/25G SFP28 mLOM
UCSC-M-V100-04 =	Cisco UCS VIC 1477 デュアル ポート 40/100G QSFP28 mLOM
UCSC-M-V5Q50G=	Cisco UCS VIC 15428 クワッド ポート 10/25/50G MLOM
UCSC-M-V5D200G=	Cisco UCS VIC 15238 デュアル ポート 40/100/200G MLOM
仮想インターフェイス カード（VIC）	
UCSC-PCIE-C100-04=	Cisco UCS VIC 1495 デュアル ポート 40/100G QSFP28 CNA PCIe
UCSC-PCIE-C25Q-04=	Cisco UCS VIC 1455 クァッド ポート 10/25G SFP28 PCIe
ネットワーク インターフェイス カード（NIC）	
10 Gb NIC	
UCSC-PCIE-ID10GF=	Intel X710-DA2 デュアル ポート 10Gb SFP+ NIC
UCSC-PCIE-IQ10GF=	Intel X710 クアッド ポート 10G SFP+ NIC
UCSC-P-ID10GC =	Cisco-Intel X710T2LG 2x10 GbE RJ45 PCIe NIC
UCSC-P-IQ10GC=	Cisco-Intel X710T4LG 4x10 GbE RJ45 PCIe NIC
25 Gb NIC	
UCSC-P-I8D25GF =	Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25 / 10 GbE SFP28 PCIe NIC
UCSC-P-M5D25GF =	Mellanox MCX512A-ACAT デュアル ポート 10/25G SFP28 NIC
UCSC-P-I8Q25GF =	Cisco-Intel E810XXVDA4L 4x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC
40 Gb NIC	
UCSC-PCIE-ID40GF=	Intel XL710 デュアル ポート 40G QSFP+ NIC
100 Gb NIC	
UCSC-P-M5D100GF =	Mellanox CX-5 MCX516A-CDAT 2x100GbE QSFP PCIe NIC
UCSC-P-I8D100GF =	Cisco-Intel E810CQDA2 2x100 GbE QSFP28 PCIe NIC
UCSC-P-M6DD100GF=	Cisco-MLNX MCX623106AS-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC
UCSC-P-M6CD100GF =	Cisco-MLNX MCX623106AC-CDAT 2x100GbE QSFP56 PCIe NIC（暗号化あり）
ホスト バス アダプタ（HBA）	
UCSC-PCIE-QD16GF=	Qlogic QLE2692 デュアル ポート 16G FC HBA
UCSC-PCIE-BD16GF=	Emulex LPe31002 デュアル ポート 16G FC HBA
UCSC-P-Q6D32GF=	Cisco-QLogic QLE2772 2x32GFC Gen 6 Enhanced PCIe HBA
UCSC-P-B7D32GF=	Cisco-Emulex LPe35002-M2-2x32GFC Gen 7 PCIe HBA

表 42 スペア部品 *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
GPU PCIe カード **注：**GPU を追加する場合、GPU のケーブルやその他のアクセサリに追加することが必要な場合があります。この表の「**GPU アクセサリ**」と「**NVIDIA GPU ライセンス**」の項を参照してください。	
UCSC-GPU-A10 =	TESLA A4、パッシブ、150 W、24 GB
UCSC-GPU-A30=	Tesla A30
UCSC-GPU-A40=	TESLA A40 RTX、パッシブ、300W、48GB
UCSC-GPU-A100-80=	TESLA A100、PASSIVE、150W、80GB
UCSC-GPU-A16=	NVIDIA A16 PCIE 250W 4X16GB
GPU アクセサリ	
UCS-M10CBL-C240M5 **注：**A10/M10 GPU を追加する場合は、このケーブルを注文してください	C240M5 NVIDIA M10/A10 ケーブル
UCS-P100CBL-240M5 **注：**A100/A40/A16/A30 GPU を追加する場合は、このケーブルを注文してください	C240M5 NVIDIA P100/RTX/A100/A40/A16/A30 ケーブル
CBL-GPU-C240M6 **注：**A10 GPU を追加する場合は、この電源ケーブルを注文してください	A10 GPU、C240M6 および C245M6 向け Y タイプ GPU 電源ケーブル
UCSC-HSLP-C245M6 = **注：**GPU を追加する場合は、このヒートシンクを注文します。	ヒートシンク 2U SFF GPU SKU
UCSC-ADGPU-245M6 **注：**GPU を追加する場合は、このエア ダクトを注文する必要がある場合があります。	C245M6 GPU Air Duct 2USFF/NVMe (for DW/FL only)

表 42 スペア部品 *(続き)*

製品 ID (PID)	PID の説明
NVIDIA GPU ライセンス **注：**NVDIA GPU を追加する場合は、GPU ライセンスを注文してください • すでに NVDIA GPU があり、別の NVDIA GPU を追加する場合、または NVDIA GPU を交換する場合は、既存のライセンスで問題ありません。 • GPU がまだインストールされておらず、最初の 1 つか 2 つを追加する場合は、ライセンスを注文する必要がある場合があります。	
NV-VCS-1YR =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 1 年
NV-VCS-3YR =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 3 年
NV-VCS-5YR =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプション - 1 GPU - 5 年
NV-VCS-R-1Y =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプションの更新 - 1 GPU - 1 年
NV-VCS-R-3Y =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプションの更新 - 1 GPU - 3 年
NV-VCS-R-5Y =	NVIDIA vCompute Server サブスクリプションの更新 - 1 GPU -5 年
NV-GRDWK-1-5S =	Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRDVA-1-5S =	GRID Perpetual Lic-NVIDIA VDI APPs 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRDPC-1-5S =	GRID Perpetual Lic-NVIDIA VDI PC 1CCU、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-EDP-5S =	EDU - Quadro Perpetual Lic-NVIDIA vDWS 1CCU、5 年間の SUM S 要求
NV-GRID-WKP-5YR =	NVIDIA Quadro Production SUMS - vDWS 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAP-5YR =	NVIDIA GRID Production SUMS - VDI Apps 1CCU - 5 年
NV-GRID-PCP-5YR =	NVIDIA GRID Production SUMS-VDI PC 1CCU - 5 年
NV-GRID-EDP-5YR =	EDU - NVIDIA Quadro vDWS Production SUMS - 1CCU - 5 年
NV-GRID-WKS-1YR =	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 1 年
NV-GRID-WKS-3YR =	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 3 年
NV-GRID-WKS-4YR =	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 4 年
NV-GRID-WKS-5YR =	NVIDIA Quadro SW Subscription - vDWS 1CCU - 5 年
NV-GRID-PCS-1YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU- 1 年
NV-GRID-PCS-3YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 3 年
NV-GRID-PCS-4YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 4 年
NV-GRID-PCS-5YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI PC 1CCU - 5 年
NV-GRID-VAS-1YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 1 年
NV-GRID-VAS-3YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 3 年
NV-GRID-VAS-4YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 4 年
NV-GRID-VAS-5YR =	NVIDIA GRID ソフトウェア サブスクリプション - VDI アプリ 1CCU - 5 年
NV-GRID-EDS-1YR =	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 1 年
NV-GRID-EDS-3YR =	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 3 年
NV-GRID-EDS-4YR =	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 4 年
NV-GRID-EDS-5YR =	EDU-NVIDIA Quadro vDWS SW サブスクリプション - 1CCU - 5 年

表 42 スペア部品 *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
NV-GRID-VAP-R-4Y =	NVIDIA GRID vApps SUMS 1CCU 4 年更新
NV-GRID-PCP-R-4Y =	NVIDIA GRID vPC SUMS 1CCU 4 年更新
NV-QUAD-WKP-R-4Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU 4 年更新
NV-QUAD-WKPE-R-4Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU EDU 4 年更新
NV-QUAD-WKS-R-1Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU 1 年更新
NV-QUAD-WKS-R-3Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU 3 年更新
NV-QUAD-WKS-R-4Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU 4 年更新
NV-QUAD-WKS-R-5Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU 5 年更新
NV-QUAD-WKSE-R-1Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU EDU 1 年更新
NV-QUAD-WKSE-R-3Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU EDU 3 年更新
NV-QUAD-WKSE-R-4Y =	NVIDIA Quadro vDWS Subscr 1CCU EDU 4 年更新
NV-GRID-VAS-R-1Y =	NVIDIA GRID vApps Subscr 1CCU 1 年更新
NV-GRID-VAS-R-3Y =	NVIDIA GRID vApps Subscr 1CCU 3 年更新
NV-GRID-VAS-R-4Y =	NVIDIA GRID vApps Subscr 1CCU 4 年更新
NV-GRID-VAS-R-5Y =	NVIDIA GRID vApps Subscr 1CCU 5 年更新
NV-GRID-PCS-R-1Y =	NVIDIA GRID vPC Subscr 1CCU 1 年更新
NV-GRID-PCS-R-3Y =	NVIDIA GRID vPC Subscr 1CCU 3 年の更新
NV-GRID-PCS-R-4Y =	NVIDIA GRID vPC Subscr 1CCU 4 年更新
NV-GRID-PCS-R-5Y =	NVIDIA GRID vPC Subscr 1CCU 5 年更新
NV-QUAD-WKP-R-1Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU 1 年更新
NV-QUAD-WKP-R-3Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU 3 年更新
NV-QUAD-WKP-R-5Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU 5 年更新
NV-QUAD-WKPE-R-1Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU EDU 1 年更新
NV-QUAD-WKPE-R-3Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU EDU 3 年更新
NV-QUAD-WKPE-R-5Y =	NVIDIA Quadro vDWS SUMS 1CCU EDU 5 年更新
NV-GRID-VAP-R-1Y =	NVIDIA GRID vApps SUMS 1CCU 1 年更新
NV-GRID-VAP-R-3Y =	NVIDIA GRID vApps SUMS 1CCU 3 年更新
NV-GRID-VAP-R-5Y =	NVIDIA GRID vApps SUMS 1CCU 5 年更新
NV-GRID-PCP-R-1Y =	NVIDIA GRID vPC SUMS 1CCU 1 年更新
NV-GRID-PCP-R-3Y =	NVIDIA GRID vPC SUMS 1CCU 3 年更新
NV-GRID-PCP-R-5Y =	NVIDIA GRID vPC SUMS 1CCU 5 年更新
NV-GRD-VA2WKP-5S =	NVIDIA VDI APP を Quadro vDWS 1CCU にアップグレード、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-VA2PCP-5S =	NVIDIA VDI APP を vPC 1CCU にアップグレード、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-VA2WKPE-5S =	NVIDIA VDI を Quadro vDWS 1CCU にアップグレード、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-PC2WKP-5S =	NVIDIA vPC を Quadro vDWS 1CCU にアップグレード、5 年間の SUMS 要求
NV-GRD-PC2WKPE-5S =	NVIDIA vPC を Quadro vDWS 1CCU にアップグレード、5 年間の SUMS 要求
電源	
PSU (入力ハイ ライン 210VAC)	
UCSC-PSU1-1050W	C シリーズ サーバー プラチナム 用 1050W AC 電源ユニット

表 42 スペア部品 *(続き)*

製品 ID (PID)	PID の説明
UCSC-PSUV2-1050DC	ラックサーバー用 Cisco UCS 1050W -48V DC 電源には CAB-48DC-40A-8AWG ケーブルが必要です
UCSC-PSU1-1600W	C シリーズ サーバー プラチナム 用 1600W AC 電源ユニット
UCSC-PSU1-2300W[2]	C- シリーズ サーバー チタン 用の 2300W 電源
UCSC-PSU1-1050WST	ラック サーバー プラチナム 用 Cisco UCS 1050W AC 電源
UCSC-PSU1-1600WST	ラック サーバー プラチナム 用 Cisco UCS 1600W AC 電源
UCSC-PSU1-2300WST	ラック サーバー チタン 用 Cisco UCS 2300W AC 電源
PSU (入力ロー ライン 110VAC)	
UCSC-PSU1-1050W	C シリーズ サーバー プラチナム 用 1050W AC 電源ユニット
UCSC-UCSC-PSUV2-1050DC-1050DC	ラックサーバー用 Cisco UCS 1050W -48V DC 電源には CAB-48DC-40A-8AWG ケーブルが必要です
UCSC-PSU1-2300W	C- シリーズ サーバー チタン 用の 2300W 電源
UCSC-PSU1-1050WST	ラック サーバー プラチナム 用 Cisco UCS 1050W AC 電源
電源ブランク パネル	
UCSC-PSU-M5BLK=	M5 サーバ用電源ブランク パネル
電源ケーブル	
CAB-48DC-40A-8AWG=	C シリーズ - 48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A
CAB-N5K6A-NA=	電源コード、200/240 V 6 A (北米)
CAB-AC-L620-C13=	AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート
CAB-C13-CBN=	CABASY、ワイヤ、ジャンパ コード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V
CAB-C13-C14-2M=	CABASY、ワイヤ、ジャンパ コード、PWR、2 m、C13/C14、10A/250V
CAB-C13-C14-AC=	コード、PWR、JMP、IEC60320/C14、IEC6 0320/C13、3.0m
CAB-250V-10A-AR=	電源コード、250 V、10 A (アルゼンチン仕様)
CAB-9K10A-AU=	電源コード、250 VAC、10 A、3112 プラグ (オーストラリア仕様)
CAB-250V-10A-CN=	AC 電源コード、250 V、10 A (中国仕様)
CAB-9K10A-EU=	電源コード、250 VAC、10 A、CEE 7/7 プラグ (EU 仕様)
CAB-250V-10A-ID=	電源コード、250 V、10 A (インド仕様)
CAB-C13-C14-3M-IN=	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 3 m、インド
CAB-C13-C14-IN =	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 1.4 m、インド
CAB-250V-10A-IS=	電源コード、SFS、250 V、10 A (イスラエル仕様)
CAB-9K10A-IT=	電源コード、250 VAC、10 A、CEI 23-16/VII プラグ (イタリア仕様)
CAB-9K10A-SW=	電源コード、250 VAC 10 A MP232 プラグ (スイス仕様)
CAB-9K10A-UK=	電源コード、250 VAC、10 A、BS1363 プラグ (13 A ヒューズ) (英国)
CAB-9K12A-NA=	電源コード、125 VAC、13 A、NEMA 5-15 プラグ (北米)
CAB-250V-10A-BR=	電源コード、250 V、10 A (ブラジル)
CAB-C13-C14-2M-JP=	電源コード C13-C14、2m/6.5 フィート、日本 PSE マーク
CAB-9K10A-KOR=	電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ (韓国仕様)

表 42 スペア部品 *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
CAB-ACTW	AC 電源コード（台湾）、C13、EL 302、2.3 m
CAB-JPN-3PIN=	日本仕様、90-125 VAC 12 A NEMA 5-15 プラグ、2.4 m
CAB-C19-CBN=	キャビネット ジャンパ電源コード、250 VAC 16 A、C20-C19 コネクタ
CAB-S132-C19-ISRL=	S132 to IEC-C19 14 フィート、アルゼンチン仕様
CAB-IR2073-C19-AR=	IRSM 2073 to IEC-C19、14 フィート、アルゼンチン仕様
CAB-BS1363-C19-UK=	BS-1363 to IEC-C19、14 フィート、英国仕様
CAB-SABS-C19- IND=	SABS 164-1 to IEC-C19、インド仕様
CAB-C2316-C19-IT=	CEI 23-16 to IEC-C19、14 フィート、イタリア仕様
CAB-L520P-C19-US =	NEMA L5-20 - IEC-C19、6 フィート、米国仕様
CAB-US515P-C19-US =	NEMA 5-15 - IEC-C19 13 フィート、米国仕様
CAB-US520-C19-US =	NEMA 5-20 - IEC-C19 14 フィート、米国仕様
CAB-US620P-C19-US =	NEMA 6-20 to IEC-C19 13 フィート、米国仕様
CAB-C19-C20- IND=	電源コード C19-C20、インド仕様
UCSB-CABL-C19-BRZ =	NBR 14136 to C19、14 フィート、AC 電源コード、ブラジル仕様
CAB-9K16A-BRZ =	電源コード 250 VAC 16 A、ブラジル、電源プラグ EL224-C19
CAB-ACS-16=	AC 電源コード、16A、スイス仕様
CAB-AC-16A-AUS=	電源コード、250VAC、16A、オーストラリア C19
CAB-C19-C20-3M-JP =	電源コード C19-C20、3 m/10 フィート、日本 PSE マーク
CAB-AC-C19-TW =	電源コード、250 V、16 A、C19、台湾仕様
CAB-AC-C6K-TWLK=	電源コード、250 VAC 16A、ツイスト ロック NEMA L6-20 プラグ、米国仕様
CAB-AC-2500W-EU=	電源コード、250 VAC 16A、ヨーロッパ仕様
CAB-AC-2500W-INT=	電源コード、250 VAC 16A、国際仕様
CAB-9K16A-KOR =	電源コード 250 VAC 16 A、韓国、電源プラグ
CAB-AC-2500W-ISRL=	電源コード、250 VAC 16A、イスラエル仕様
CAB-AC16A-CH=	AC 電源コード、16A、中国仕様
R2XX-DMYMPWRCORD =	電源コード オプションなし
レール キットと CMA	
UCSC-RAIL-M6 =	C220 および C240 M6 ラック サーバ用ボール ベアリング レール キット
UCSC-CMA-C220M6 =	C220 M6 ボール ベアリング レール キット用のリバーシブル CMA
UCSC-RAIL-NONE=	レール キット オプションなし
TPM	
UCSX-TPM2-002B-C =	トラステッド プラットフォーム モジュール 2.0 UCS サーバー（FIPS 140-2 準拠）
UCSC-INT-SW02 =	シャーシ　イントリュージョン　スイッチ
ベゼル	
UCSC-BZL-C220M5=	C220 M5 セキュリティ ベゼル
ソフトウェア / ファームウェア	

表 42 スペア部品 *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
Windows Server Recovery Media	
MSWS-19-ST16C-RM=	Windows Server 2019 Standard（16 コア /2 VM）、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-19-DC16C-RM=	Windows Server 2019 DC（16 コア /VM 無制限）、リカバリ メディア DVD のみ
MSWS-22-ST16C-RM=	Windows Server 2022 Standard（16 コア /2 VM）、リカバリメディア DVD のみ
MSWS-22-DC16C-RM=	Windows Server 2022 DC（16 コア /VM 無制限）、リカバリメディア DVD のみ
RHEL SAP	
RHEL-SAPSP-3S=	RHEL SAP Solutions Premium - 3 年間
RHEL-SAPSS-3S=	RHEL SAP Solutions Standard - 3 年間
RHEL-SAPSP-R-1S=	RHEL SAP ソリューション プレミアムの更新 -1 年間
RHEL-SAPSS-R-1S=	RHEL SAP ソリューション標準の更新 -1 年
RHEL-SAPSP-R-3S=	RHEL SAP ソリューション プレミアムの更新 -3 年間
RHEL-SAPSS-R-3S=	RHEL SAP ソリューション標準を 3 年更新
VMware vSphere	
VMW-VSP-STD-1A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 1 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-3A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 3 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-5A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 5 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-1A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 1 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-3A=	VMware vSphere 7 Ent Plus (1 CPU、32 Core) 3 年サポートが必要
VMW-VSP-EPL-5A=	VMware vSphere 7 Std (1 CPU、32 Core) 5 年サポートが必要
VMW-VSP-STD-1S=	VMware vSphere 6 Standard（1 CPU、32 Core）、1 年 VMware SnS が必要
VMW-VSP-STD-3S=	VMware vSphere 6 Standard（1 CPU、32 Core）、3 年 VMware SnS が必要
VMW-VSP-STD-1YR	VMware vSphere 7 Std SnS-1 年 (PID VMW-VSP-STD-1S = に報告)
VMW-VSP-STD-3YR	VMware vSphere 7 Std SnS-3 年 (PID VMW-VSP-STD-3S = に報告)
VMW-VSP-EPL-1S=	VMware vSphere 7 EntPlus（1 CPU 32 Core）、1 年 VMware SnS が必要
VMW-VSP-EPL-3S=	VMware vSphere 7 EntPlus（1 CPU 32 Core）、3 年 VMware SnS が必要
VMW-VSP-EPL-1YR	VMware vSphere 7 Enterprise Plus SnS-1 年（PID VMW-VSP-EPL-1S = に報告）
VMW-VSP-EPl-3YR	VMware vSphere 7 Enterprise Plus SnS-3 年（PID VMW-VSP-EPL-3S = に報告）
VMware vCenter	
VMW-VCS-STD-1A=	VMware vCenter 7 Server Standard、1 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-3A=	VMware vCenter 7 Server Standard、3 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-5A=	VMware vCenter 7 Server Standard、5 年サポートが必要
VMW-VCS-STD-1S=	VMware vCenter 7 Server Standard、1 年間の VMware SnS 要求

表 42 スペア部品 *（続き）*

製品 ID（PID）	PID の説明
VMW-VCS-STD-3S =	VMware vCenter 7 Server Standard、3 年間の VMware SnS 要求
VMW-VCS-STD-1YR	VMware vCenter 6 Server Standard SnS-1 年間 (PID VMW-VCS-STD-1S = に報告)
VMW-VCS-STD-3YR	VMware vCenter 6 Server Standard SnS-3 年 (PID VMW-VCS-STD-3S = に報告)
VMW-VCS-FND-1A=	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、1 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-3A=	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、3 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-5A=	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、5 年サポートが必要
VMW-VCS-FND-1S=	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、1 年 VM SnS が必要
VMW-VCS-FND-3S=	VMware vCenter Server 7 Foundation（4 ホスト）、3 年 VM SnS が必要
VMW-VCS-FND-1YR	VMware vCenter Server 6 Foundation（4 ホスト）SnS - 1 年 (PID VMW-VCS-FND-1S = に報告)
VMW-VCS-FND-3YR	VMware vCenter Server 6 Foundation（4 ホスト）SnS - 3 年 (PID VMW-VCS-FND-3S = に報告)
VMware vSphere のアップグレード	
VMW-VSS2VSP-1A=	アップグレード：vSphere 7 Std から vSphere 7 Ent Plus（1 年間のサポート）
VMW-VSS2VSP-3A=	アップグレード：vSphere 7 Std から vSphere 7 Ent Plus (1 年間のサポートが必要)

注：

1. この部品は、購入したオプション、スペアの CPU、または CPU プロセッサ キットに同梱されています。
2. 2300 W 電源モジュールは、他の電源モジュールとは異なる電源コネクタを使用するため、異なる電源ケーブルを使用して接続する必要があります。*表 19 (41 ページ)* および *表 20 (44 ページ)* を参照してください。

取り付け手順については、『Cisco UCS C245 M6 サーバ設置およびサービスガイド』を参照してください。次のリンクを参照してください。
https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html

CPU およびヒートシンクの交換

注：CPU を保守する前に、次の手順を実行します。

- デコミッションしてから、サーバの電源をオフにします。
- ラックから C245 M6 SFF サーバを引き出します。
- 上部カバーを取り外します。

注意：CPU とそのソケットは壊れやすいので、ピンを損傷しないように細心の注意を払って扱う必要があります。CPU はヒートシンクとサーマル インターフェイス マテリアルとともに取り付け、適切に冷却されるようにする必要があります。CPU を正しく取り付けないと、サーバが損傷することがあります。

注意：手順で説明されているように、シャーシから取り外す前にサーバを必ずシャットダウンするようにしてください。取り外す前にサーバをシャットダウンしなかった場合、対応する RAID supercap のキャッシュが破棄され、その他のデータが失われる可能性があります。

既存の CPU を交換するには、次の手順を実行します。

(1) 手順で使用可能な次のツールと資材を用意します。

- T-20 トルクス ドライバ：交換用 CPU に付属。
- サーマル インターフェイス マテリアル（TIM）：交換用 CPU に付属しているシリンジ。

(2) から適切な交換用 CPU を発注します。*表 5（16 ページ）*

(3)『Cisco UCS C245 M6 サーバ設置およびサービスガイド』に記載されている手順（次の URL のリンク先を参照）に従って、CPU とヒートシンクを慎重に取り外して交換します。

https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html

新しい CPU を追加するには、次の手順を実行します。

(1) 手順で使用可能な次のツールと資材を用意します。

- T-30 トルクスドライバ（新しい CPU に同梱されています）。
- サーマル インターフェイス マテリアル（TIM）：交換用 CPU に付属しているシリンジ。

(2) *表 5 (16 ページ)* から適切な新しい CPU を注文します。

(3) 新しい CPU ごとにヒートシンクを 1 つ発注します。ダブル幅または A10 GPU を取り付けていない場合は、PID UCSC-HSHP-245M6 を注文します。その場合は、PID UCSC-HSLP-245M6 を注文してください。

(4)「Cisco UCS C240 M6 サーバ設置およびサービス ガイド」に記載されている手順（次の URL のリンク先を参照）に従って、CPU とヒートシンクを慎重に取り付けます。

https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html

メモリのアップグレードまたは交換

注：DIMM を保守する前に、次を行います。

- デコミッションしてから、サーバの電源をオフにします。
- サーバの上部カバーを外します。
- サーバをシャーシの前面から引き出します。

DIMM を追加または交換するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 両側の DIMM コネクタ ラッチを開きます。

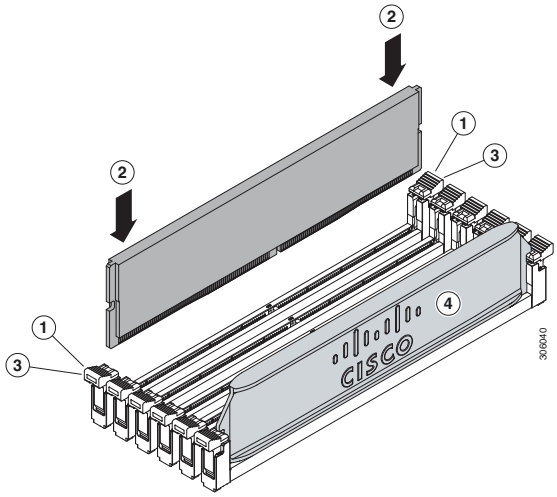
ステップ 2 カチッという音がするまで、DIMM の両端を均等にスロットに押し込みます。

注：DIMM のノッチがスロットに合っていることを確認します。ノッチが合っていないと、DIMM またはスロット、あるいはその両方が破損するおそれがあります。

ステップ 3 DIMM コネクタ ラッチを内側に少し押して、ラッチを完全にかけます。

ステップ 4 すべてのスロットに DIMM または DIMM ブランクを装着します。スロットを空にすることはできません。

図 18 メモリの交換



DIMM の交換またはアップグレード方法の詳細については、次のリンクにある『**Cisco UCS C240 M6 サーバ設置およびサービスガイド**』を参照してください。

https://www.cisco.com/content/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/c245m6/install/c245m6.html

販売終了（EOL）製品

以下は、以前この製品で使用可能でしたが、すでに販売停止している部品の一覧です。まだサポートされているかを確認するには、表 36 の EOL アナウンスリンクを参照してください。

表 43 EOS

製品 ID	説明	EOL/EOS リンク
オペレーティング システム		
SLES-2SUV-1A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、1 年サポートが必要	
SLES-2SUV-1S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、優先 1 年 SnS	
SLES-2SUV-3A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、3 年サポートが必要	
SLES-2SUV-3S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、優先 3 年 SnS	
SLES-2SUV-5A	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、5 年サポートが必要	
SLES-2SUV-5S	SUSE Linux Enterprise Server（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、優先 5 年 SnS	
SLES-SAP-2SUV-1A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications HA 付き（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、1 年サポートが必要	
SLES-SAP-2SUV-1S	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、優先 1 年 SnS	
SLES-SAP-2SUV-3A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications HA 付き（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、3 年サポートが必要	
SLES-SAP-2SUV-3S	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、優先 3 年 SnS	
SLES-SAP-2SUV-5A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP Applications HA 付き（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、5 年サポートが必要	
SLES-SAP-2SUV-5S	SAP アプリケーション用 SLES（1 ~ 2 CPU、VM 無制限）、優先 5 年 SnS	
GPU		
UCSC-GPU-A100	TESLA A100、パッシブ、250 W、40 GB	https://www.cisco.com/c/en/us/products/collateral/servers-unified-computing/ucs-c-series-rack-servers/select-ucs-and-hyperflex-accessories.html

技術仕様

寸法と重量

表 44 UCS C245 M6 の寸法と重量

パラメータ	値
高さ	8.7 cm（3.42 インチ）
幅（スラム ラッチを含みません）	42.9 cm（16.9 インチ）
幅（スラム ラッチを含む）	48.0 cm（18.9 インチ）
奥行き	76.2 cm（30 インチ）
前面のスペース	76 mm（3 インチ）
周囲と側面の間に必要な隙間	25 mm（1 インチ）
背面のスペース	152 mm（6 インチ）
重量	
次のオプション付きでレール キットなしの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2400 W 電源	16.2 kg（35.7 ポンド）
次のオプションとレール キット付きの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2400 W 電源	20 kg（44 ポンド）
次のオプション付きでレール キットなしの重量 HDD X 1、CPU X 1、DIMM X 1、および 2400 W 電源 X 1	17 kg（37.6 ポンド）
次のオプションとレール キット付きの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2400 W 電源	20.8 kg（45.9 ポンド）
次のオプション付きでレール キットなしの重量 8 個の HDD、2 個の CPU、32 個の DIMM、および 2 個の 2400 W 電源	20.28 kg（44.71 ポンド）
次のオプションとレール キット付きの重量 8 個の HDD、2 個の CPU、32 個の DIMM、および 2 個の 2400 W 電源	22.32 kg（49.2 ポンド）
次のオプション付きでレール キットなしの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2400 W 電源	15 kg（33.14 ポンド）
次のオプションとレール キット付きの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2400 W 電源	18.8 kg（41.45 ポンド）
次のオプション付きでレール キットなしの重量 HDD X 1、CPU X 1、DIMM X 1、および 2400 W 電源 X 1	18.4 kg（40.55 ポンド）
次のオプションとレール キット付きの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2400 W 電源	22.2 kg（48.86 ポンド）

表 44 UCS C245 M6 の寸法と重量

パラメータ	値
次のオプション付きでレール キットなしの重量 24 個の HDD、2 個の CPU、32 個の DIMM、および 2 個の 2400 W 電源	26.7 kg（58.8 ポンド）
次のオプションとレール キット付きの重量 24 個の HDD、2 個の CPU、32 個の DIMM、および 2 個の 2400 W 電源	28 kg（61.7 ポンド）

電力仕様

サーバには、以下の電源ユニットを使用できます。

- 1050 W AC 電源装置（*表 45* を参照）
- 1050 W V2（DC）電源ユニット（*表 46* を参照）
- 1600 W AC 電源装置（*表 47* を参照）
- 2300 W（AC）電源モジュール（*表 48* を参照）

表 45 UCS C245 M6 SFF 電源ユニットの仕様（1050 W AC 電源ユニット）

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲（V rms）	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲（V rms）	90 ~ 264			
周波数範囲（Hz）	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲（Hz）	47 ~ 63			
最大定格出力（W）[1]	800		1050	
最大定格スタンバイ出力（W）	36			
公称入力電圧（V rms）	100	120	208	230
公称入力電流（A rms）	9.2	7.6	5.8	5.2
公称入力電圧の最大入力（W）	889	889	1167	1154
公称入力電圧の最大入力（VA）	916	916	1203	1190
最小定格効率（%）[2]	90	90	90	91
最小定格力率 [2]	0.97	0.97	0.97	0.97
最大突入電流（A ピーク）	15			
最大突入電流（ms）	0.2			
最小ライドスルー時間（ms）[3]	12			

注：

1. ローライン入力電圧（100 ~ 127 V）で動作時の最大定格出力は 800 W に制限されます
2. これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については http://www.80plus.org/ [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
3. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります

表 46 UCS C245 M6 SFF 電源仕様（1050 W V2 DC 電 源）

パラメータ	仕様
入力コネクタ	Molex 42820
入力電圧範囲（V rms）	-48
最大許容入力電圧範囲（V rms）	-40 ~ -72
周波数範囲（Hz）	該当なし
最大許容周波数範囲（Hz）	該当なし
最大定格出力（W）	1050
最大定格スタンバイ出力（W）	36
公称入力電圧（V rms）	-48
公称入力電流（A rms）	24
公称入力電圧の最大入力（W）	1154
公称入力電圧の最大入力（VA）	1154
最小定格効率（%）[1]	91
最小定格力率 [1]	該当なし
最大突入電流（A ピーク）	15
最大突入電流（ms）	0.2
最小ライドスルー時間（ms）[2]	5

注：

1. これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については http://www.80plus.org/ [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
2. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります。

表 47 UCS C245 M6 1600 W（AC）電源ユニットの仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲（V rms）	200 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲（V rms）	180 ~ 264			
周波数範囲（Hz）	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲（Hz）	47 ~ 63			
最大定格出力（W）	1600			
最大定格スタンバイ出力（W）	36			
公称入力電圧（V rms）	100	120	208	230
公称入力電流（A rms）	該当なし	該当なし	8.8	7.9
公称入力電圧の最大入力（W）	該当なし	該当なし	1778	1758
公称入力電圧の最大入力（VA）	該当なし	該当なし	1833	1813
最小定格効率（%）[1]	該当なし	該当なし	90	91
最小定格力率 [2]	該当なし	該当なし	0.97	0.97
最大突入電流（A ピーク）	30			
最大突入電流（ms）	0.2			
最小ライドスルー時間（ms）[2]	12			

注：

1. これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については http://www.80plus.org/ [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
2. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります

表 48 UCS C245 M6 2300 W（AC）電源ユニットの仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C20			
入力電圧範囲（Vrms）	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲（Vrms）	90 ~ 264			
周波数範囲（Hz）	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲（Hz）	47 ~ 63			
最大定格出力（W）[1]	2300			
最大定格スタンバイ出力（W）	36			
公称入力電圧（Vrms）	100	120	208	230
公称入力電流（Arms）	13	11	12	10.8
公称入力電圧の最大入力（W）	1338	1330	2490	2480
公称入力電圧の最大入力（VA）	1351	1343	2515	2505
最小定格効率（%）[2]	92	92	93	93
最小定格力率 [2]	0.99	0.99	0.97	0.97
最大突入電流（A ピーク）	30			
最大突入電流（ms）	0.2			
最小ライドスルー時間（ms）[3]	12			

注：

1. ローライン入力電圧（100 ~ 127 V）で動作時の最大定格出力は 1200 W に制限されます。
2. これは、80 Plus Titanium 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については http://www.80plus.org/ で公開されているテストレポートを参照してください。
3. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります

具体的な構成の電力を計算するには、次の URL にある Cisco UCS 電力計算ツールを使用してください。

http://ucspowercalc.cisco.com

環境仕様

表 49 に、C245 M6 SFF サーバの環境仕様を示します。

表 49 UCS C245 M6 SFF の環境仕様

パラメータ	最小
動作温度	10°C ~ 35°C（50°F ~ 95°F）の乾球温度 1 時間あたりの最大温度変化は 20°C（36°F） (変化率ではなく、一定時間内の温度変化) 湿度条件：非制御、50% RH 以内の開始条件 900 m ごとに最高温度が 1 ℃ （33.8°F）低下。
拡張動作温度	5 ~ 40°C（41 ~ 104°F)、直射日光なし 湿度条件：非制御、50% RH 以内の開始条件 900 m ごとに最高温度が 1 ℃ （33.8°F）低下。
非動作時温度	乾球温度 -40°C ~ 65°C（-40°F ~ 149°F)
動作時の相対湿度	10 ~ 90%、最大露点温度 28°C（82.4°F)、非凝縮環境 -12°C（10.4°F）の露点または 8% の相対湿度より高い（湿気が多い）ことが最低条件 最大露点 24°C（75.2°F）または最大相対湿度 90%
非動作時相対湿度	相対湿度 5% ~ 93%、結露しないこと、乾球温度 20°C ~ 40°C の最大湿球温度は 28°C。
最長動作期間	無制限
動作高度	最大標高 3050 メートル（10,006 フィート）
非動作高度	標高 0 ~ 12,000 メートル（39,370 フィート）
音響レベル測定 A 特性 ISO7779 LWAd（Bels)、23 °C (73 °F）で動作	5.5
音圧レベル測定 A 特性 ISO7779 LpAm（dBA)、23 °C (73 °F）で動作	40

拡張動作温度におけるハードウェア構成の制限

表 50　Cisco UCS C245 M6 における拡張動作温度でのハードウェア構成の制限

プラットフォーム[1]	ASHRAE A3（5°C ～ 40°C）[2]	ASHRAE A4（5 °C ～ 45 °C）[3]
プロセッサ：	155W+	155W+ および 105W+（4 または 6 コア）
メモリ：	LRDIMM	LRDIMM
ストレージ：	M.2 SATA SSD NVMe SSD	M.2 SATA SSD NVMe SSD HDD または SSD（背面ベイ）
ペリフェラル：	PCIe NVMe SSD GPU	PCIe NVMe SSD GPU VIC（スロット 1 および 4） NIC（スロット 1 および 4） HBA（スロット 1 および 4）

注：

1. 2 つの PSU が必要で、PSU 障害はサポートされません
2. Cisco UCS 非認定の周辺機器や 25 W 以上消費する周辺機器はサポートされません。
3. 高電力または最大電力のファン制御ポリシーを適用する必要があります。

コンプライアンス要件

C シリーズ サーバの規制準拠要件を次に示します。*表 51*

表 51 UCS C シリーズの規制準拠要件

パラメータ	説明
適合規格	本製品は、指令 2014/30/EU および 2014/35/EU による CE マーキングに準拠しています。
安全性	UL 60950-1 第 2 版 CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1 第 2 版 EN 60950-1 第 2 版 IEC 60950-1 第 2 版 AS/NZS 60950-1 GB4943 2001
EMC：エミッション	47CFR Part 15（CFR 47）クラス A AS/NZS CISPR 32、クラス A CISPR32 クラス A EN55032 クラス A ICES003 クラス A VCCI クラス A EN61000-3-2 EN61000-3-3 KN32 クラス A CNS13438 クラス A
EMC：イミュニティ	EN55024 CISPR24 EN300386 KN35

シスコ コンタクトセンター

自社導入をご検討されているお客様へのお問い合わせ窓口です。
製品に関して ｜ サービスに関して ｜ 各種キャンペーンに関して ｜ お見積依頼 ｜ 一般的なご質問

お問い合わせ先
お電話での問い合わせ
平日 9:00 - 17:00
0120-092-255

お問い合わせウェブフォーム
cisco.com/jp/go/vdc_callback

©2022 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標登録または商標です。
本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R) この資料の記載内容は20XX年X月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。

シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー
cisco.com/jp